

札幌市産業の現状分析 資料集

平成 21 年 12 月

札幌市産業振興部経済企画課

< 目次 >

経済成長の経緯・景気の動向

経済成長の経緯	1
ア) 人口増加と市内総生産額の推移	1
イ) 全国の開発予算に占める北海道開発事業費	1
景気の動向	2
ア) 名目総生産の推移	2
イ) 札幌市内企業の景気動向指数 (B.S.I.) の動き	2

人口動向

総人口の推移	3
ア) 人口増加率と将来人口の推移	3
イ) 自然増加及び社会増加の推移	4
ウ) 北海道の人口に対する割合	4
生産年齢人口の推移	5
高齢化の進展	6
全人口に占める女性の割合	6
人口流出	7
ア) 札幌市内と道内外との転出入者数の推移	7
イ) 年代別転入超過・転出超過の推移	8
ウ) 市外への転出者の移動前後の産業別就業割合	9
エ) 大学卒業者の道外就職状況.....	10
オ) 札幌広域都市圏と札幌市内の通勤流入・流出.....	10
有業率の推移.....	11
ア) 有業率.....	11
イ) 年代別有業率.....	11

産業特性

各種産業構造資料.....	12
ア) 従業員規模別、資本金規模別の企業数割合.....	12
イ) 事業所と従業員数の産業別の割合.....	13
ウ) 産業別事業所数の推移.....	14
エ) 総生産額の産業別内訳.....	15
オ) 全事業所に占める支店の割合.....	16
事業所の新規開業率と廃業率.....	17
ア) 新規開業率.....	17
イ) 廃業率.....	18
ウ) 新規開業率と廃業率の差異.....	19
職業別有効求人倍率の状況.....	20
域際収支.....	21
ア) 北海道の域際収支.....	21
イ) 札幌市の域際収支.....	22
一人当たり市民所得.....	23

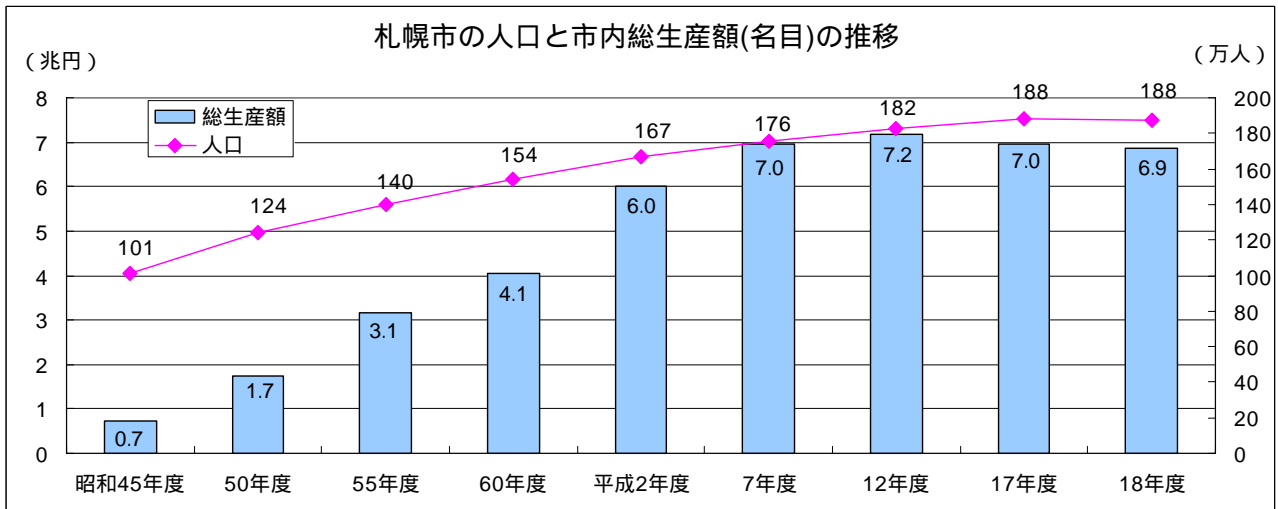
都市機能

北海道・札幌の自然	24
ア) 平均気温及び降水量	24
イ) 災害発生状況	24
北海道・札幌のビジネスコスト	26
札幌周辺交通ネットワークの概況	27
ア) 旅客航空輸送	27
イ) 旅客船舶輸送	28
ウ) 旅客バス輸送	29
エ) 旅客JR、地下鉄等の輸送	29
オ) 貨物航空輸送	30
カ) 貨物船舶輸送	31
北海道・札幌市の農業、水産業の概況	32
ア) 食糧自給率	32
イ) 北海道・札幌の農業の状況	33
ウ) 北海道の水産業の状況	34
エ) 札幌市中央卸売市場の概況	36
札幌市内の工業団地一覧	37
商店街、NPO法人の概要	38
ア) 商店街数の推移	38
イ) NPO法人数の推移	39
札幌広域都市圏の大学等教育機関	40
ア) 大学・短期大学の一覧	40
イ) 学生の学科別内訳及び卒業生の産業別内訳	41
観光客数及び主要観光スポット等の概況	42
ア) 札幌市の主な観光施設・観光行事	42
イ) 観光客数の推移	43
ウ) 外国人観光客の状況	44
札幌市の文化芸術施設等の概況	45
ア) 札幌市の主な文化芸術施設等の一覧	45
イ) 音楽関連イベント、施設等の概況	47
札幌市のスポーツ施設等の概況	48
ア) 札幌市の主なスポーツ施設の一覧	48
イ) 札幌ドーム入場者数	49
ウ) スキー場リフト入場者数	50
エ) スポーツ種類別行動者率	50
札幌市の都市イメージ	51
ア) 市政世論調査の状況	51
イ) 来札観光客満足度調査の状況	52
ウ) 地域ブランド調査	53

経済成長の経緯・景気の動向

経済成長の経緯

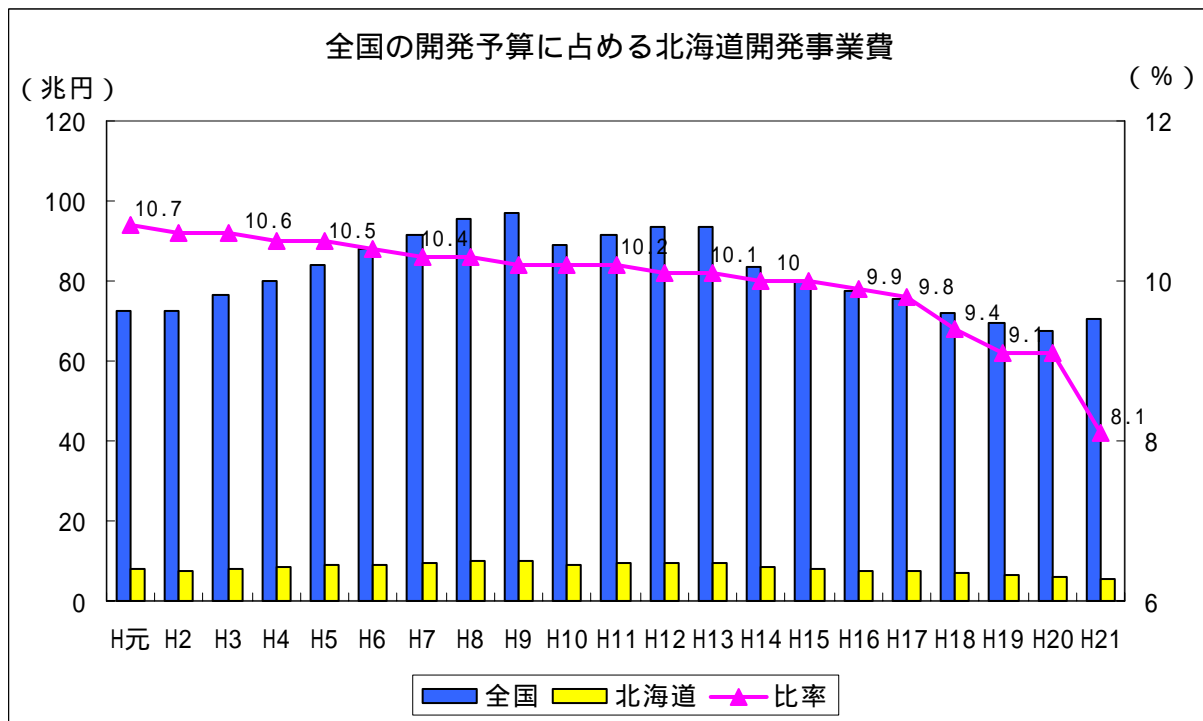
ア) 札幌市の人口と市内総生産額の推移



資料:札幌市政策企画部

札幌市の人口は、増加傾向が続き、平成 21 年 5 月には、人口 190 万人を突破した。
 札幌市の市内総生産額も、人口増加に合わせて増加が続き、平成 18 年度の名目市内総生産額は、総額 6 兆 8,694 億円となった。

イ) 全国の開発予算に占める北海道開発事業費

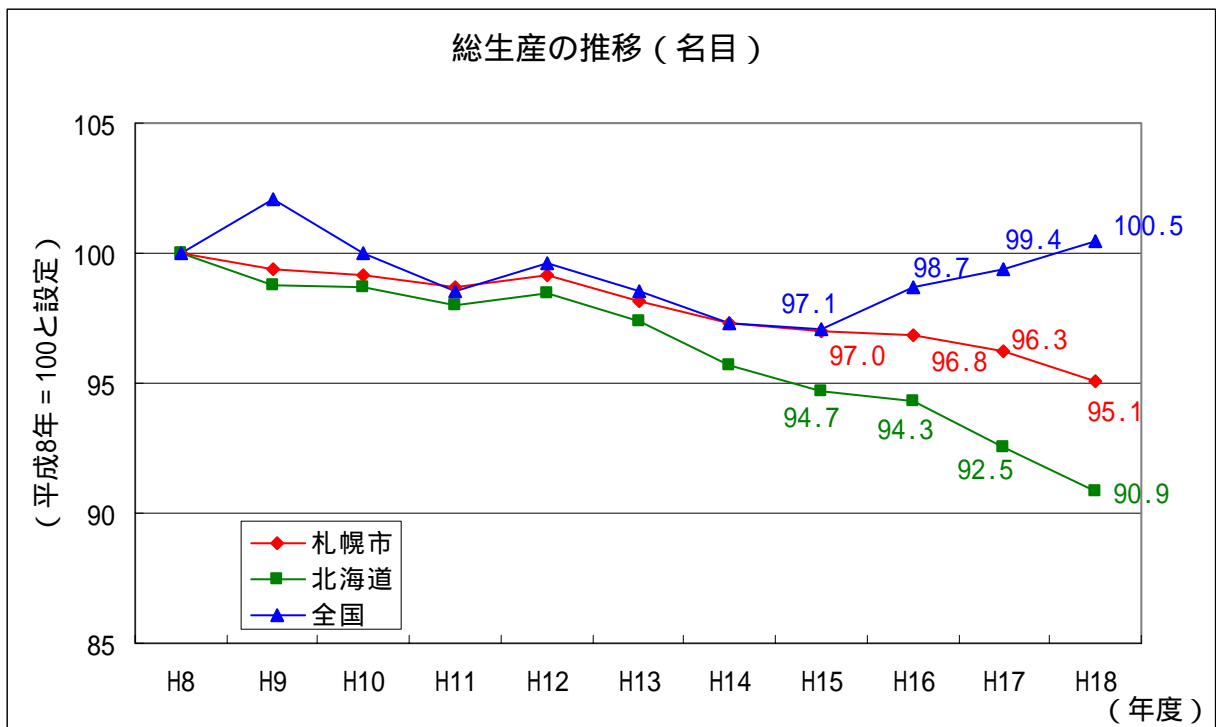


資料:国土交通省北海道開発局

平成 15 年度までは、全国の開発予算に占める北海道開発事業費の割合は、約 10%を超えていたが、近年は減少傾向にある。

景気の動向

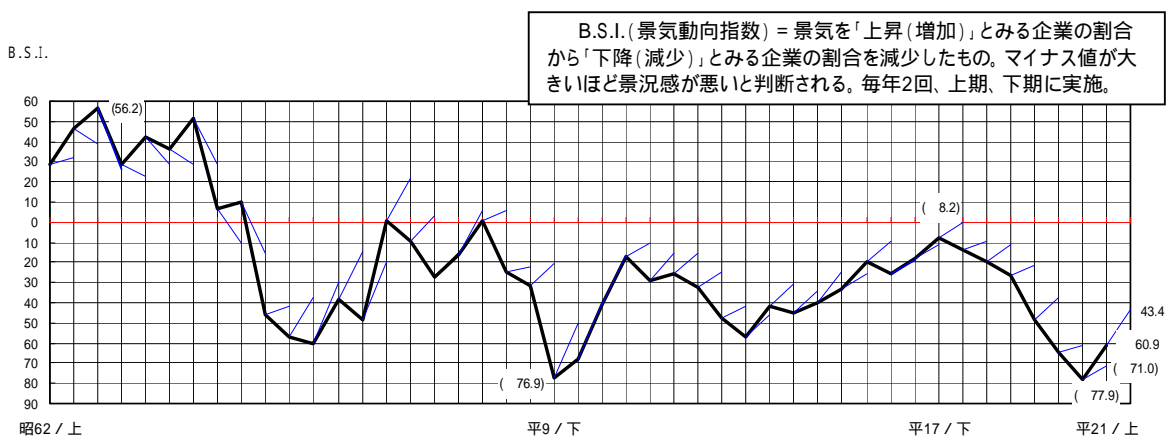
ア) 総生産の推移



資料：平成 19 年度国民経済計算（内閣府）、平成 18 年度道民経済計算年報（北海道企画振興部）、札幌市政策企画部

北海道の名目総生産は、平成 8 年から 18 年の 10 年間で約 1 割減と、低迷を続けている。札幌市も、北海道と同様、低迷傾向にある。

イ) 札幌市内企業の景気動向指数（B.S.I.）の動き



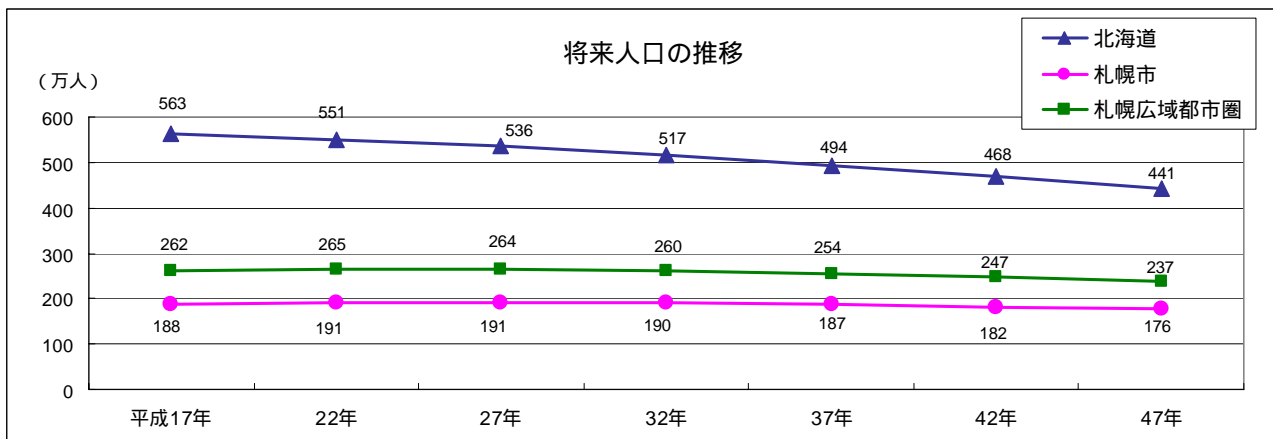
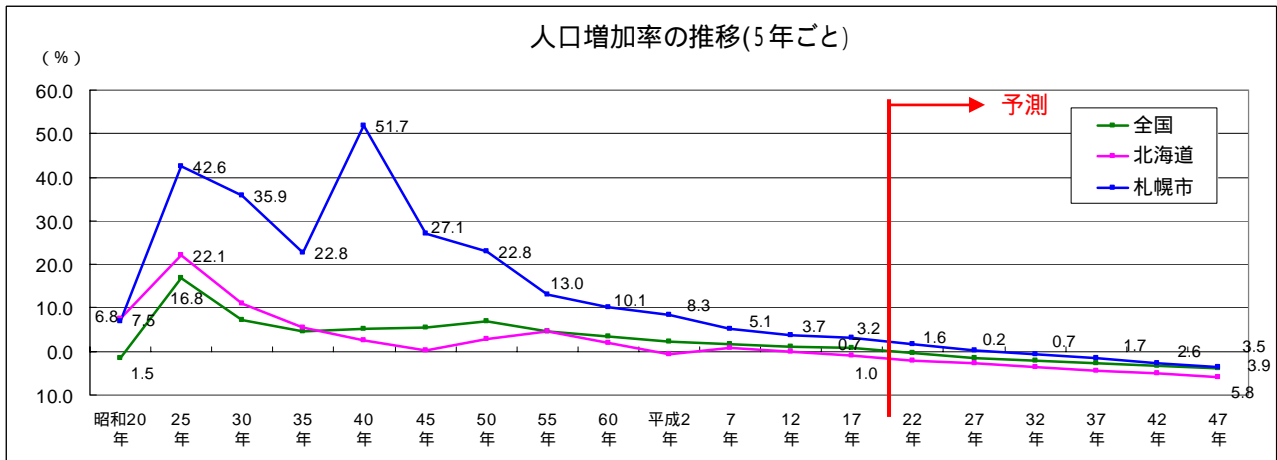
資料：札幌市産業振興部

昭和 63 年に 56.2 であった B.S.I. は下降を続け、拓銀破綻の影響を受けた平成 9 年には 76.9 となった。その後は持ち直していたが、世界的な不況の影響を受けた平成 20 年度下半期には 77.9 と、過去最低を記録した。

人口動向

総人口の推移

ア) 人口増加率と将来人口の推移

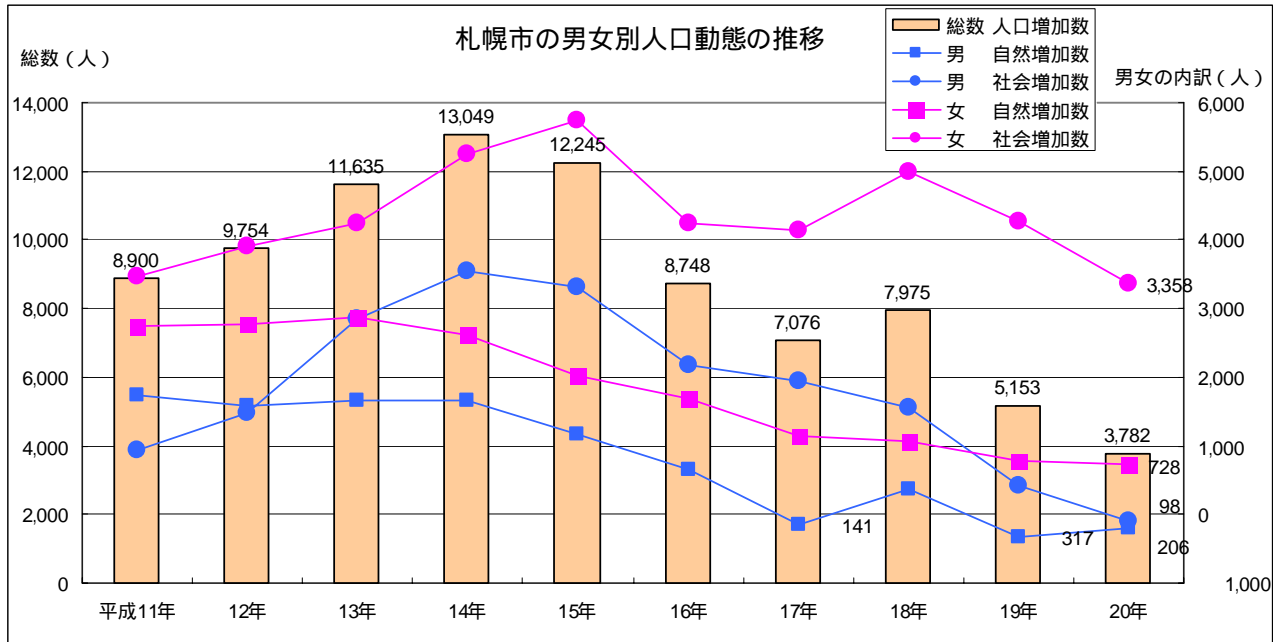


資料: 国勢調査(総務省)、国立社会保障・人口問題研究所

札幌市の人口は戦後増加を続け、平成21年に190万人を突破したものの、近年、人口増加率は鈍化傾向を示している。

北海道の人口は、全国を上回るペースで人口が減少しており、平成17年から平成47年の30年間で約120万人が減少する見込み。札幌市の人口も、平成32年には減少に転ずる。

イ) 自然増加及び社会増加の推移

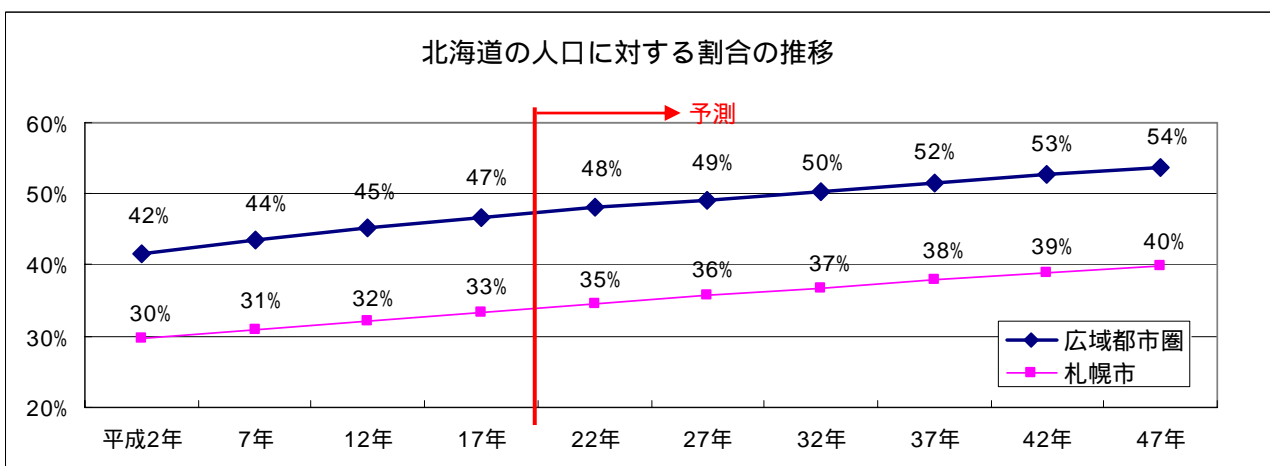


資料：住民基本台帳

札幌市の人口増加数（自然増加・社会増加計）は、平成14年の13,049人をピークに縮小傾向が続き、平成20年には4,000人を割っている。

特に、男性については、すでに自然増加数がマイナスに転じているほか、平成20年には社会増加数もマイナスに転じている

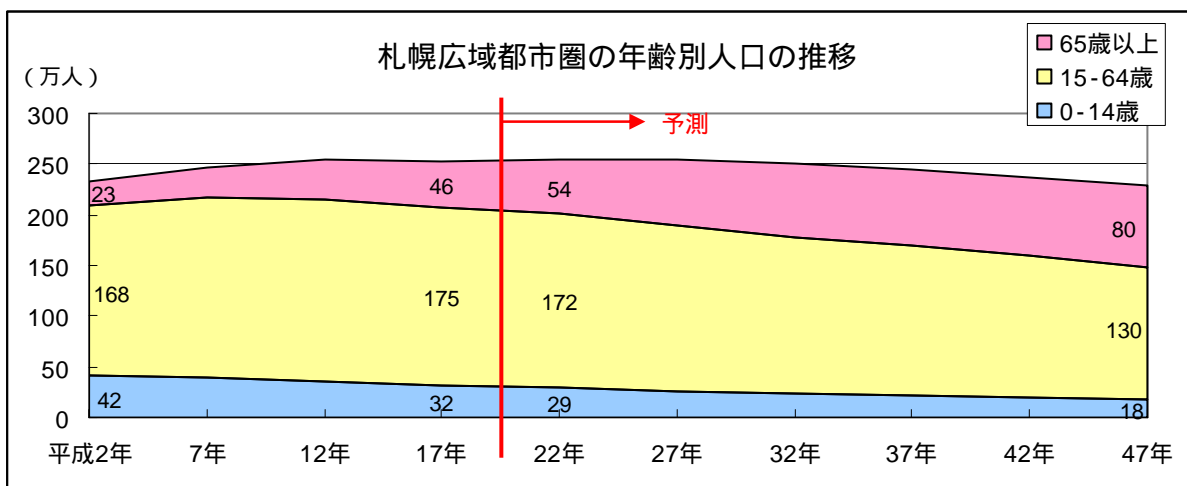
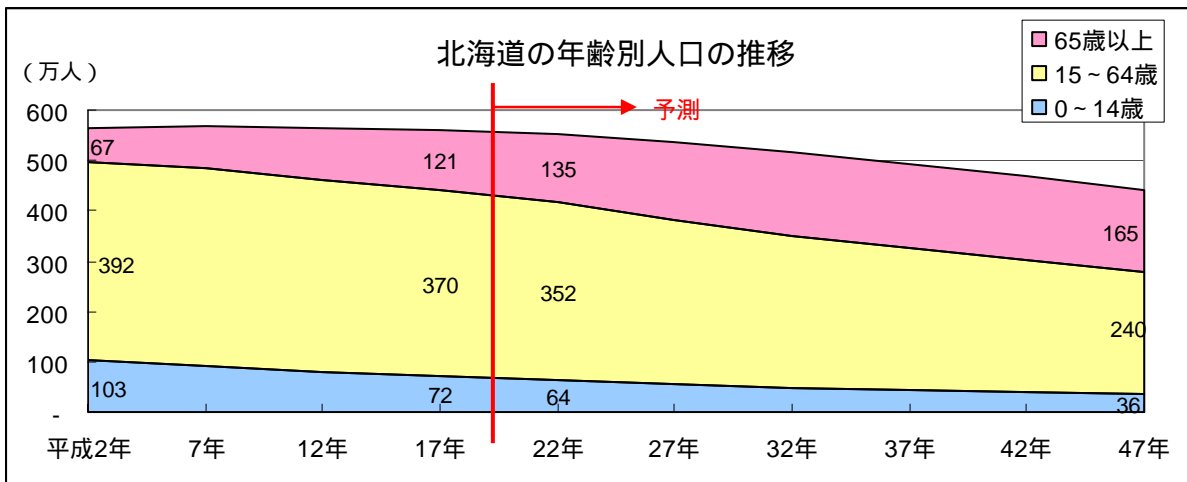
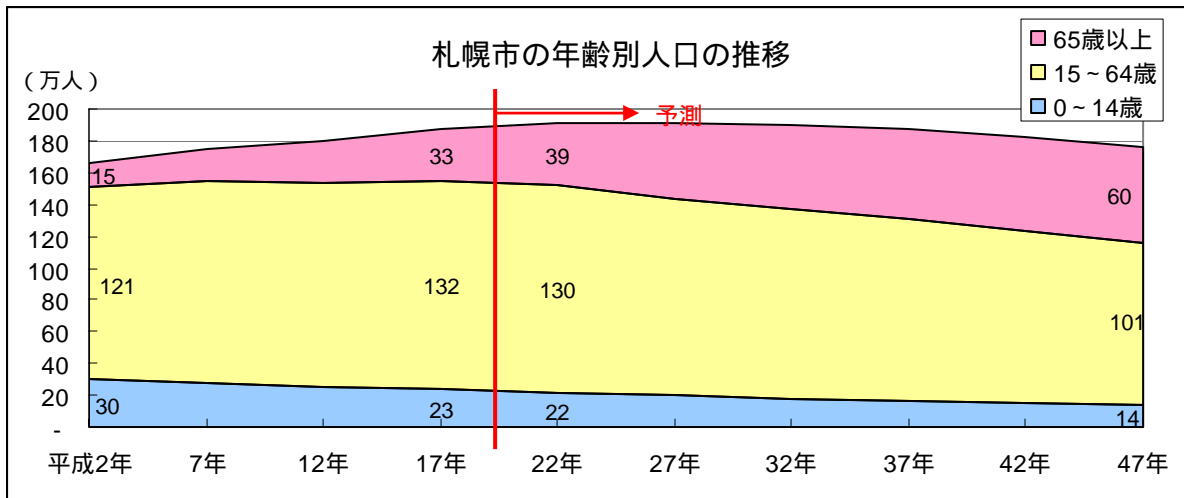
ウ) 北海道の人口に対する割合



資料：国勢調査（総務省）、国立社会保障・人口問題研究所

札幌市、札幌広域都市圏とも、平成32年以降、人口減少に転ずる見込みであるが、北海道全体の人口に対する札幌市、札幌広域都市圏の人口の割合は、増加傾向で推移する見込みである。

生産年齢人口の推移

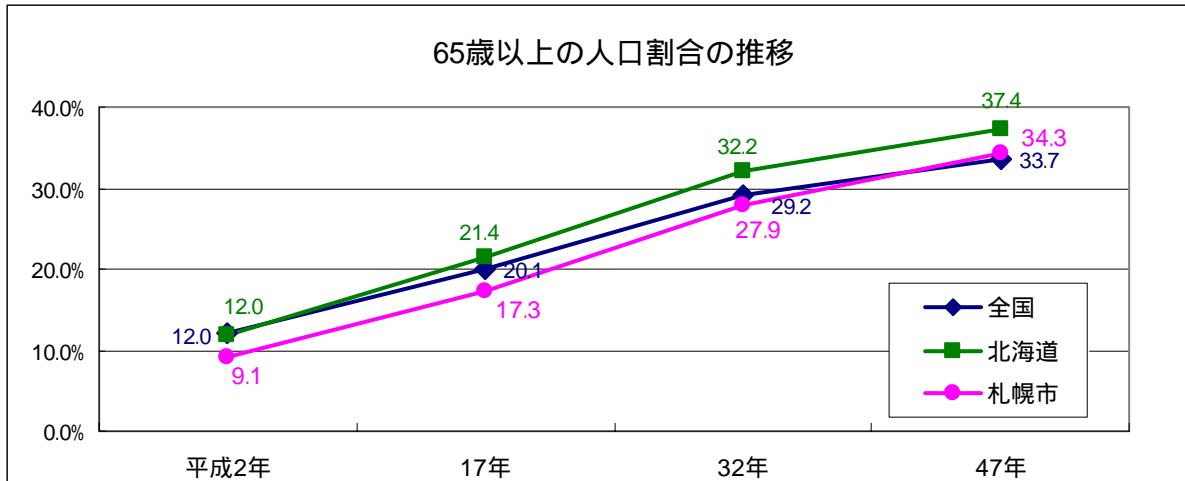


資料: 国勢調査(総務省)、国立社会保障・人口問題研究所

札幌市の生産年齢人口(15~64歳)は、平成17年をピークに減少となり、平成47年までの30年間で約30万人減少する見込み。

北海道、札幌広域都市圏でも、同様に生産年齢人口は減少する見込み。

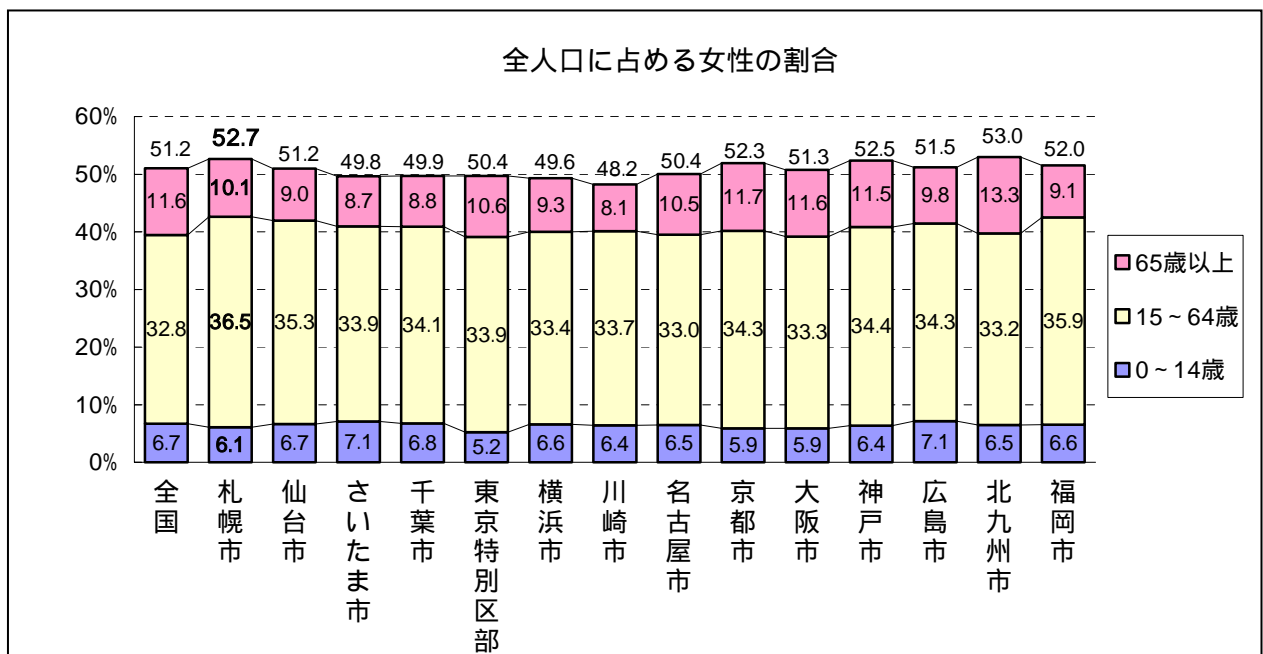
高齢化の進展



資料：国勢調査（総務省）、国立社会保障・人口問題研究所

札幌市の65歳以上の人口割合について、平成2年と平成17年の人口構成比を比較すると、9%から17%へとほぼ倍増しており、平成47年には34%に達する見込みである。全国、北海道についても、同様の傾向で高齢化が進展すると見込まれている。

全人口に占める女性の割合

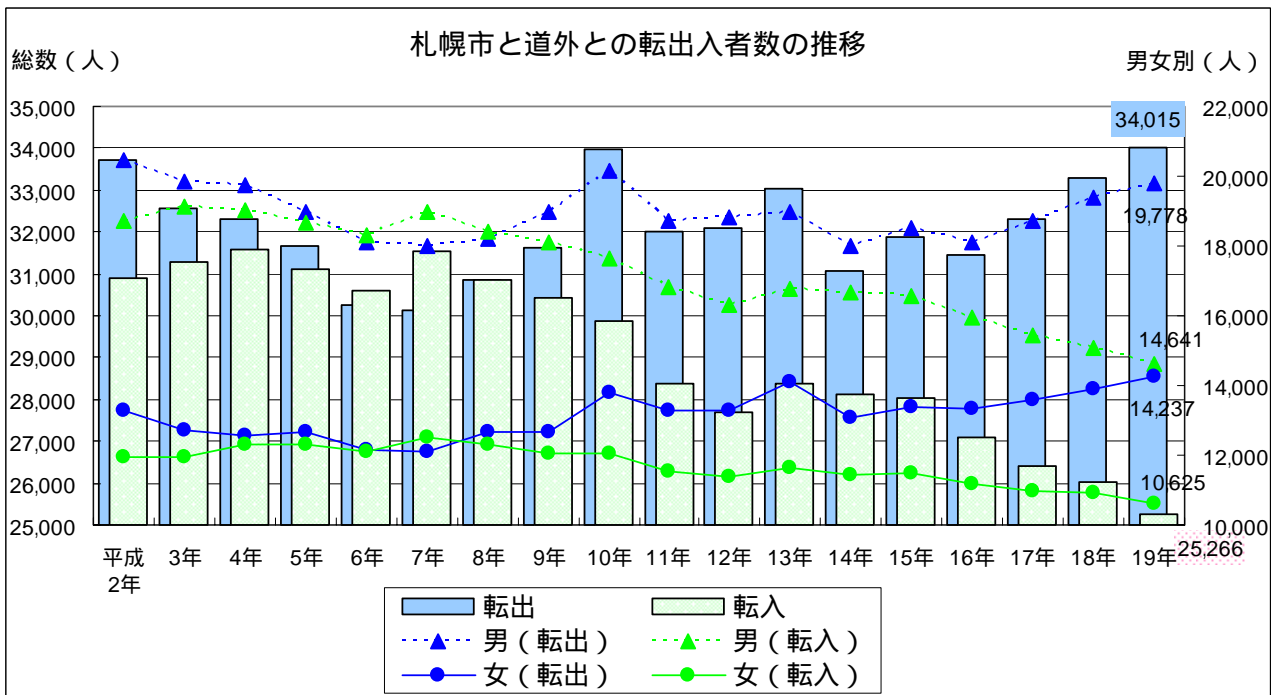
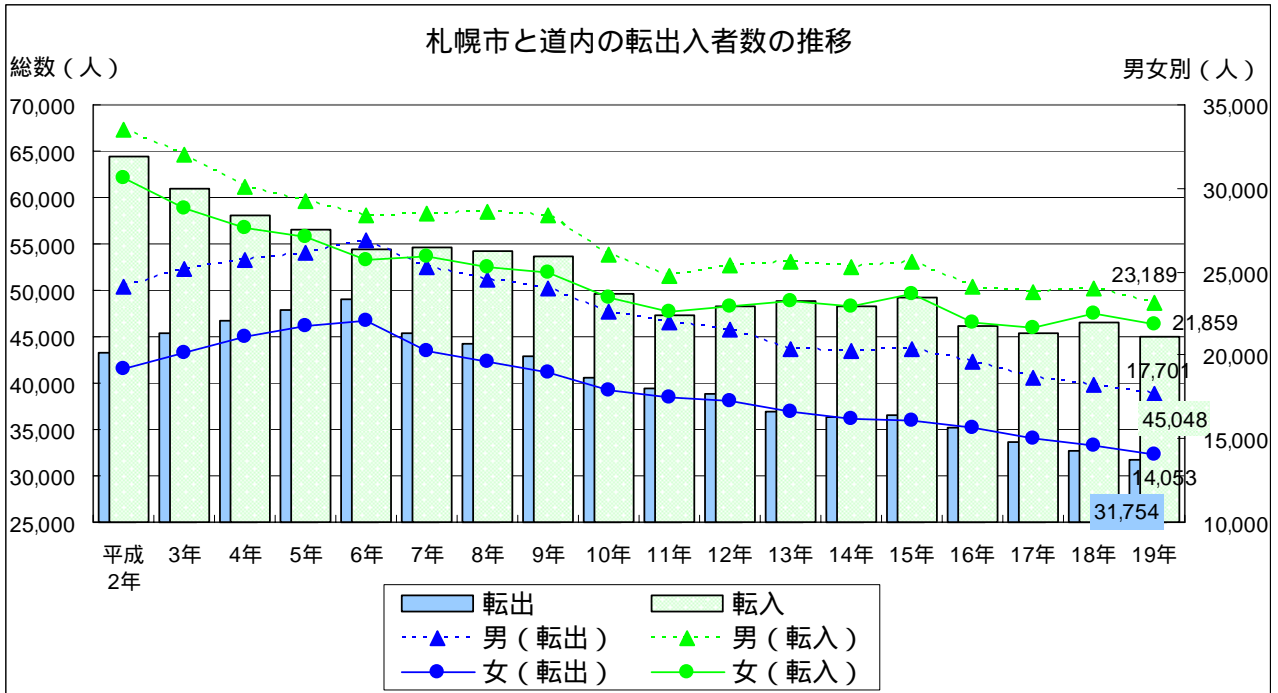


資料：平成17年国勢調査（総務省）

全国平均や他の大都市と比較して、全人口に占める女性の割合が高い(北九州市に次いで2番目)。年代別に見ると、15歳～64歳の生産年齢人口の割合が特に高くなっている。

人口流出

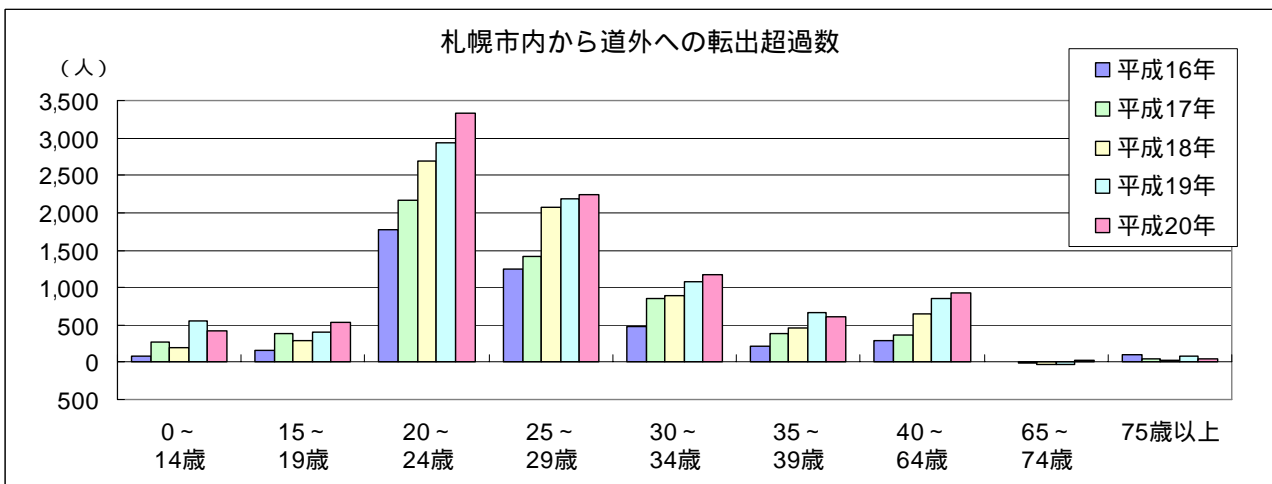
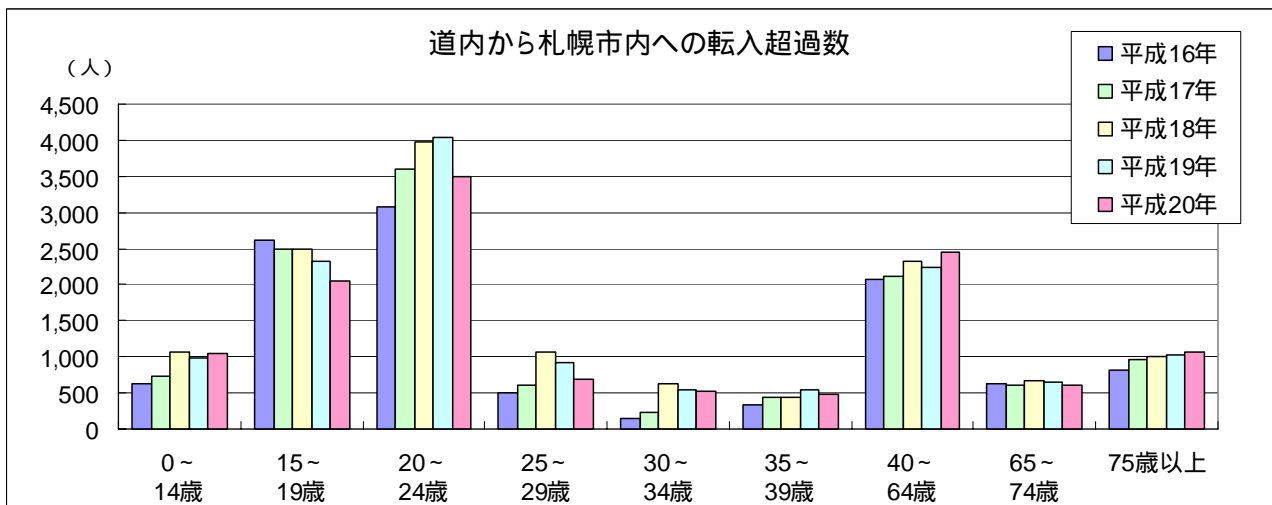
ア) 札幌市内と道内外との転出入者数の推移



資料: 札幌市住民基本台帳

道内他市町村から札幌市への転入、札幌市から道内他市町村への転出とも、減少傾向にある。道外から札幌市への転入は減少傾向であるが、札幌市から道外への転出は、年々増加している。特に、男性の転出者数が多い。

イ) 年代別転入超過・転出超過の推移

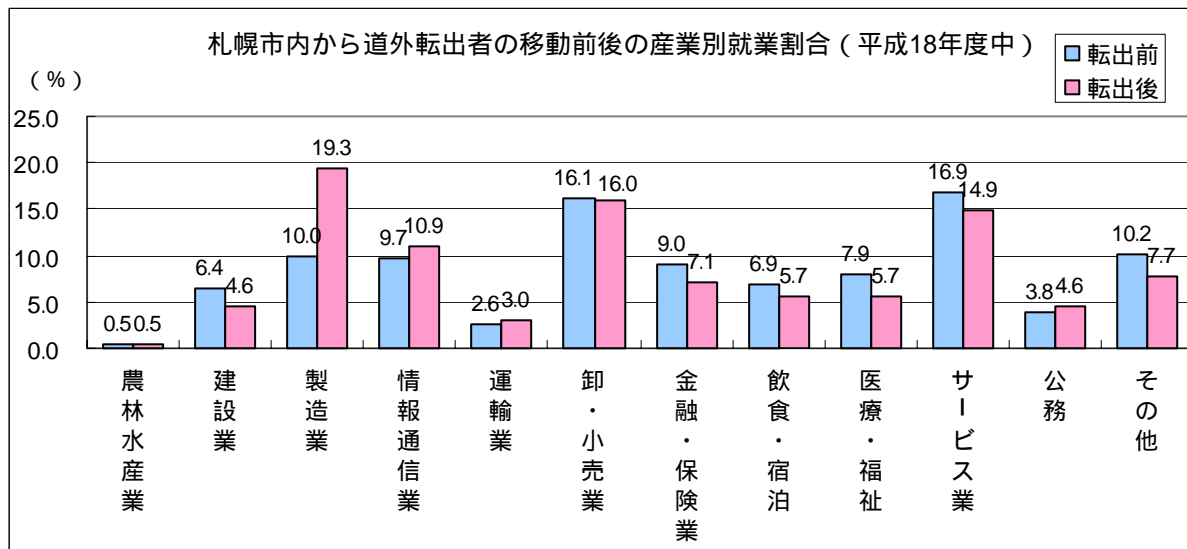
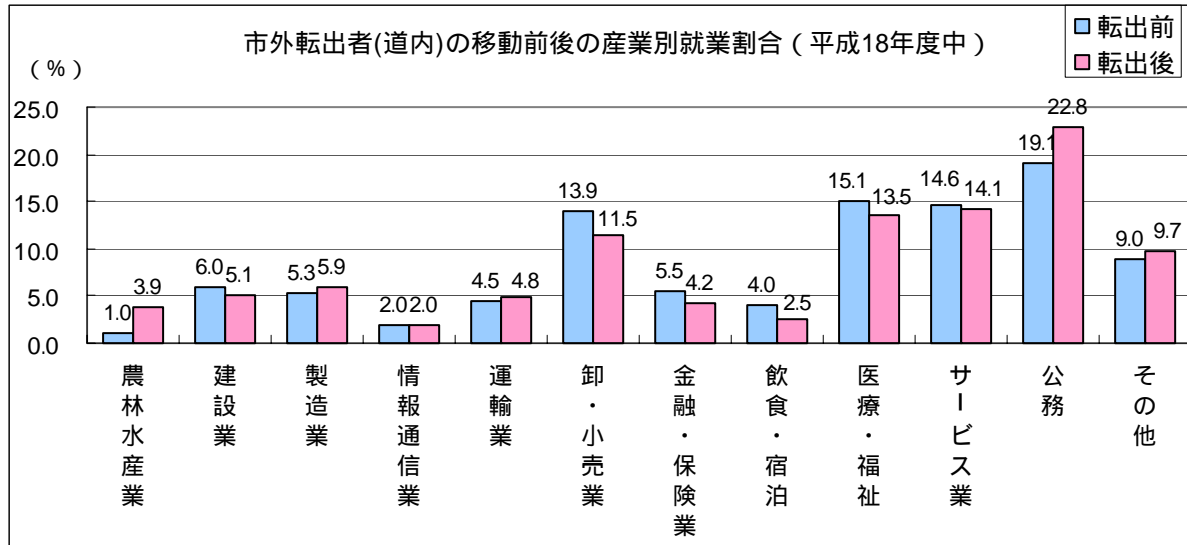


資料：札幌市住民基本台帳

転出入を年代別で見ると、道内については、全年代において転入超過となっており、特に15～24歳に集中している。

道外については、平成20年には全年代において転出超過となっている。このうち、特に20代の転出超過が多くなっており、超過数も年々増加している。

ウ) 市外への転出者の移動前後の産業別就業割合 (15歳以上)

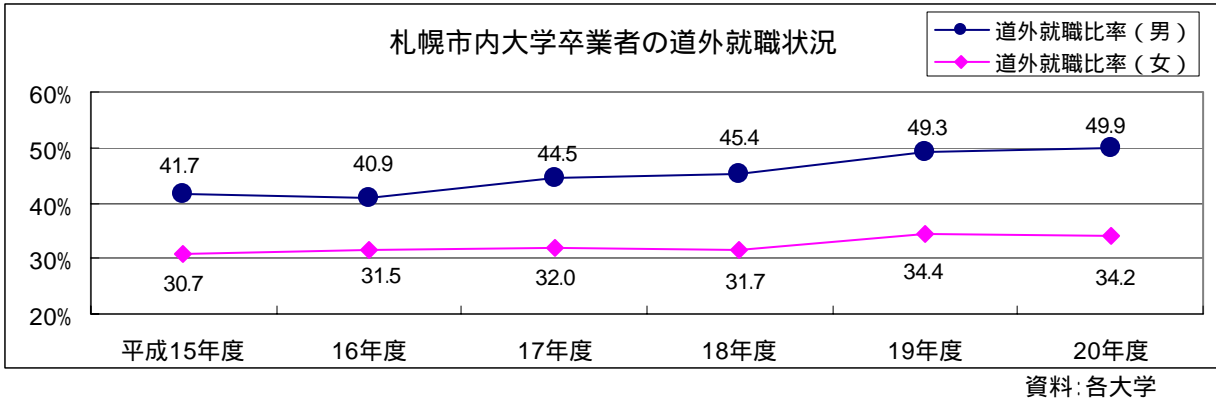


資料:平成18年度札幌市人口移動実態調査(札幌市)

札幌市内から道内他市町村への転出者は、転出前に比べて農林水産業に就業する割合が高くなっており、卸・小売業、医療・福祉業、飲食・宿泊業などの第三次産業に就業する割合が低くなっている。

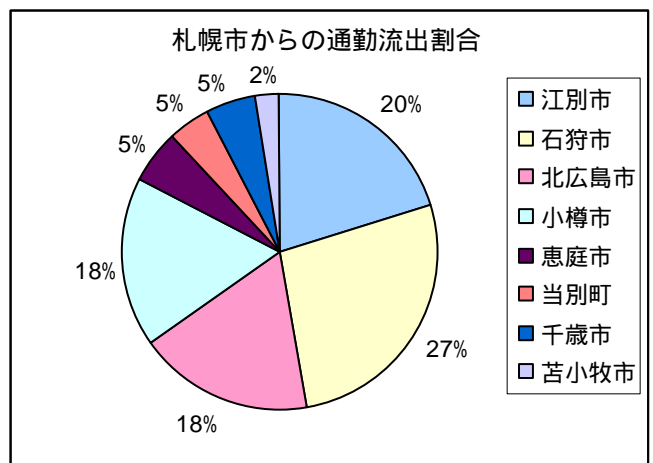
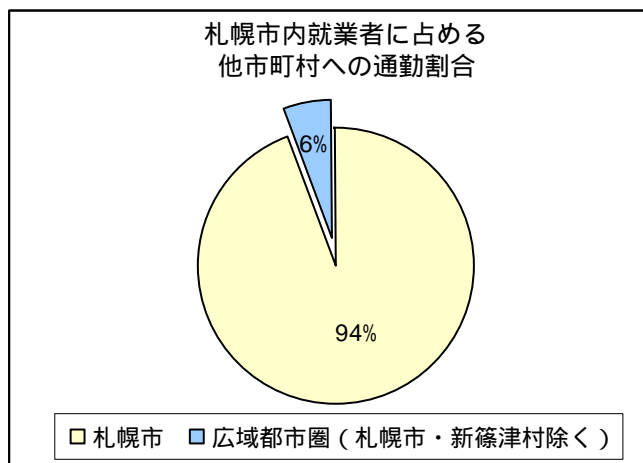
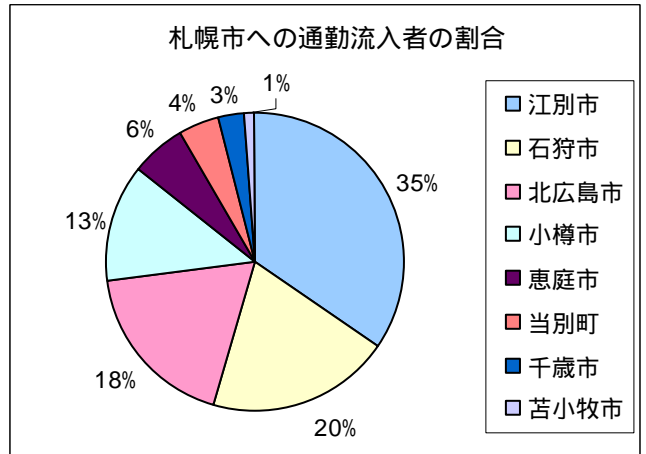
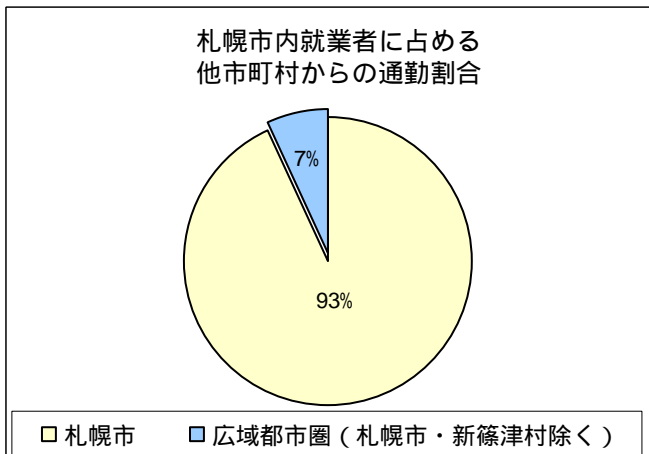
札幌市内から道外への転出者は、転出前に比べて製造業に就業する割合が大幅に上昇しており、金融・保険業や医療・福祉業などの第三次産業に就業する割合が低くなっている。

工) 大学卒業者の道外転出状況



札幌市内の大学卒業者の就職状況は、男性、女性ともに道外就職率が年々増加しており、平成20年度には男性の約半数が道外に就職している。

オ) 札幌広域都市圏から札幌市内への通勤流入



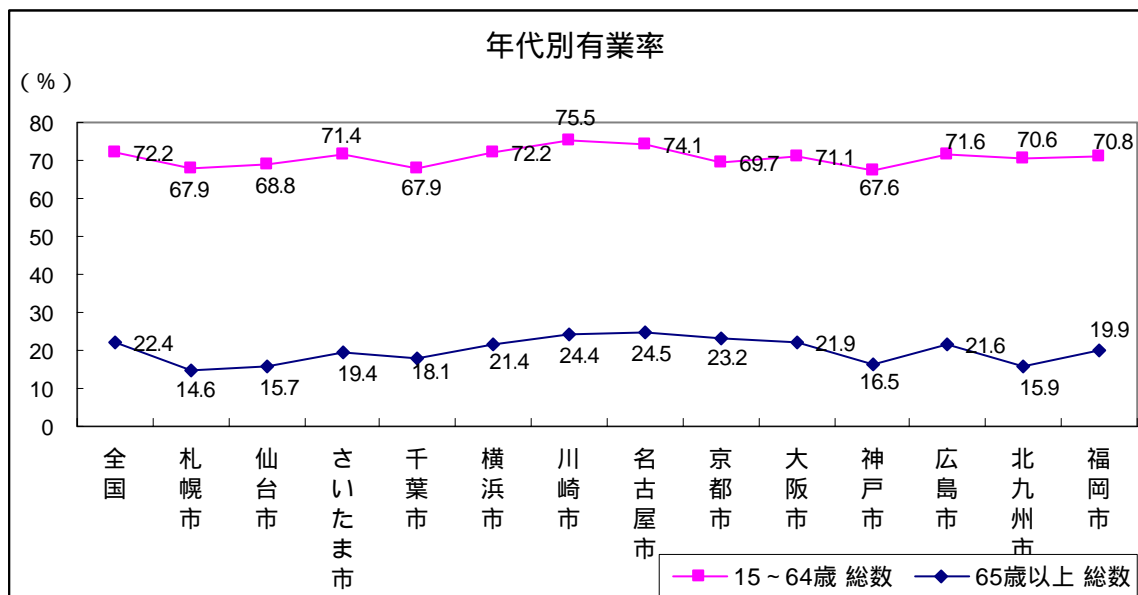
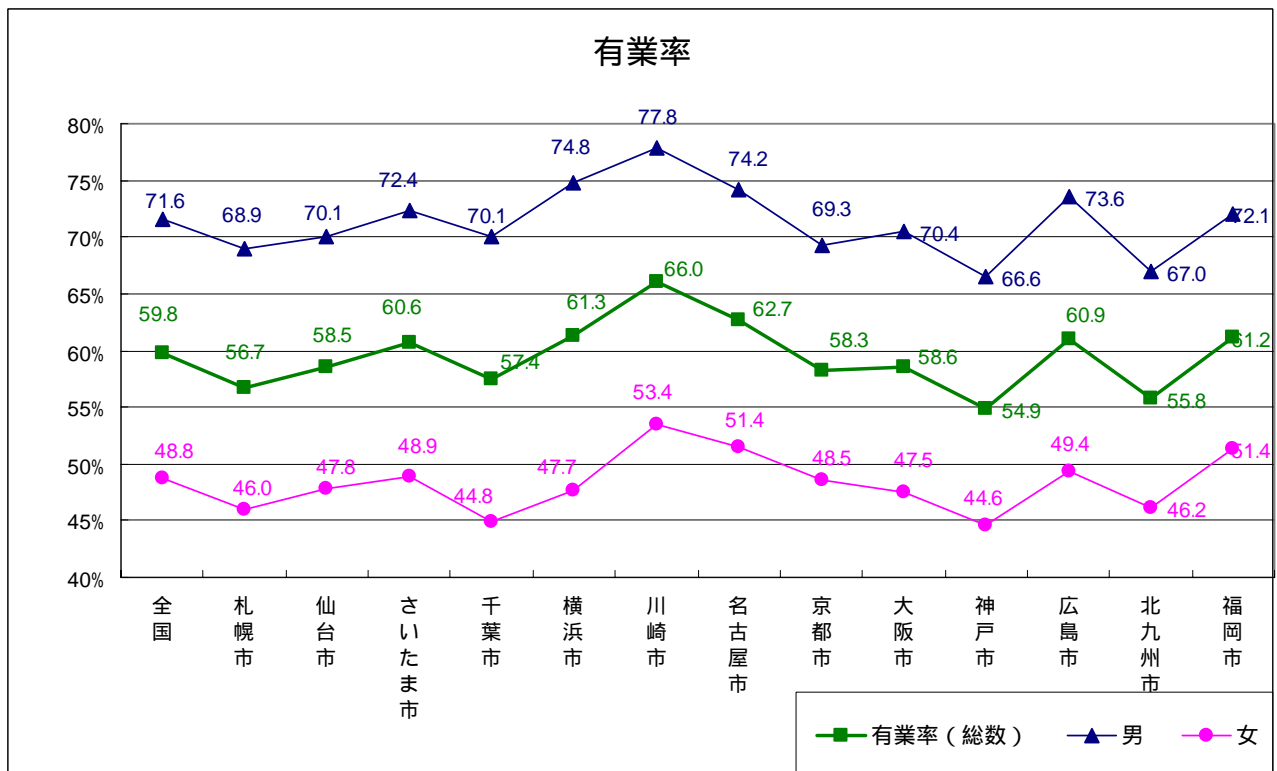
資料:平成17年国勢調査(総務省)

札幌市での就業者のうち、7%が広域都市圏から流入している。市町村別にみると、江別市が一番多く、次いで石狩市、北広島市となっている。

札幌市に住む就業者のうち、6%が広域都市圏へ流出している。市町村別にみると、石狩市が一番多く、次いで江別市、北広島市となっている。

有業率

ア) 男女別、高齢者の有業率



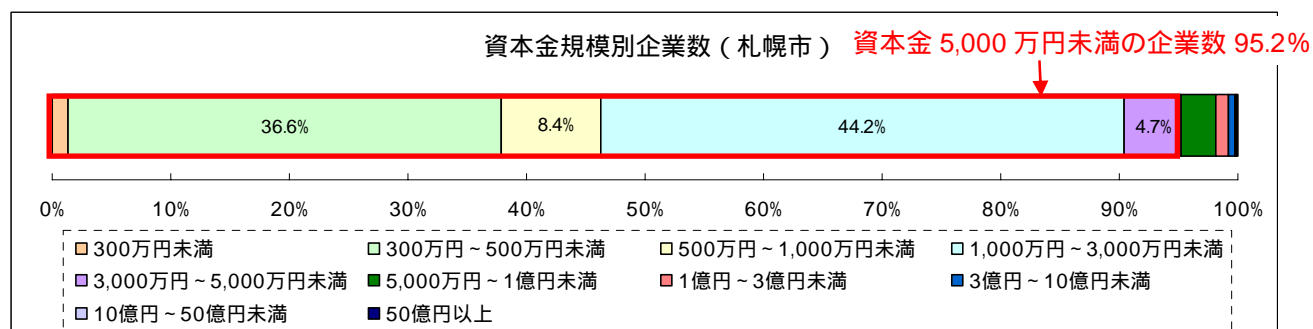
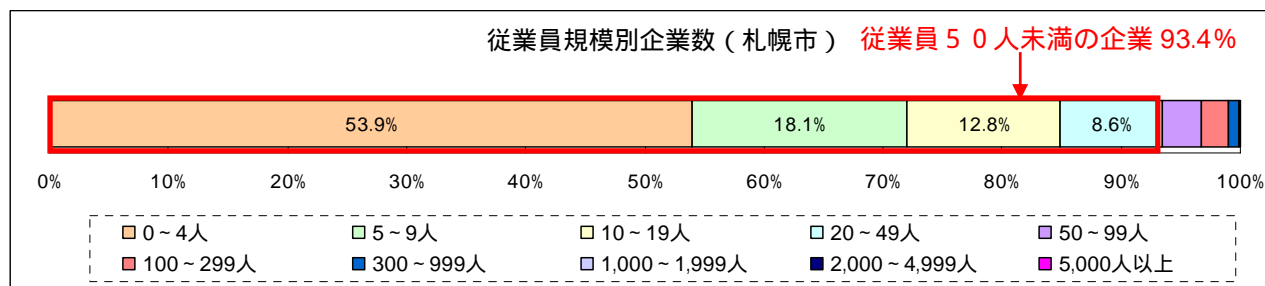
資料: 就業構造基本調査(総務省)

全国平均や他の大都市と比較して、有業率は低水準である。年代別でみると、特に65歳以上の有業率が低くなっており、13大都市の中で最も低い。

産業特性

各種産業構造資料

ア) 従業員規模別、資本金規模別の企業割合



資料:平成 18 年事業所・企業統計調査(総務省)

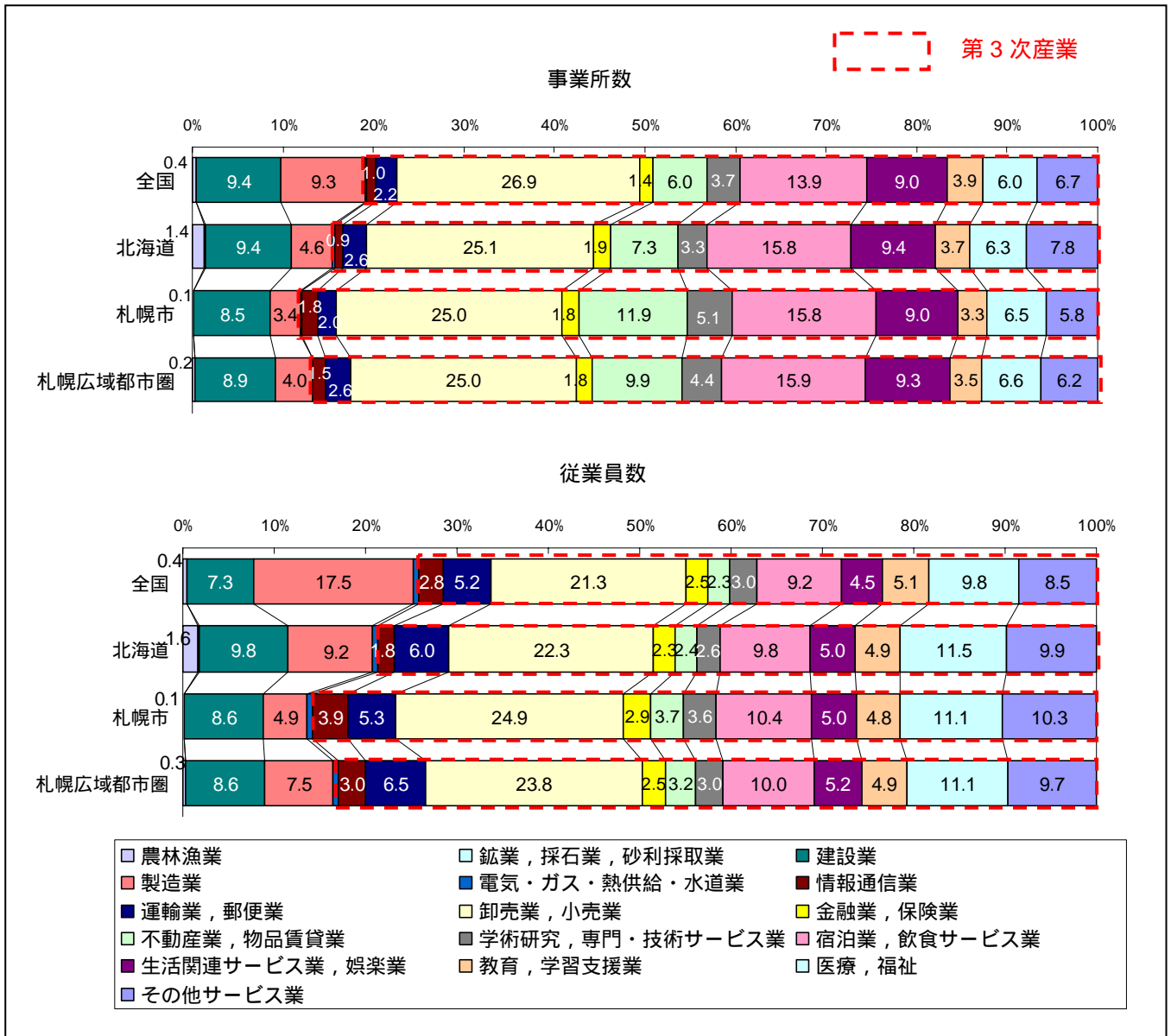
札幌市の企業の 9 割以上は、中小企業で占められている。従業員規模別でみると、従業員 4 人以下の企業が半数を超えている。

< 参考 >

中小企業の定義（中小企業基本法）

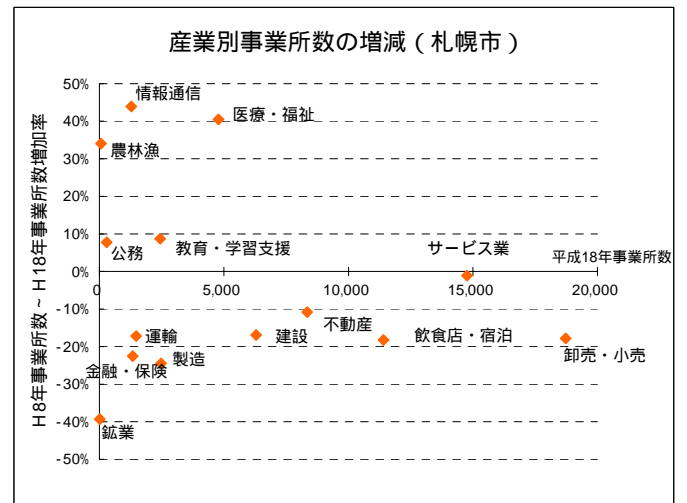
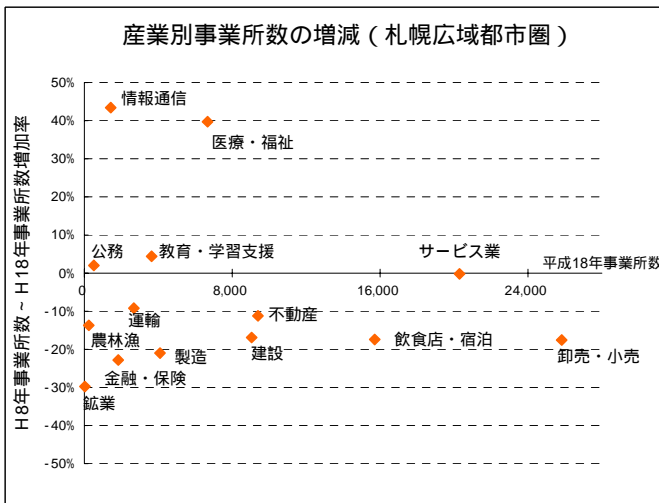
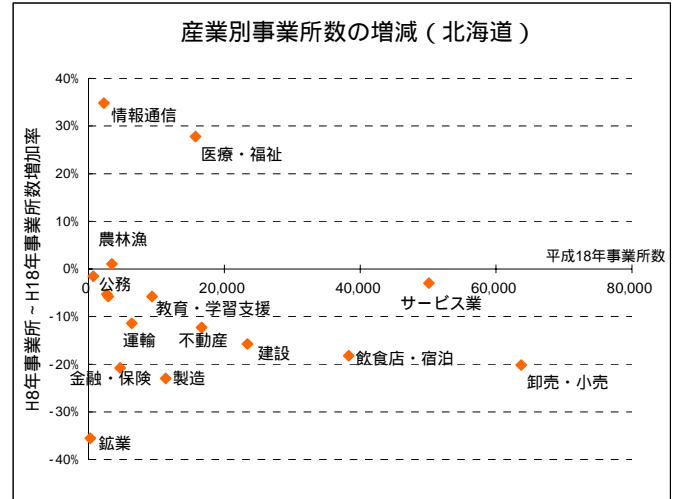
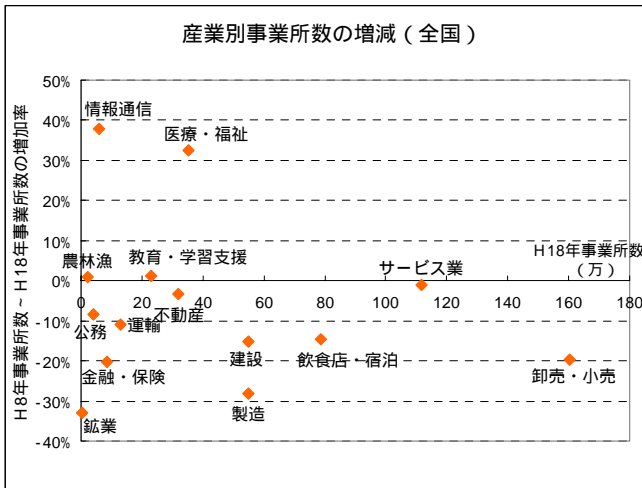
製造業その他	資本金の額又は出資の総額が 3 億円以下の会社並びに常時使用する従業員の数が 300 人以下の会社及び個人
卸 売 業	資本金の額又は出資の総額が 1 億円以下の会社並びに常時使用する従業員の数が 100 人以下の会社及び個人
小 売 業	資本金の額又は出資の総額が 5 千万円以下の会社並びに常時使用する従業員の数が 50 人以下の会社及び個人
サービス業	資本金の額又は出資の総額が 5 千万円以下の会社並びに常時使用する従業員の数が 100 人以下の会社及び個人

イ) 事業所と従業員数の産業別割合



札幌市および札幌広域都市圏の産業構造は、事業所、従業員数ともに、全国に比べて、製造業などの第2次産業の割合が低く、卸・小売業や、宿泊、飲食業、サービス業などの第3次産業の割合が中心の産業構造となっている。その傾向は、札幌広域都市圏よりも札幌市で顕著である。札幌市の製造業の割合は、従業員数で見ると全国の1/3にも満たない。

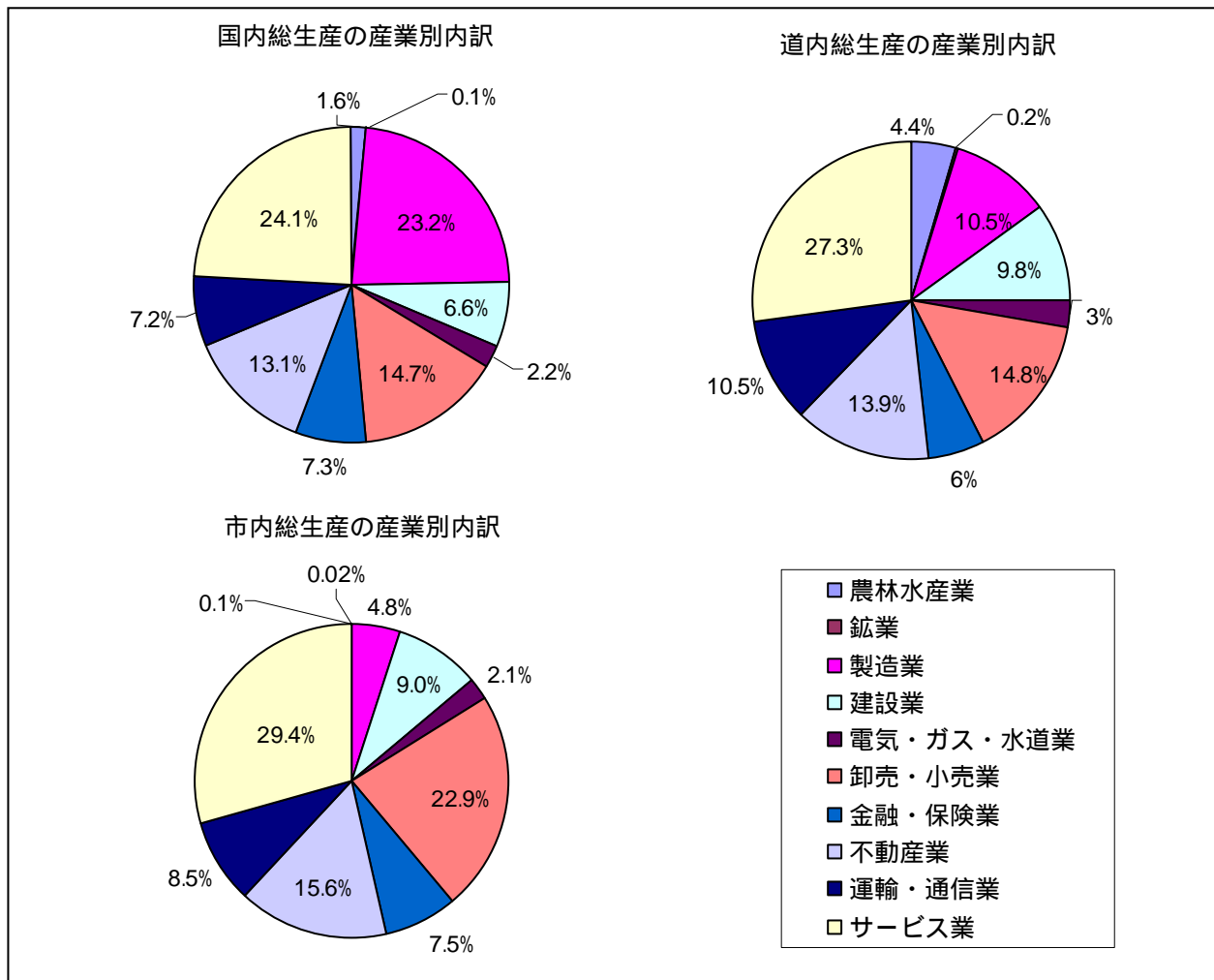
ウ) 産業別事業所数の推移



資料:平成18年事業所・企業統計調査(総務省)

札幌市の産業別事業所数をみると、情報通信、医療福祉、農林漁業で事業所数が増加しており、全国や北海道と比較しても増加率は大きい。反対に、減少しているのは、鉱業、製造業、金融・保険業であり、全国や北海道と傾向はほぼ一致している。

エ) 総生産額の産業別内訳 (名目)

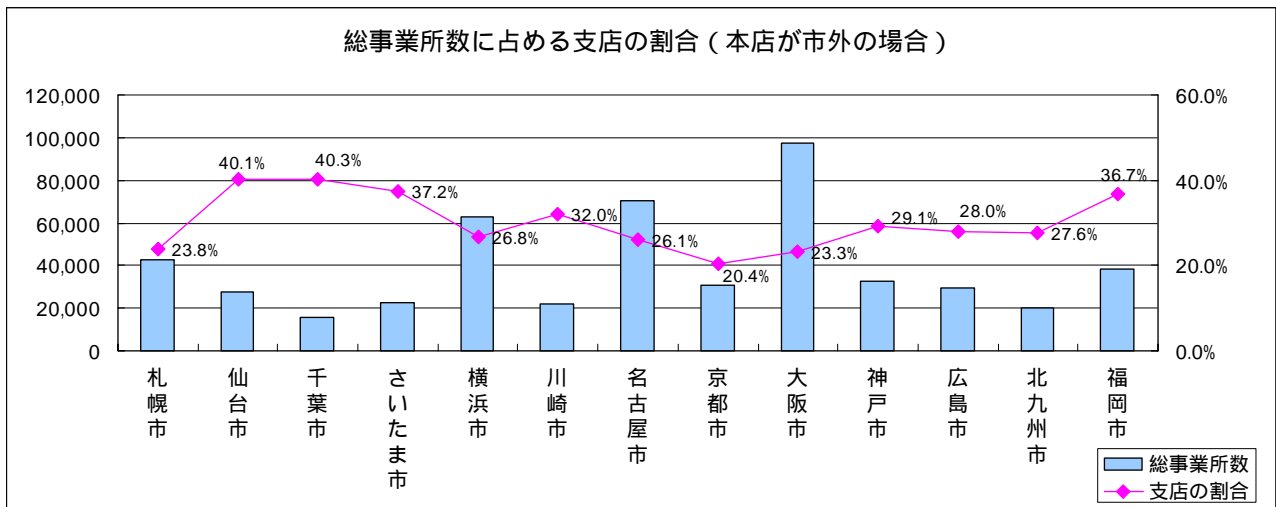


資料: 平成 19 年度国民経済計算 (内閣府)、平成 18 年度道民経済計算 (北海道)
平成 18 年度市民経済計算 (札幌市)

全国と比べて、北海道と札幌市は製造業の割合が低く、特に札幌市では、全国の約 1 / 4 にも満たない。

札幌市では、卸・小売業やサービス業の割合が全国や北海道よりも高く、第三次産業中心の産業構造となっている。

オ) 全事業所に占める支店の割合

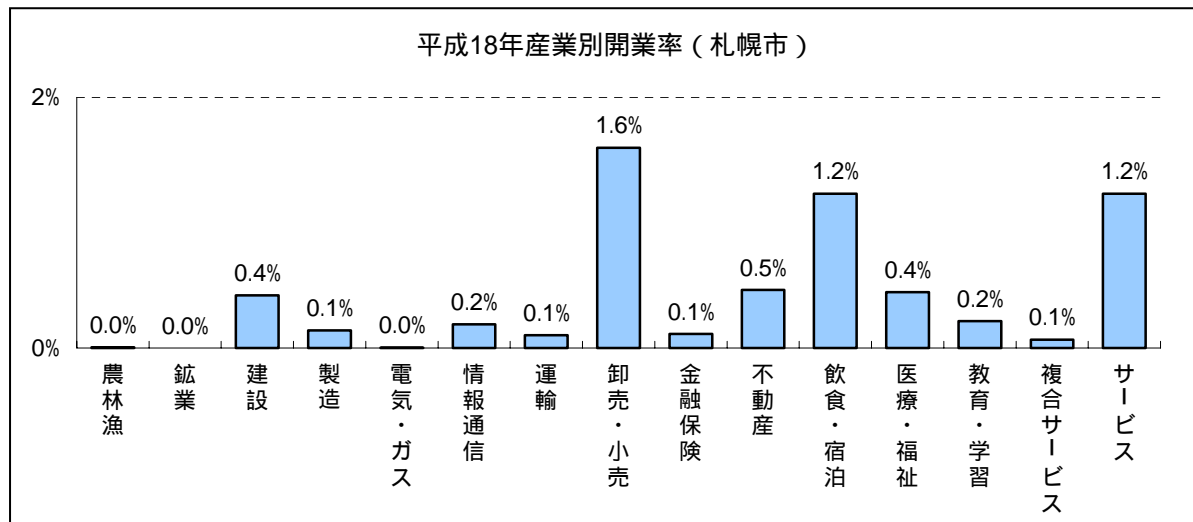
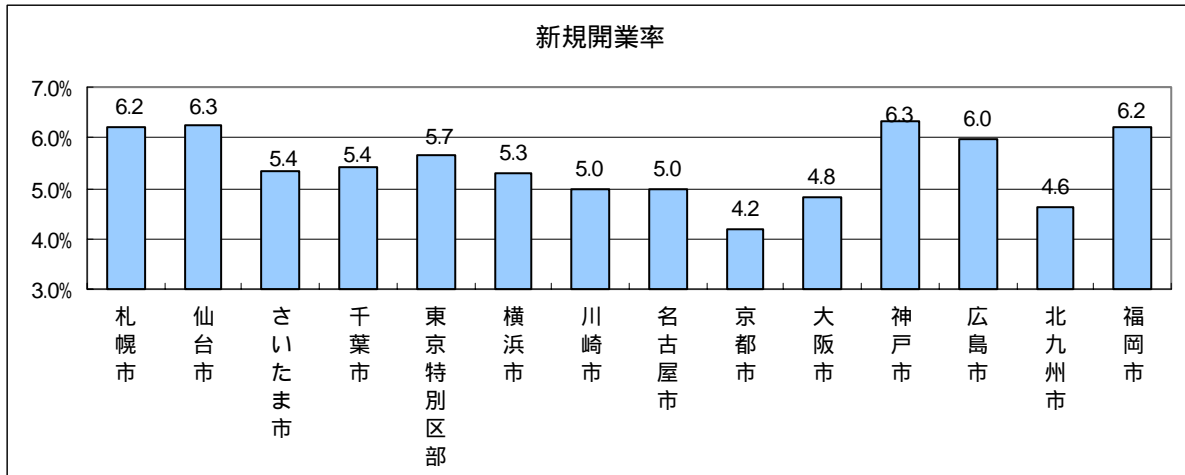


資料：平成 18 年事業所・企業統計調査（総務省）

市外に本店を持つ事業所の割合は、他の大都市と比べると低水準となっている（京都、大阪に次ぎ 3 番目に低い）。

事業所の新規開業率と廃業率

ア) 新規開業率

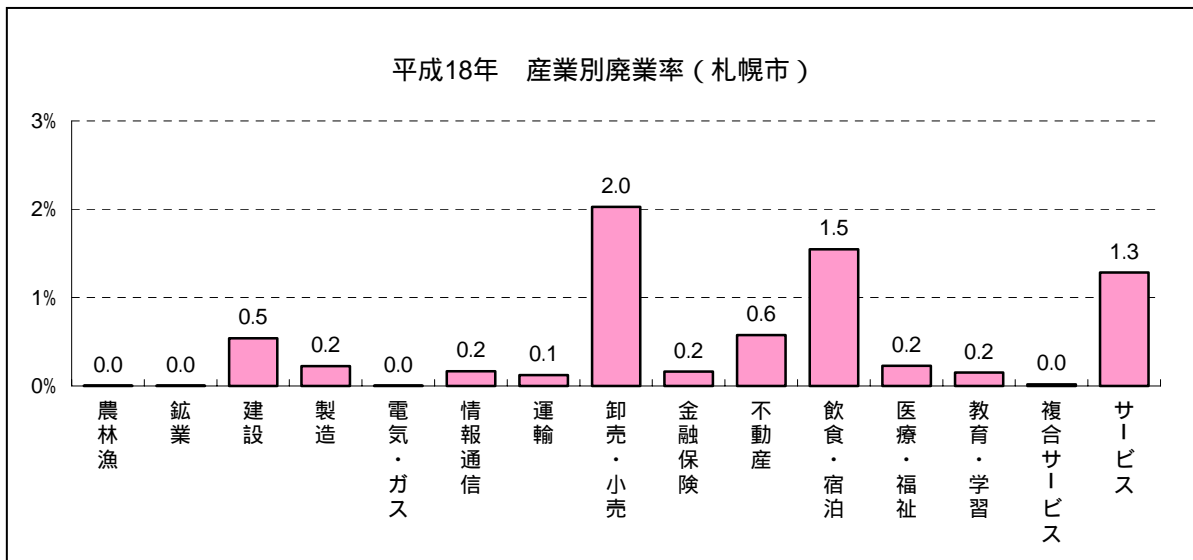
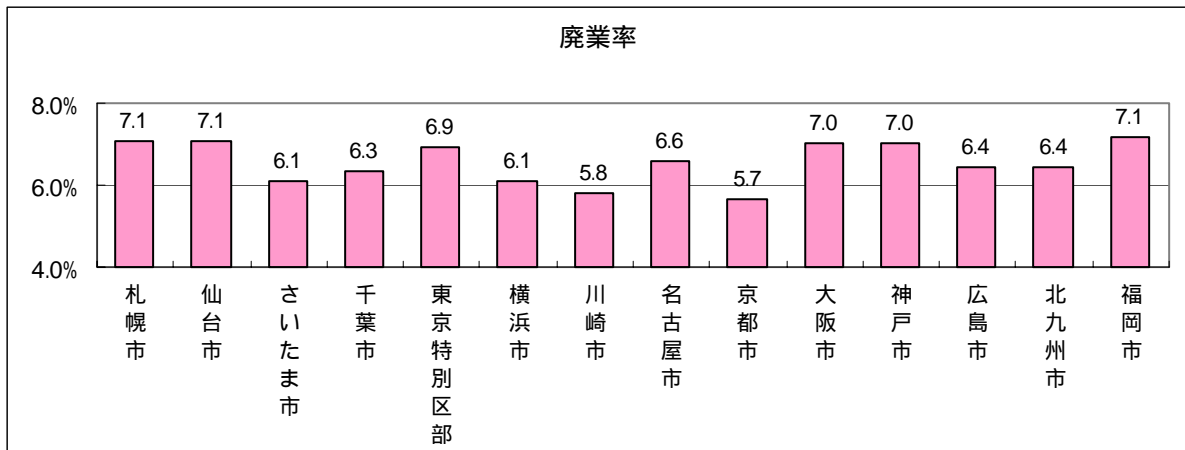


資料：平成18年事業所・企業統計調査（総務省）

開業率を他の大都市と比較すると、神戸市、仙台市に次ぎ高水準となっている。

札幌市の新規開業率を業種別に見てみると、卸・小売業、飲食・宿泊業、サービス業が特に多くなっている。

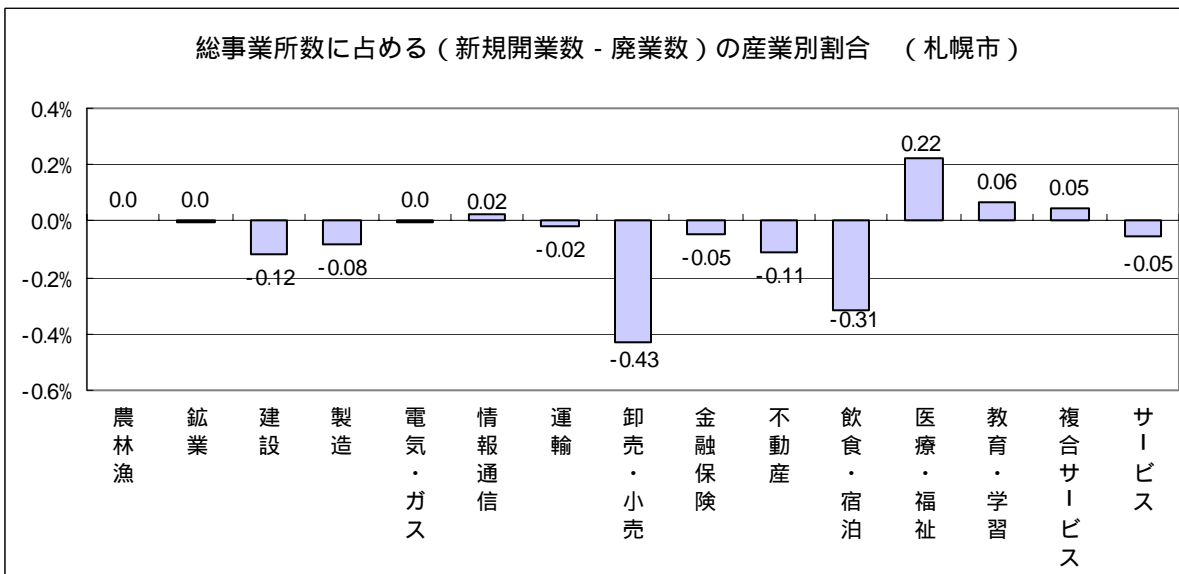
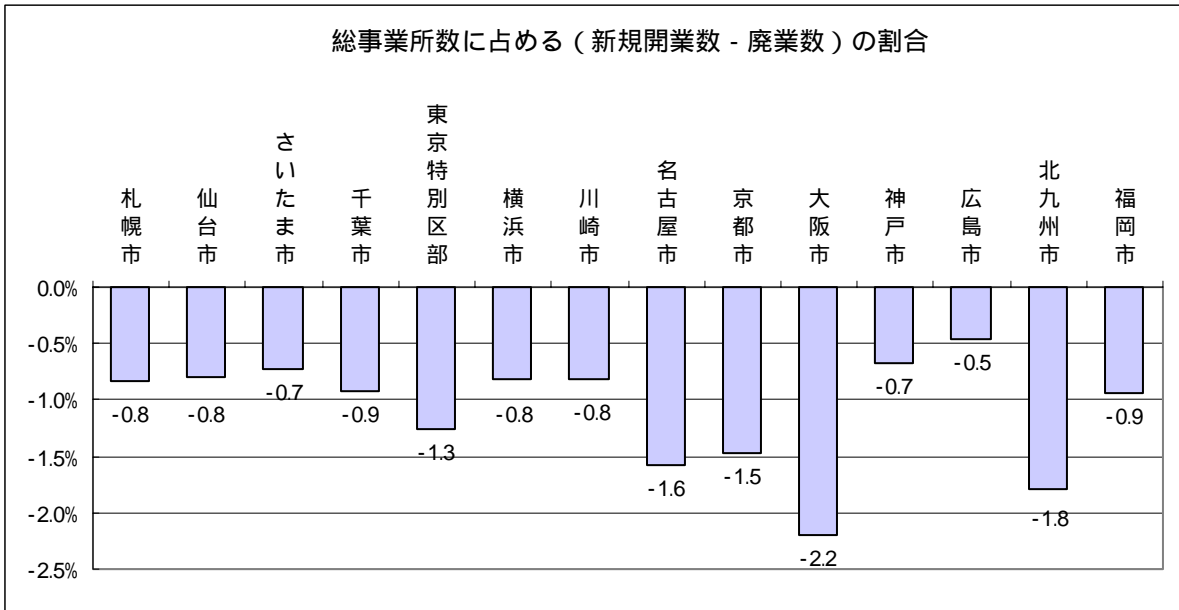
イ) 廃業率



資料:平成18年事業所・企業統計調査(総務省)

廃業率は、14大都市中一番高くなっている（仙台市、福岡市と同率）。
札幌市の廃業率を業種別に見てみると、卸・小売業、飲食・宿泊業、サービス業が高く、新規開業率と同様の傾向である。

ウ) 新規開業率と廃業率の差異

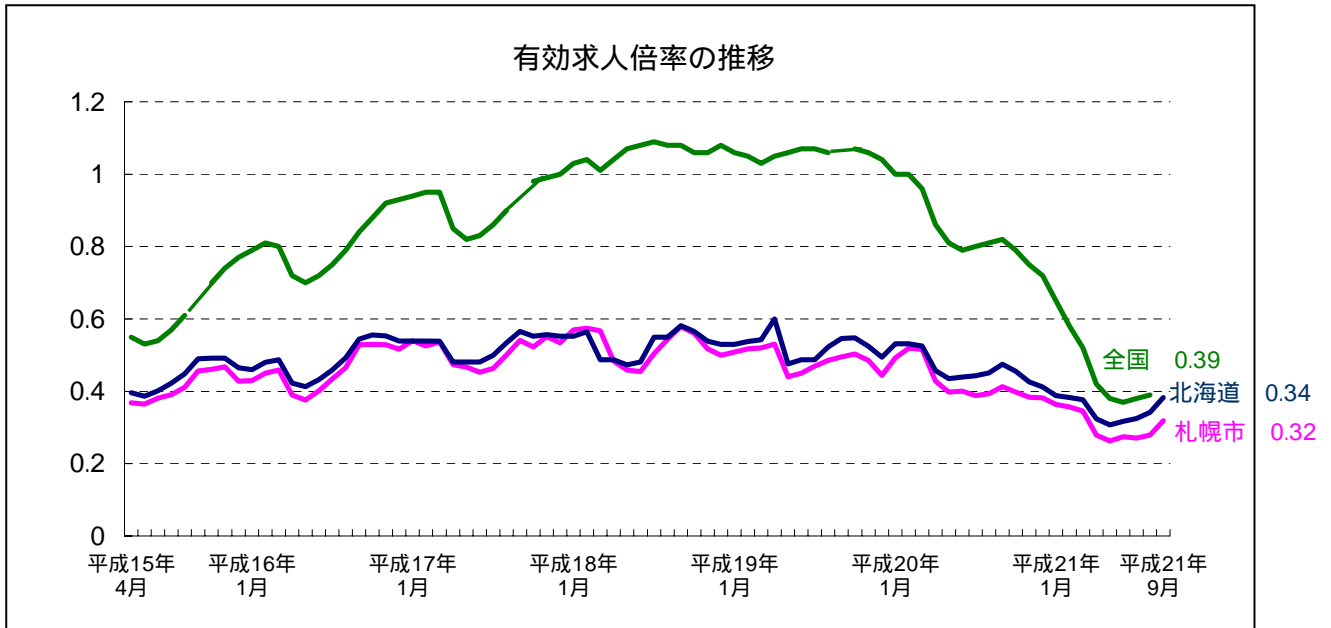


資料：平成 18 年事業所・企業統計調査（総務省）

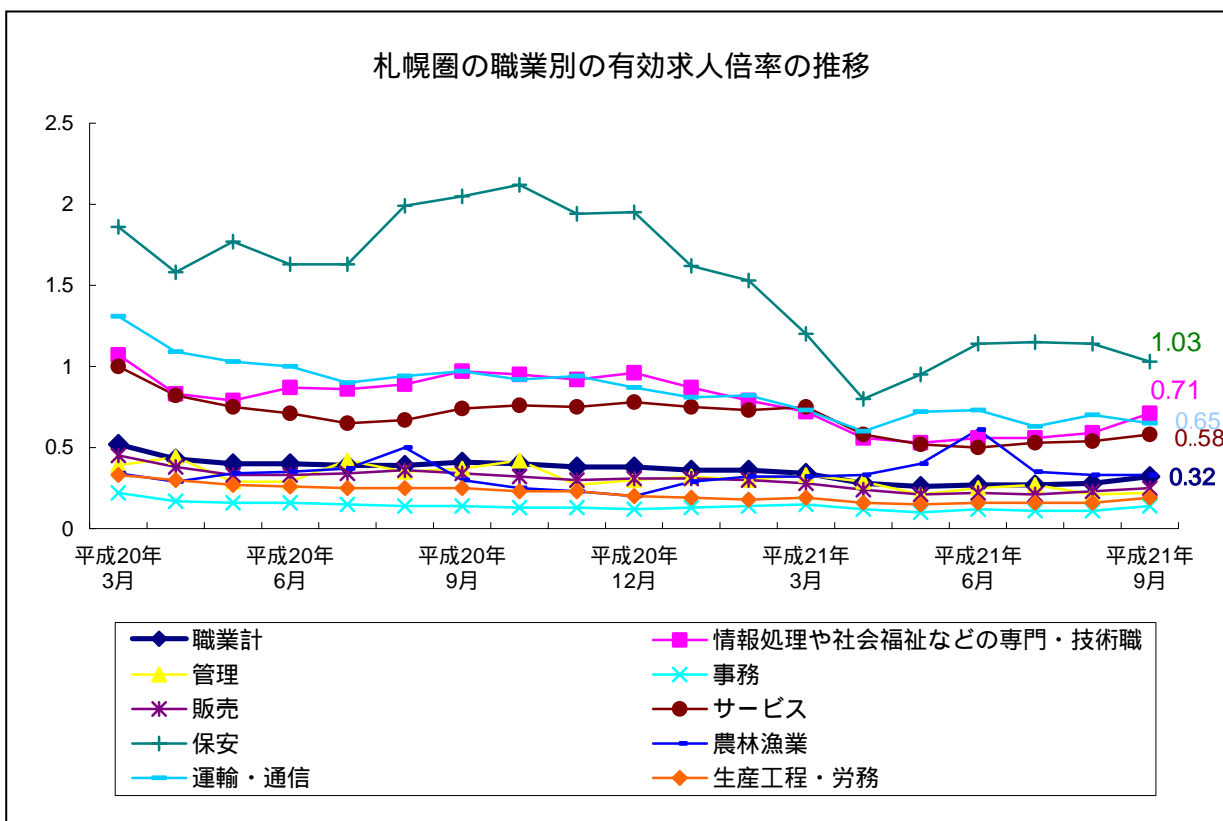
新規開業数から廃業数を差し引いた率をみると、札幌市は、広島市、さいたま市および神戸市に次いで廃業の割合が高くなっている。

業種別に見てみると、医療・福祉、教育・学習、複合サービスで、新規開業率が廃業率を上回っている。

有効求人倍率



資料:厚生労働省北海道労働局



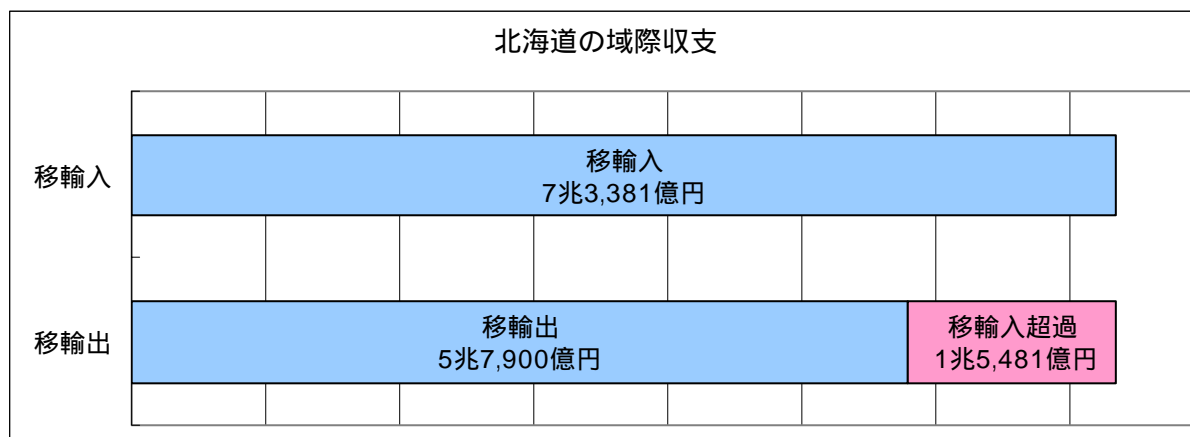
資料:厚生労働省北海道労働局

有効求人倍率は、北海道、札幌圏ともに、全国平均を大きく下回ってきたが、平成20年以降は、急激な景気後退の影響のため、全国と同水準となっている。

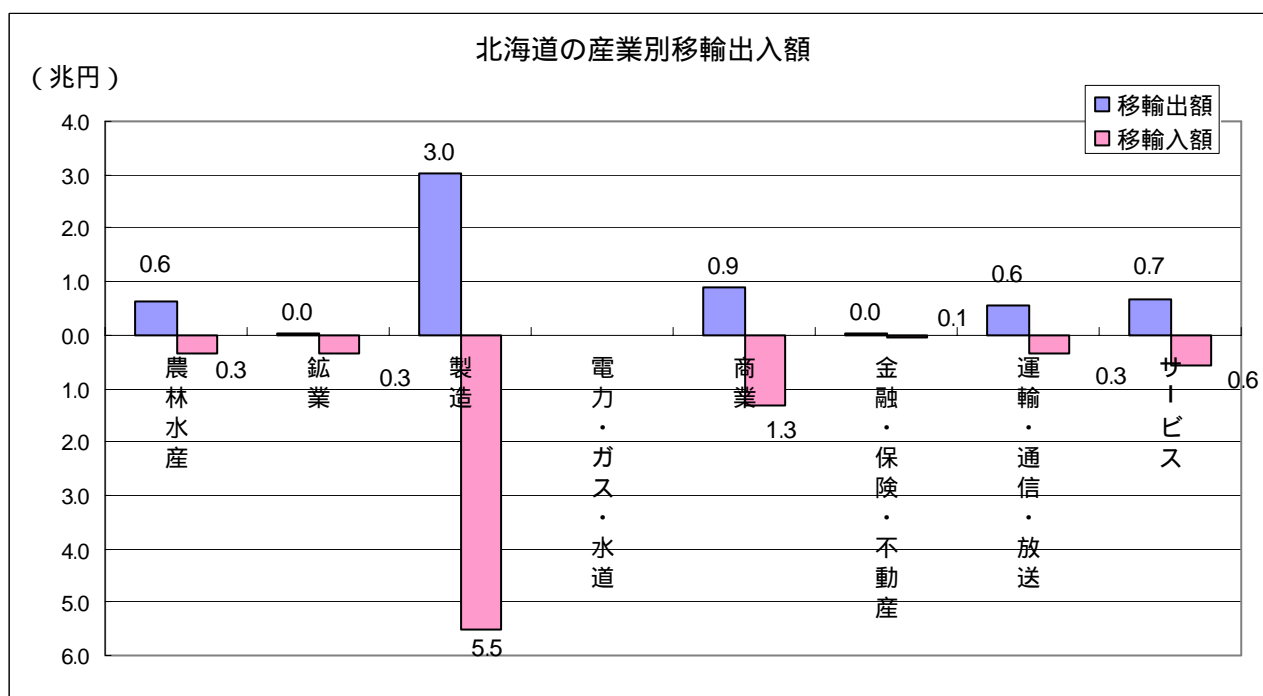
職業別では、「保安」、「情報処理や社会福祉などの専門・技術」、「運輸・通信」の有効求人倍率が高く、「事務」の倍率が低い。

域際収支

ア) 北海道の域際収支



資料:平成 18 年度道民経済計算(北海道)

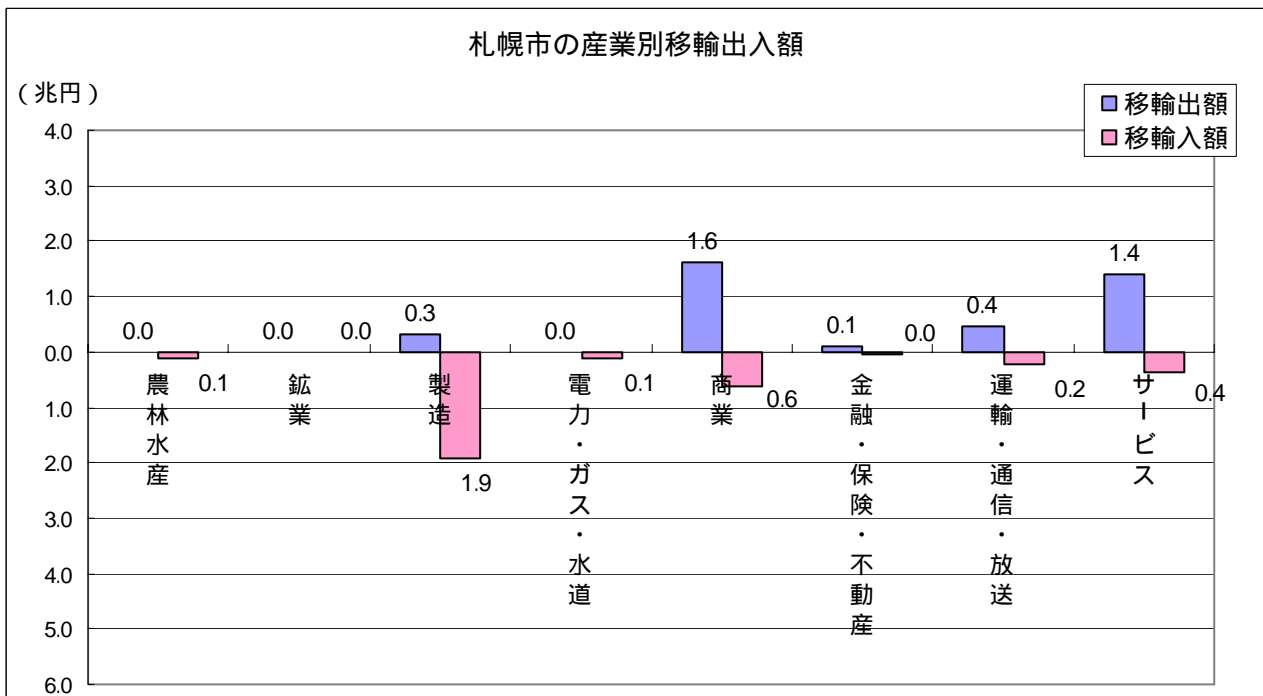
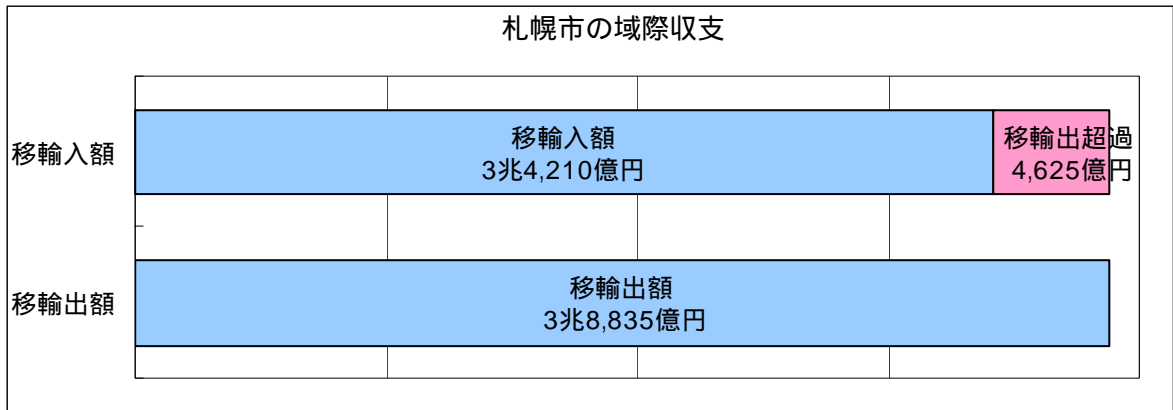


資料:平成 15 年延長産業連関表(北海道開発局)

北海道の域際収支は、1兆5,481億円の移輸入超過となっている。

産業別で見ると、製造業の移輸入が特に大きく、商業も移輸入超過が多くなっている。

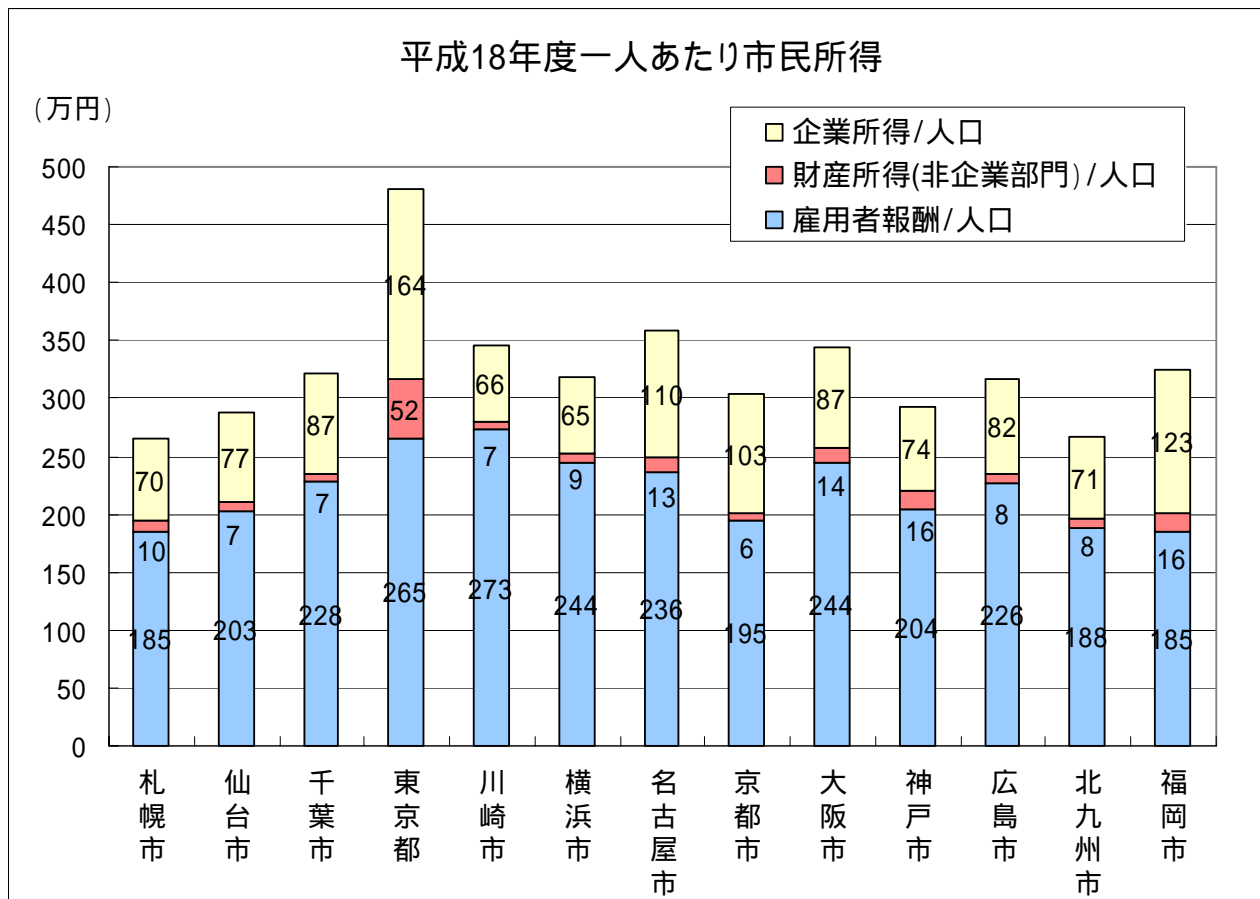
イ) 札幌市の域際収支



資料:平成 12 年札幌市産業連関表(札幌市)

札幌市の域際収支は、4,625 億円の移輸出超過となっている。
産業別で見ると、商業とサービス業の移輸出が特に大きく、反対に、製造業の移輸入が多くなっている。

一人あたり市民所得



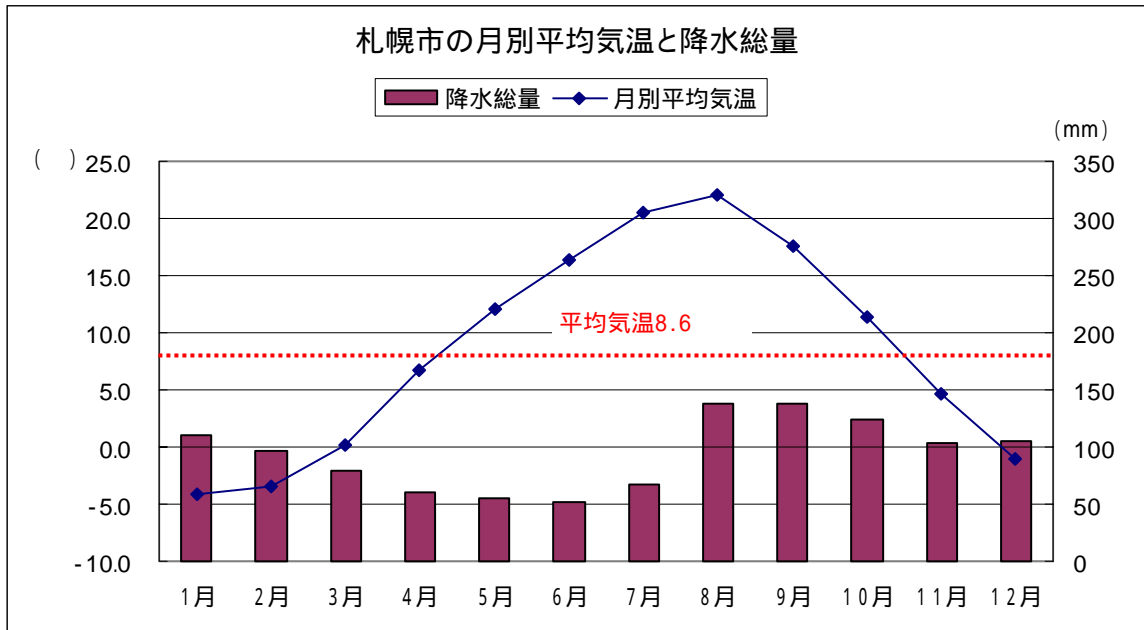
資料:各市

一人あたり市民所得を大都市と比較すると、13大都市中最下位となっている。

都市機能

北海道・札幌の自然

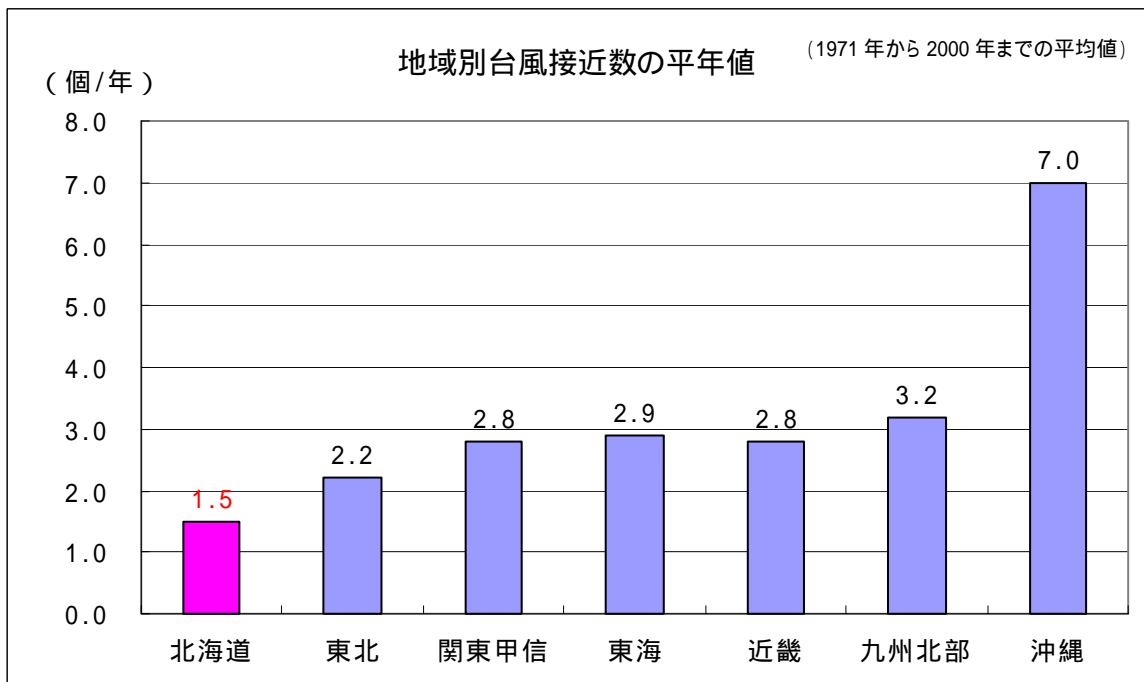
ア) 平均気温及び降水量



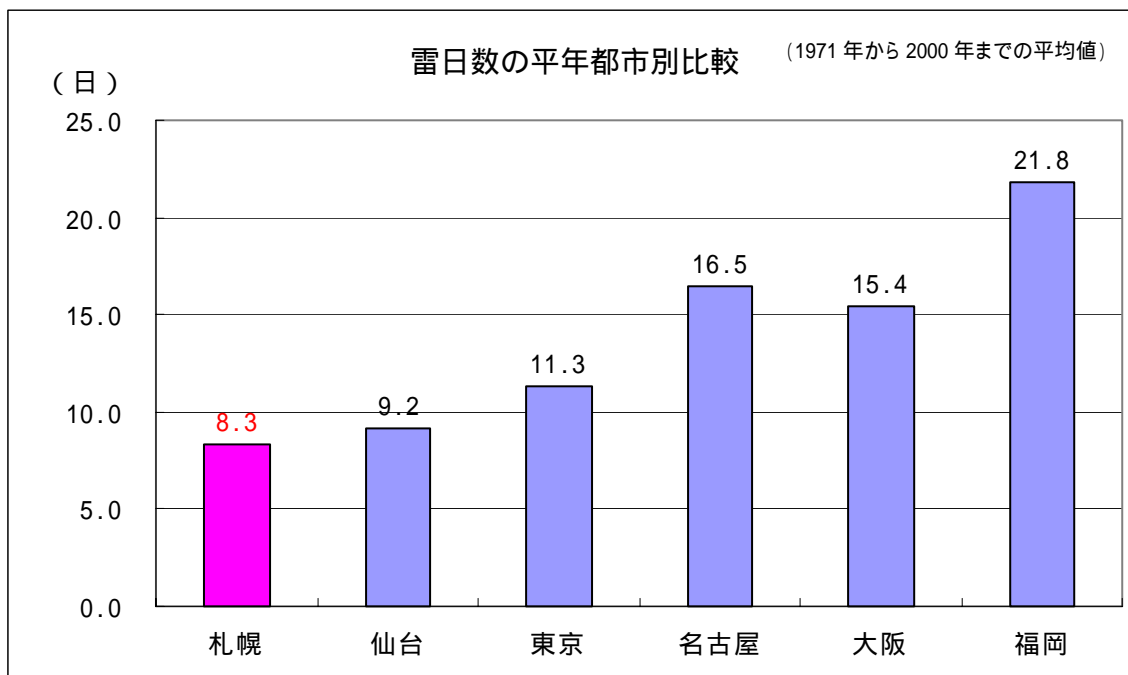
資料:札幌管区気象台

4月から6月は晴天が多く、街はさわやかな緑と花々に彩られる。梅雨もなく7月、8月の盛夏の平均気温は20 を超え、美しい紅葉の秋、銀世界の冬へと、季節の変化も鮮明である。

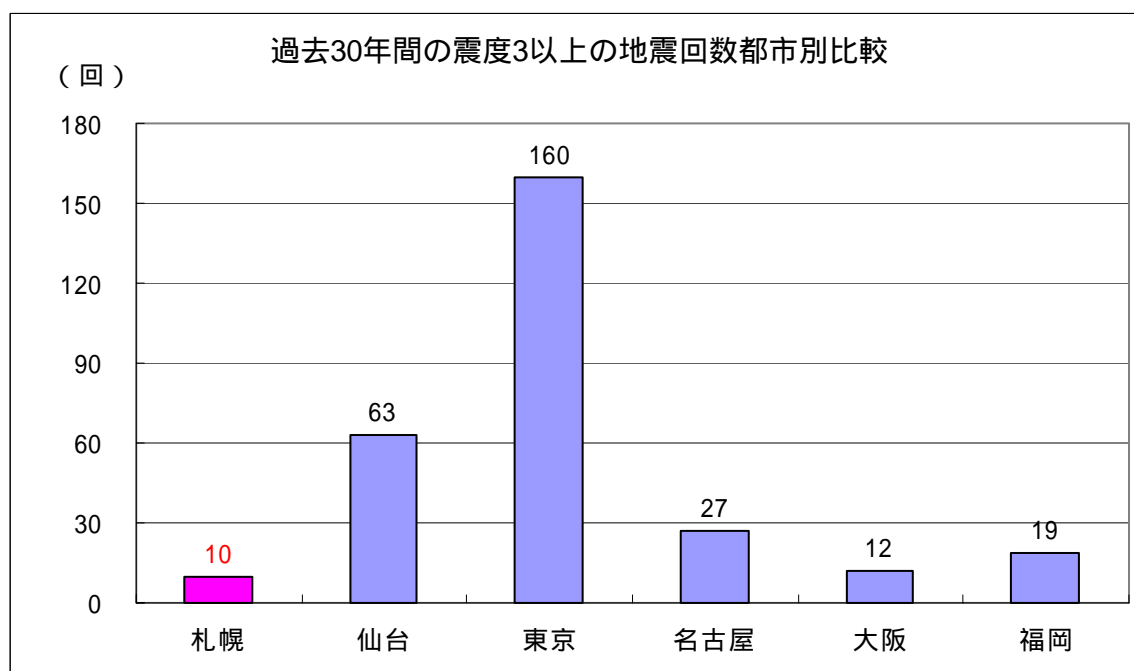
イ) 災害発生状況



資料:平成22年理科年表



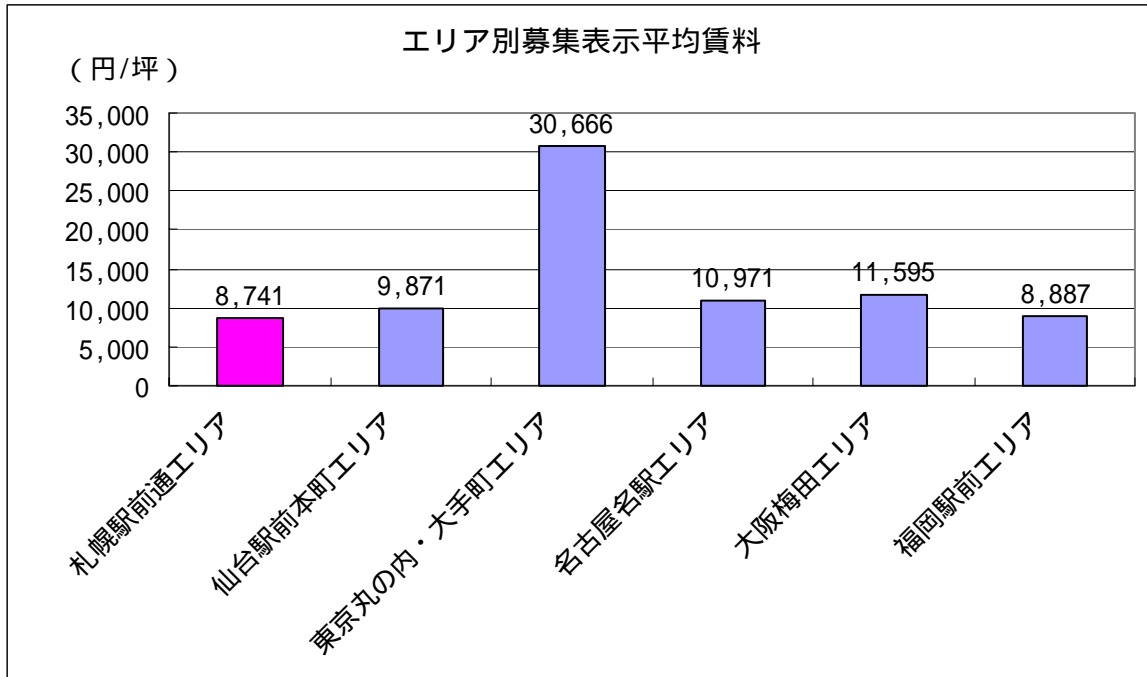
資料:平成 22 年理科年表



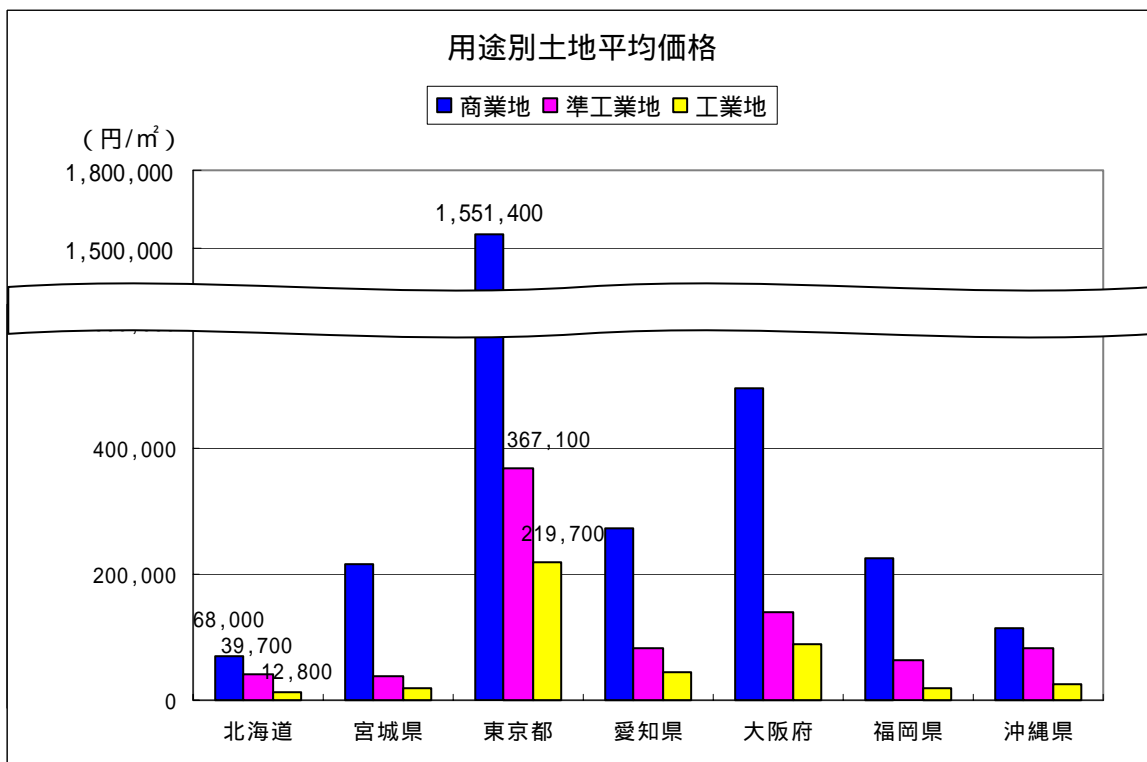
資料:気象庁地震データベース

札幌は、全国的にみても台風の接近回数が少ないほか、雷や地震の被害も少ないなど、自然災害のリスクは少ないと言える。

北海道・札幌のビジネスコスト



資料: オフィスレントデータ 2009(三幸エステート)



資料: 平成 21 年都道府県地価調査(国土交通省)

札幌駅周辺のオフィスビル賃料は東京丸の内・大手町エリアの約 3 割である。

広大な土地に恵まれた北海道の土地価格は、他都道府県に比べると格安である。商業地、工業地とも、東京都に比べ 1/10 以下の投資で良好な土地を入手することができる。

札幌周辺の交通ネットワークの概況

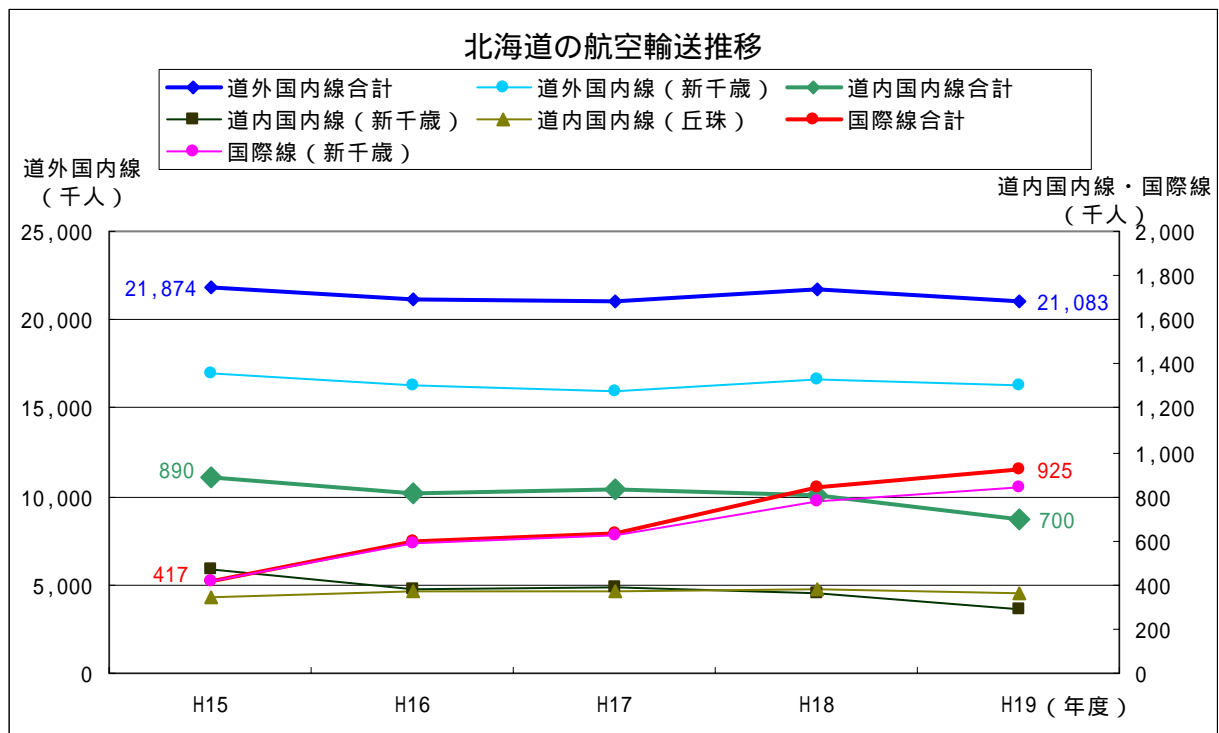
ア) 旅客航空輸送

北海道内の旅客航空路線一覧

路線	航空会社	H19輸送人員(人)	
国内線 (新千歳空港)	稚内	ANA	24,054
	利尻	ANA	26,407
	女満別	JAL	153,639
	たんちょう釧路	HAC	54,434
	青森	JAL	110,118
	いわて花巻	JAL	98,670
	仙台	JAL, ANA, ADO	748,461
	秋田	JAL	97,322
	山形	JAL	20,730
	福島	ANA	111,204
	成田	JAL, ANA	220,562
	羽田	JAL, ANA, ADO, SKY	9,721,714
	新潟	ANA, ADO	167,703
	富山	ANA	103,570
	小松	ANA	103,465
	信州まつもと	JAC	43,265
	富士山静岡	JAL, ANA	-
	中部	JAL, ANA	1,259,618
	伊丹	JAL, ANA	1,798,251
	関西	JAL, ANA	1,798,251
神戸	JAL, ANA	628,157	

路線	航空会社	H19輸送人員(人)	
国内線 (新千歳空港)	出雲	JAL	4,583
	岡山	ANA	120,654
	広島	JAL, ANA	224,254
	徳島	JAL	6,540
	福岡	JAL, ANA	-
国内線 (丘珠空港)	函館	ANA, HAC	135,193
	稚内	ANA	19,154
	根室中標津	ANA	73,310
	たんちょう釧路	ANA, HAC	88,674
	女満別	ANA	46,410
国際線 (新千歳空港)	北京	中国国際航空	14,871
	大連	中国南方航空	11,248
	グアム	コンチネンタル航空	30,727
	香港	キャセイパシフィック、香港 エクスペディア航空	145,546
	釜山	大韓航空	37,170
	ソウル	大韓航空	163,057
	上海	中国東方航空	26,398
	台北	エール航空、チャイナエアライン	275,758
	ユジノサハリンスク	サハリン航空	5,986

平成 21 年 8 月 1 日現在



資料: 北海道の運輸の動き (北海道運輸局)

平成 21 年 8 月現在、新千歳空港は国内線 (道内間) 4 路線、国内線 (道外間) 22 路線、国際線 9 路線を有する。丘珠空港は国内線 5 路線を有する。

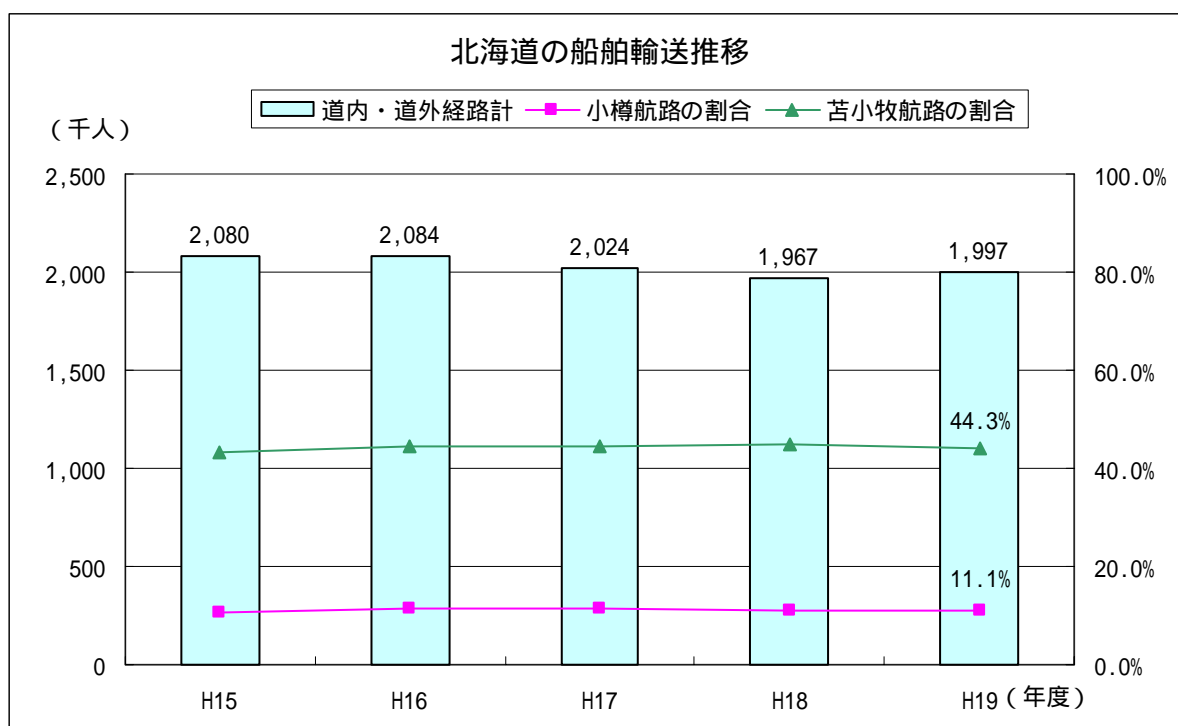
最近 5 年間で、国内線 (道外間) はほぼ同様の推移だが、国際線は 2 倍強の輸送となっている。なお、国内線 (道内間) は約 2 割の減となっている。

イ) 旅客船舶輸送

北海道内の旅客船舶路線一覧

航路		運航会社	H19輸送人員(人)
苫小牧航路	八戸	川崎近海汽船	295,074
	名古屋	太平洋フェリー	31,626
	仙台		196,138
	大洗	商船三井フェリー	185,841
	秋田	新日本海フェリー	51,315
	新潟		65,896
	敦賀		58,349
小樽航路	新潟	新日本海フェリー	127,395
	敦賀		2,254
	舞鶴		91,673

平成 21 年 8 月 1 日現在

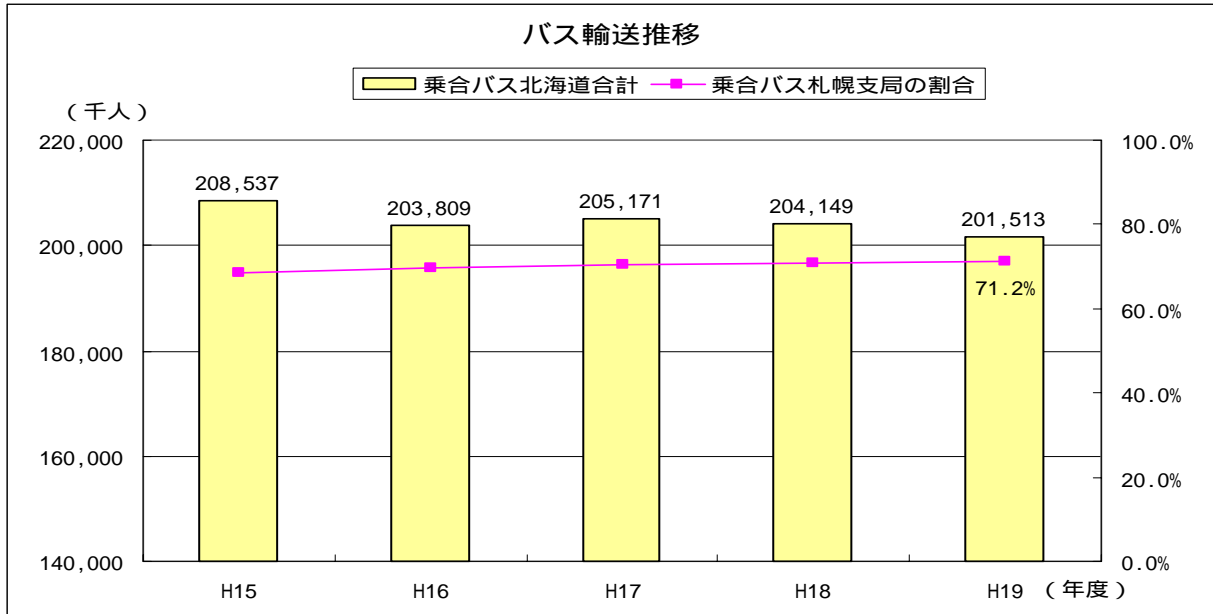


資料: 北海道の運輸の動き (北海道運輸局)

札幌広域都市圏内の旅客者用港湾は、苫小牧港と小樽港の2つであり、苫小牧航路は7路線、小樽航路は3路線を有する。国際航路はない。

北海道全航路に占める苫小牧航路の割合は5割弱、小樽航路の割合は1割強である。最近5年間の輸送実績は、ほぼ同様の推移を示している。

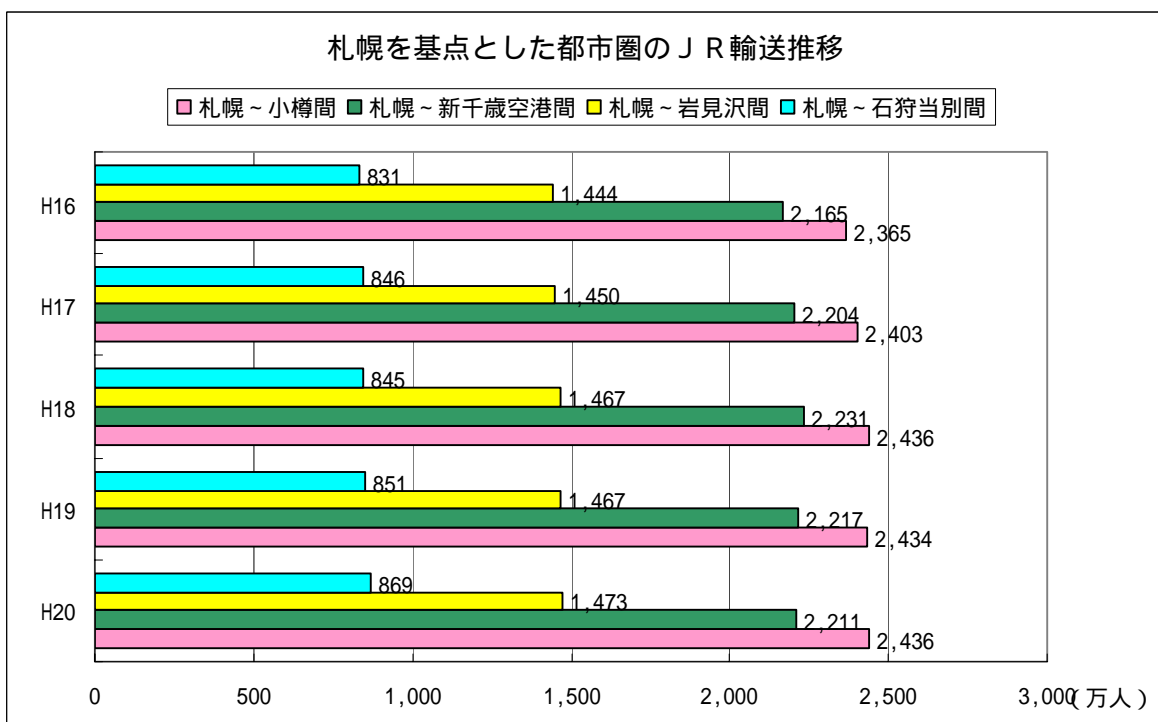
ウ) 旅客バス輸送



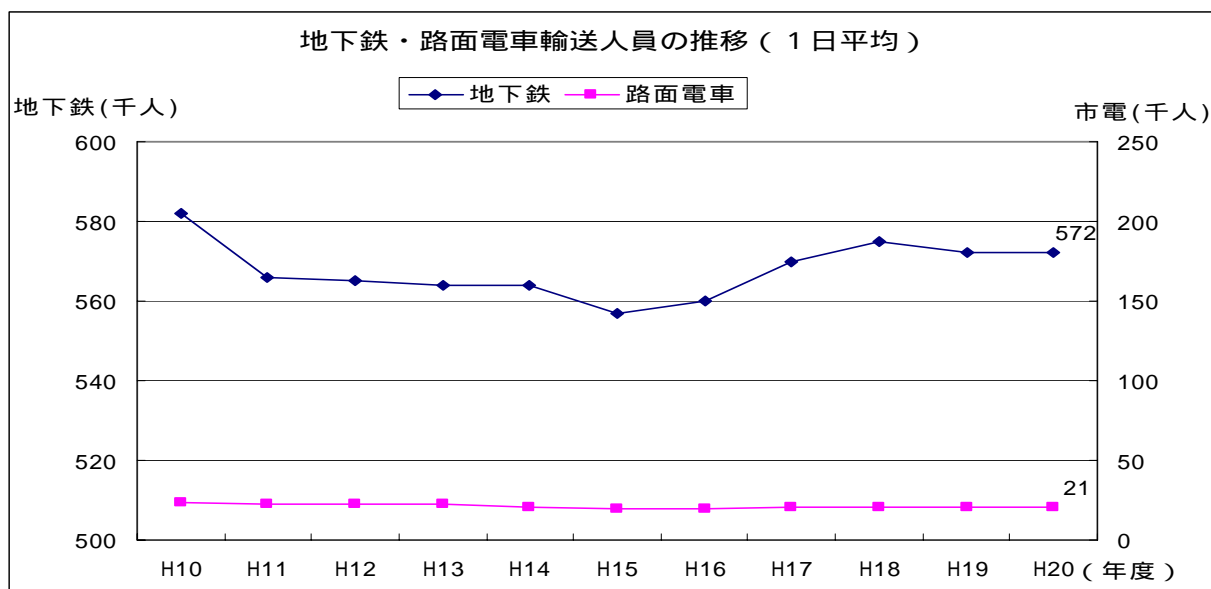
資料: 北海道の運輸の動き (北海道運輸局)

北海道バス輸送の合計に対する札幌支局のバス輸送の割合は約7割である。
最近5年間の北海道全体のバス輸送量は減少傾向にあるが、北海道バス輸送全体に占める札幌支局の輸送割合は、ほぼ同様の推移を示している。

エ) 旅客JR、地下鉄等の輸送



資料: JR北海道

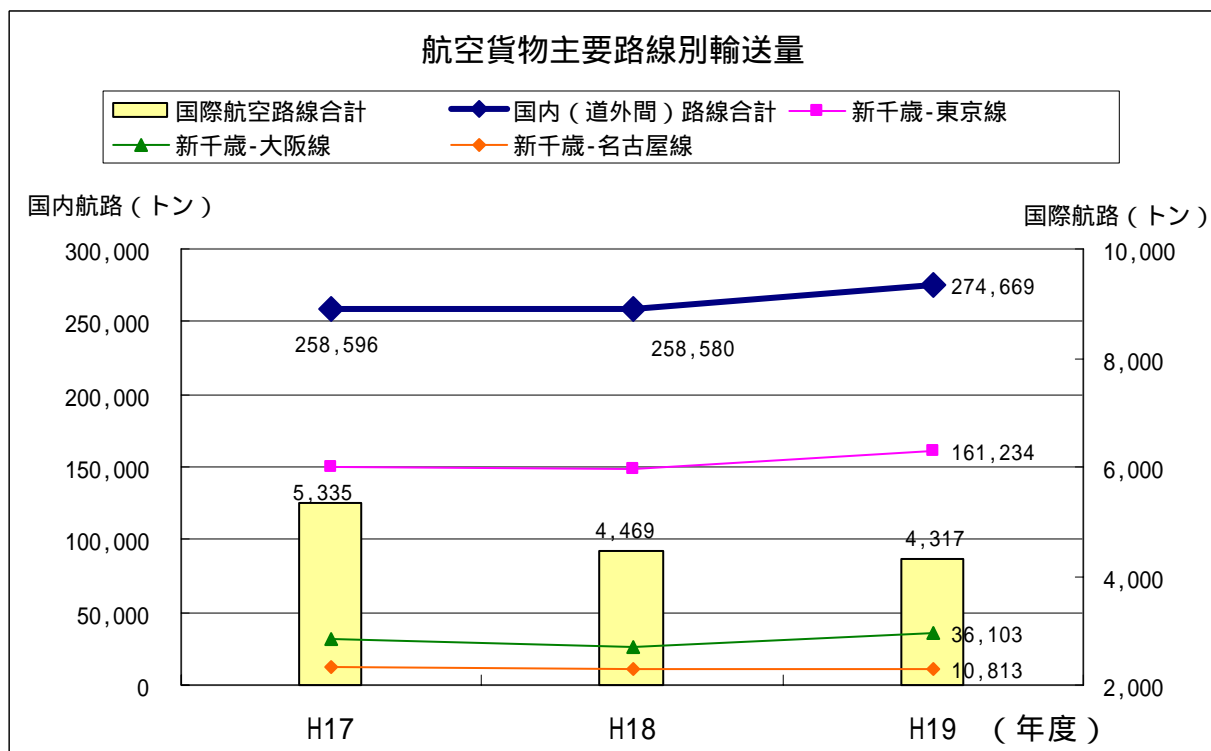


資料:札幌市交通局

J R札幌 - 小樽間、札幌 - 新千歳間は、年間 2,000 万人以上の輸送がある道内鉄道の大動脈である。

最近 5 年間で、地下鉄輸送は僅かであるが増加傾向を示している。路面電車の輸送はほぼ同様の推移を示している。

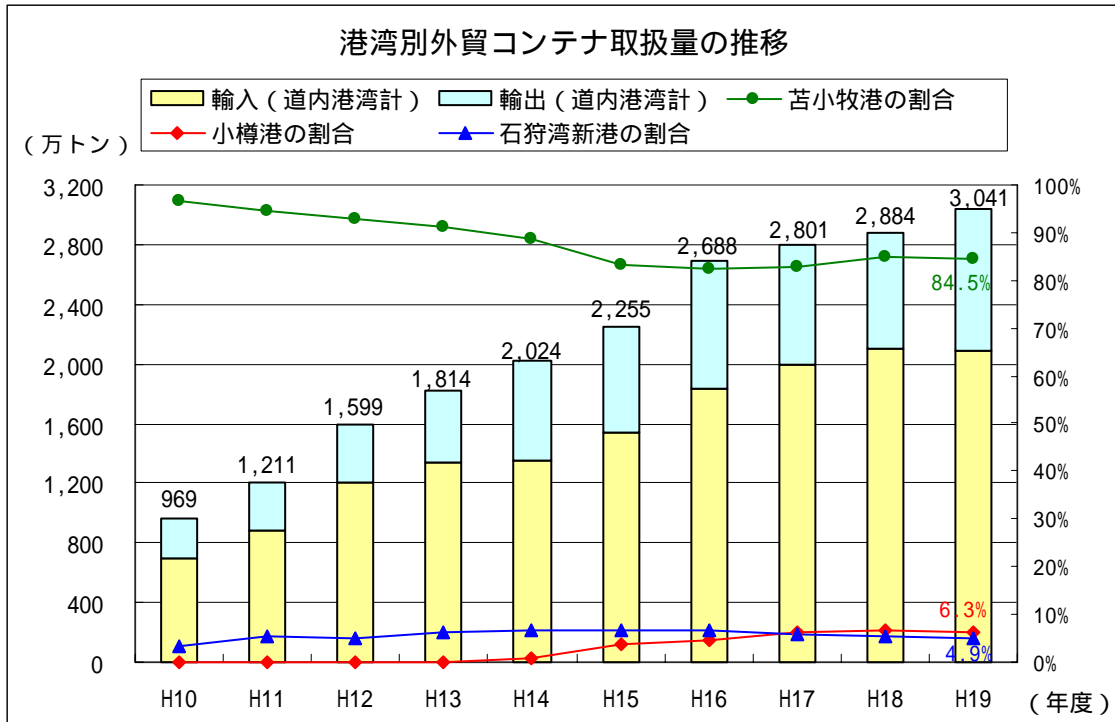
オ) 貨物航空輸送



資料:北海道の運輸の動き(北海道運輸局)

最近 3 年間で、国内航空路線の貨物量は微増だが、国際航空路線の貨物量は 2 割減。国内航空貨物路線のうち約 6 割が東京路線である。

カ) 貨物船舶輸送



資料:平成 19 年北海道港湾統計年報(北海道開発局)

国際海上ネットワークの状況

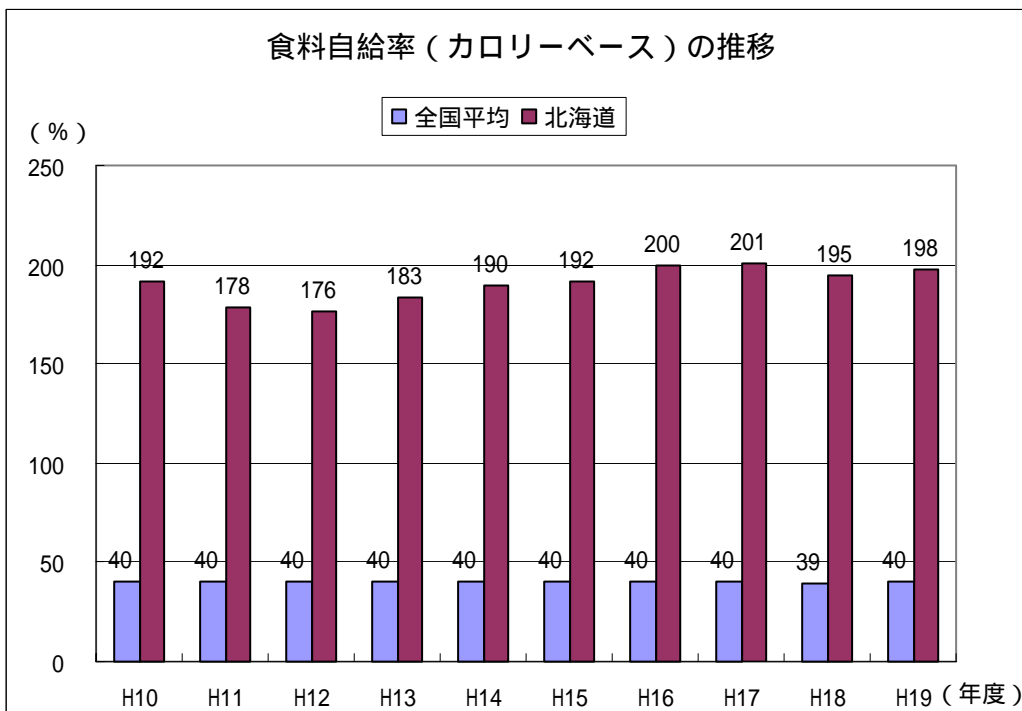
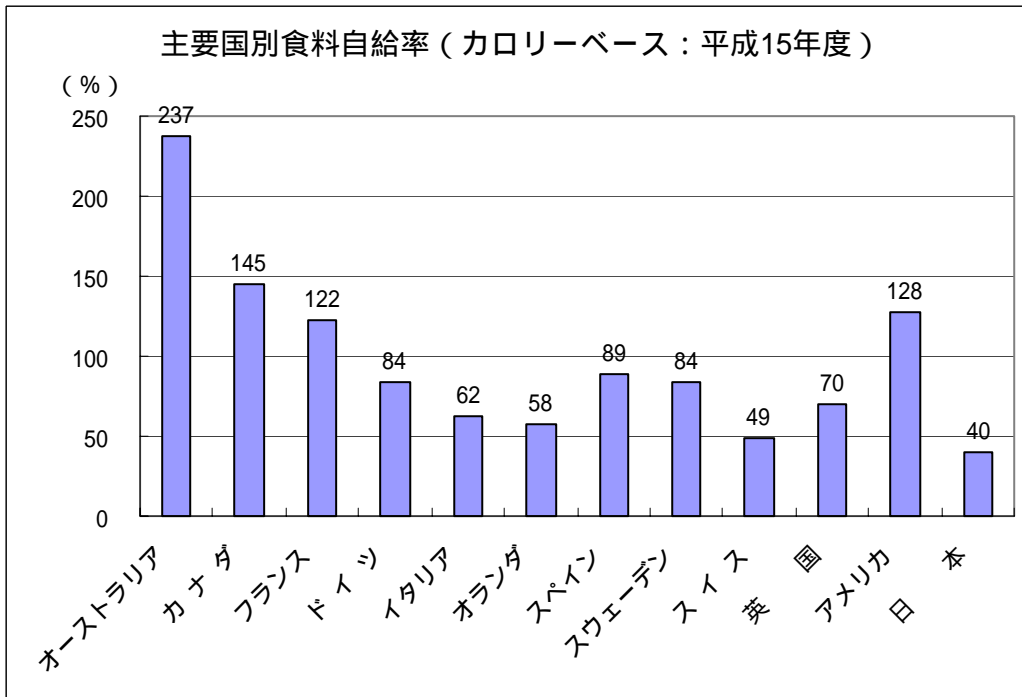
港湾	航路名	区分	寄港地
苫小牧港	北米	コンテナ	バンクーバー-シアトル-苫小牧-八戸-釜山-大阪-名古屋-清水-東京-シアトル-バンクーバー
			釜山-富山新港-新潟-苫小牧-釜山
	韓国	コンテナ	釜山-苫小牧-石狩湾新港-苫小牧
			釜山-苫小牧-室蘭-釜山
	中国 韓国	コンテナ	釜山-新潟-苫小牧-八戸-富山新港-釜山-光陽-大連-青島-釜山 釜山-新潟-苫小牧-八戸-函館-釜山-光陽-寧波-上海-釜山
台湾	コンテナ	基隆-高陽-新潟-苫小牧-八戸-仙台-基隆	
小樽港	中国	コンテナ	上海-境港-金沢-新潟-富山新港-小樽-上海
			青島-大連-舞鶴-富山新港-新潟-小樽-金沢-境港-青島
石狩湾新港	韓国	コンテナ	釜山-苫小牧-石狩湾新港-釜山

資料:平成 20 年北海道交通ネットワーク総合ビジョンから(北海道総合政策部)

最近 10 年間に於ける北海道の貨物流動(外貿)は約 3.5 倍の伸びを占めている。
 北海道の外貿のうち 84.5%を苫小牧港で占めており、小樽港は 6.3%、石狩湾新港は 4.9%である。

北海道・札幌市の農業、水産業の概況

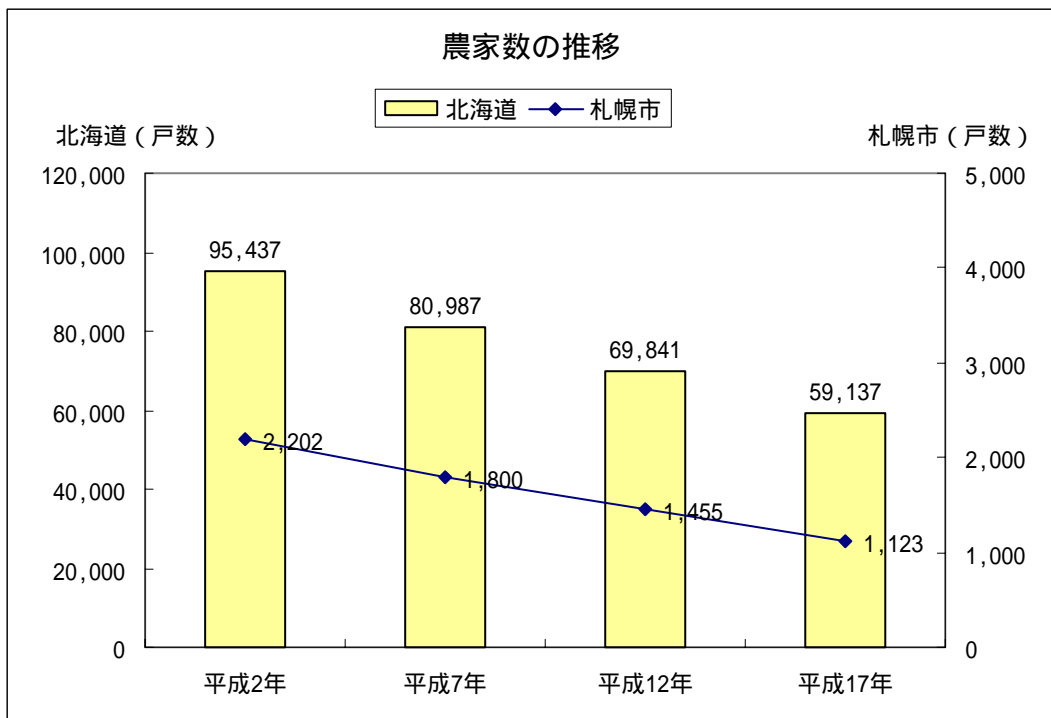
ア) 食料自給率



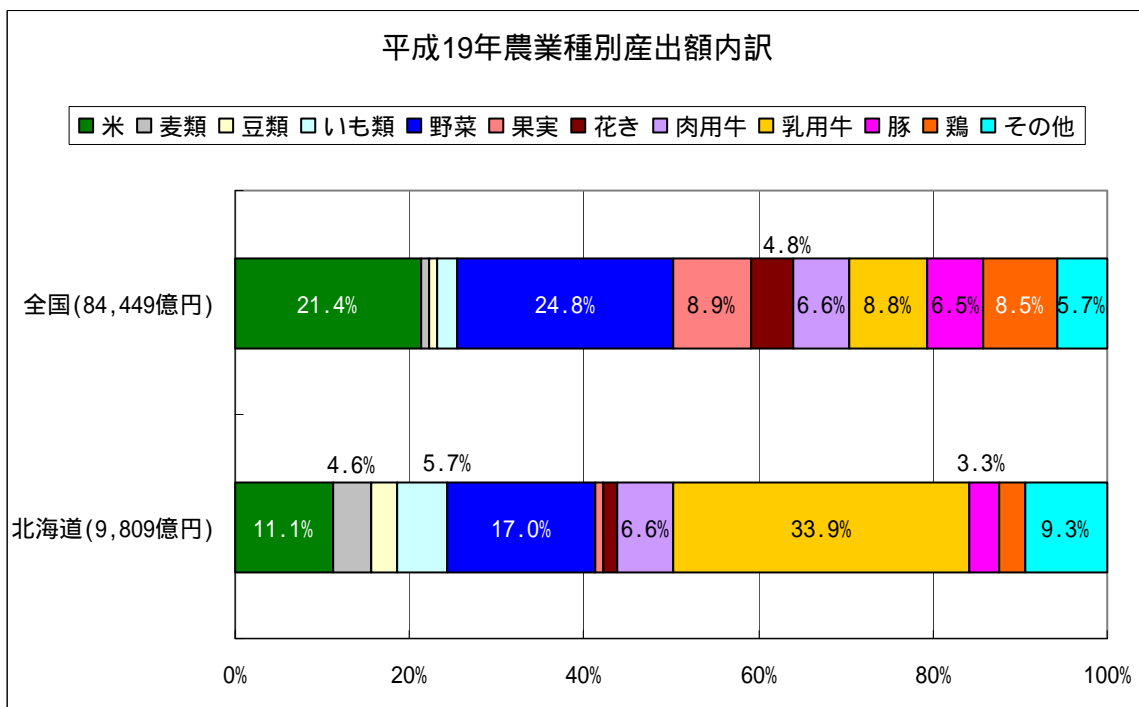
資料：農林水産省

日本の食料自給率は40%であり、約6割を輸入に頼っているのが現状であるが、北海道の食料自給率は198%と、極めて高い数値となっている。

イ) 北海道・札幌の農業の状況

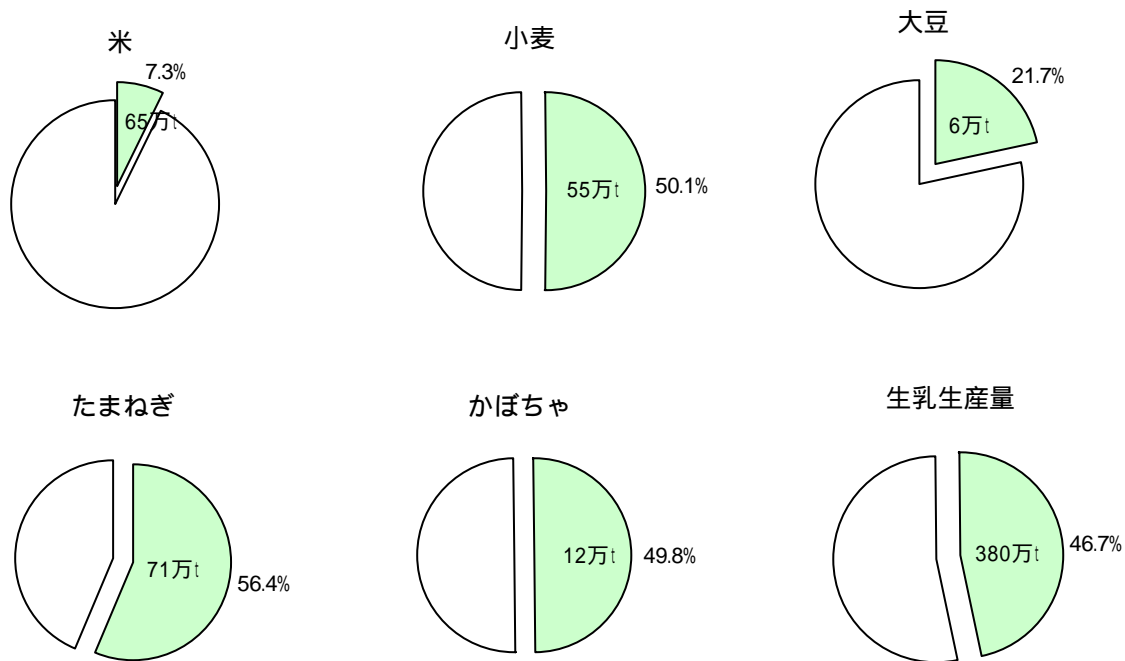


資料: 2005年農林業センサス(農林水産省)



資料: 平成19年農業産出額(農林水産省)

北海道が日本一の収穫量を占める主な農畜産物

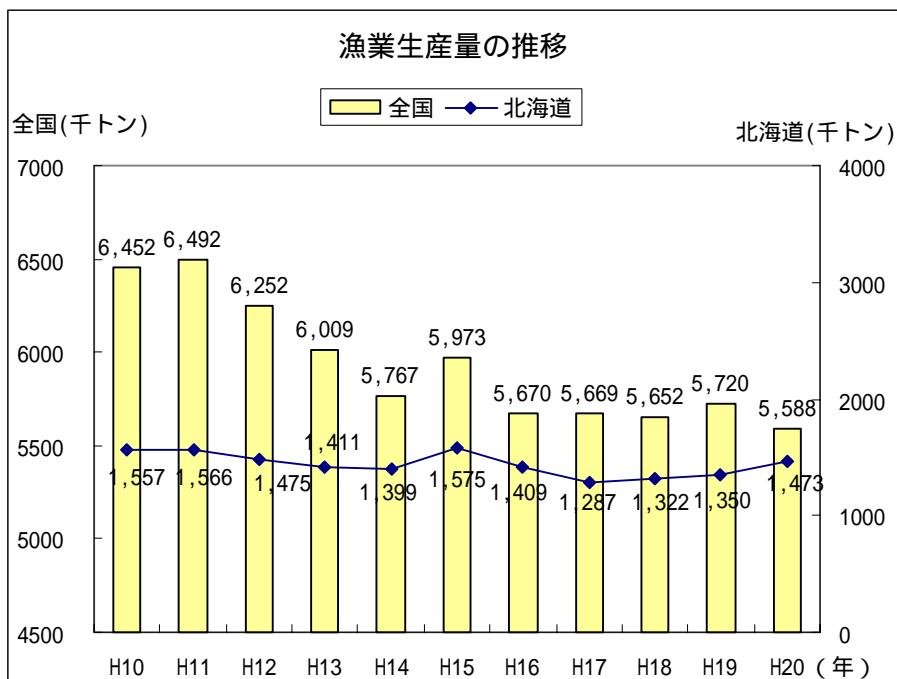


資料:平成 20 年作物統計調査(農林水産省)、平成 18 年牛乳・乳製品統計(農林水産省)

北海道・札幌市の農家数は、ともに年々減少傾向にあり、平成 17 年の札幌市の農家数は、15 年前(平成 2 年)の農家数の約半数になっている。

北海道の農業産出額は全国の農業産出額の 11.6%を占めており、日本最大の食料供給基地といえることができる。米、小麦、大豆、たまねぎ、かぼちゃなど、日本一の収穫量を誇る農畜産物も多数ある。

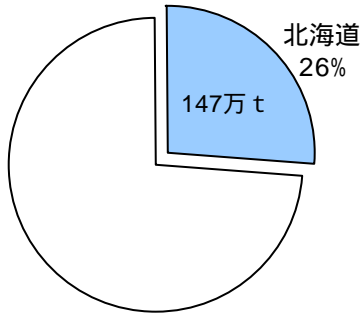
ウ) 北海道の水産業の状況



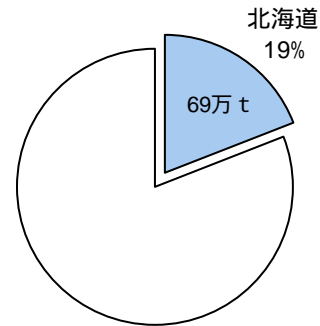
資料:平成 19 年漁業・養殖生産統計、平成 19 年北海道水産現勢

北海道の漁業・養殖業生産量、水産加工品生産量はいずれも日本一（平成 20 年度）

北海道の漁業・養殖業生産量の
全国に占める割合



北海道の水産加工品生産量の
全国に占める割合



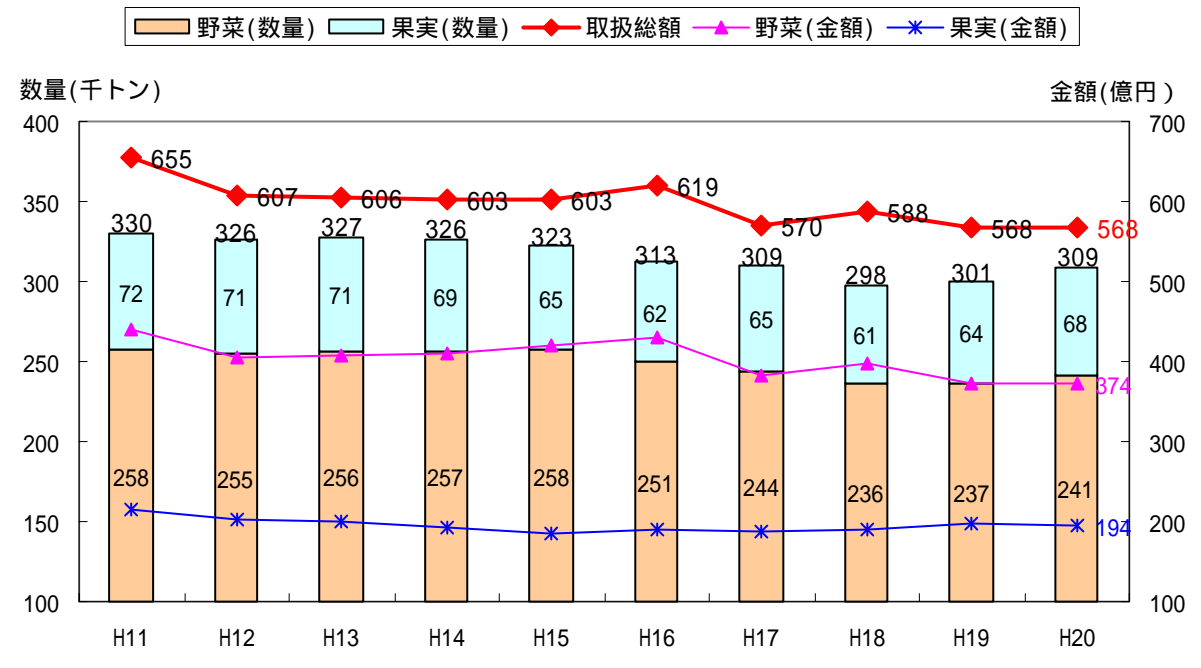
資料：平成 20 年漁業・養殖業生産統計（農林水産省）

全国の漁業生産量は、最近 10 年間で減少傾向にあるが、北海道の漁業生産量は、ほぼ横ばいである。

北海道の漁業・養殖業生産量は、全国 1 位であり、全国の 26% を占めている。また、北海道の水産加工品の生産量の全国に割合は、全国 1 位であるが、割合は 19% となっており、漁業・養殖業生産量のシェアに比べて低くなっている。

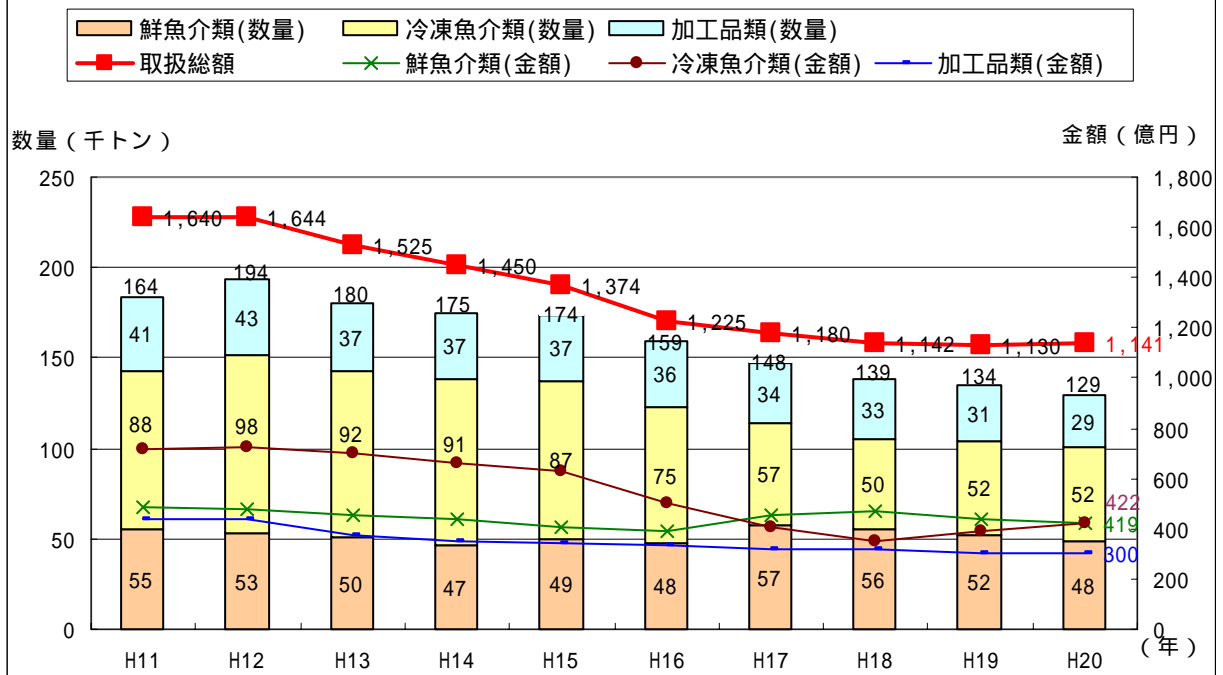
エ）札幌市中央卸売市場の概況

札幌市中央卸売市場取扱数量及び金額の推移（青果物）

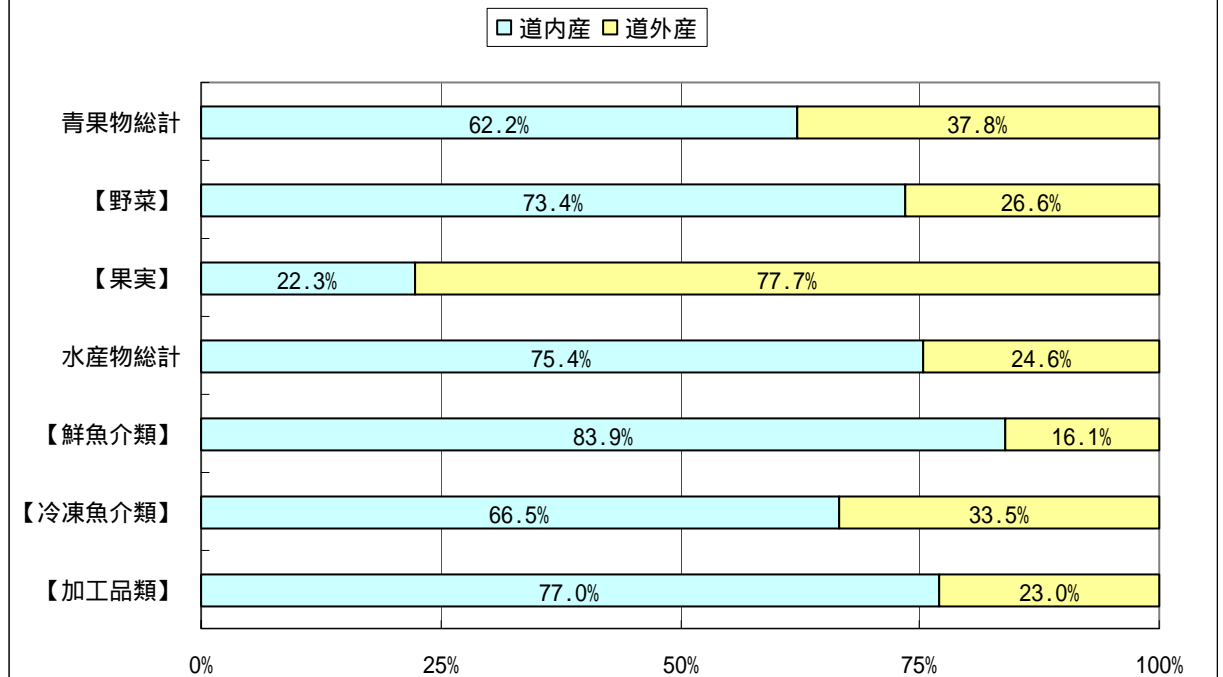


資料：札幌市中央卸売市場

札幌市中央卸売市場取扱数量及び金額の推移（水産物）



卸売市場産地別の内訳（平成20年）



資料:札幌市中央卸売市場

札幌市中央卸売市場の取扱量は、青果物ではほぼ同様の傾向であるが、水産物はここ10年の間に50万トンほど減少している。冷凍魚介類、加工品類の減少が要因として挙げられる。

青果物、水産物とも、道外産に比べ道内産の取扱いが多いが、果実に関しては、8割弱が道外産の取扱いとなっている。

札幌市内の工業団地一覧

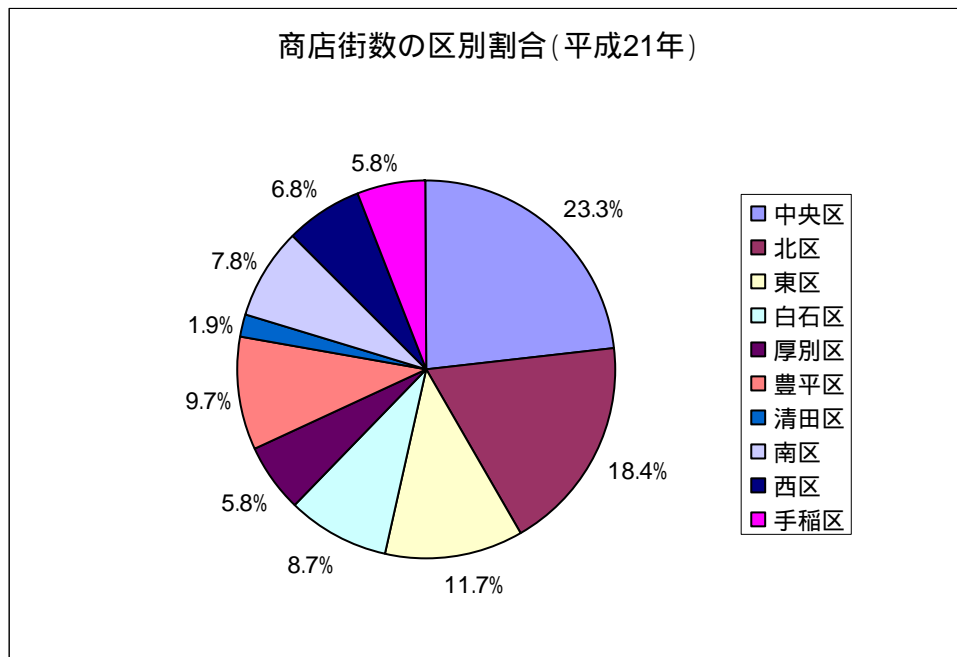
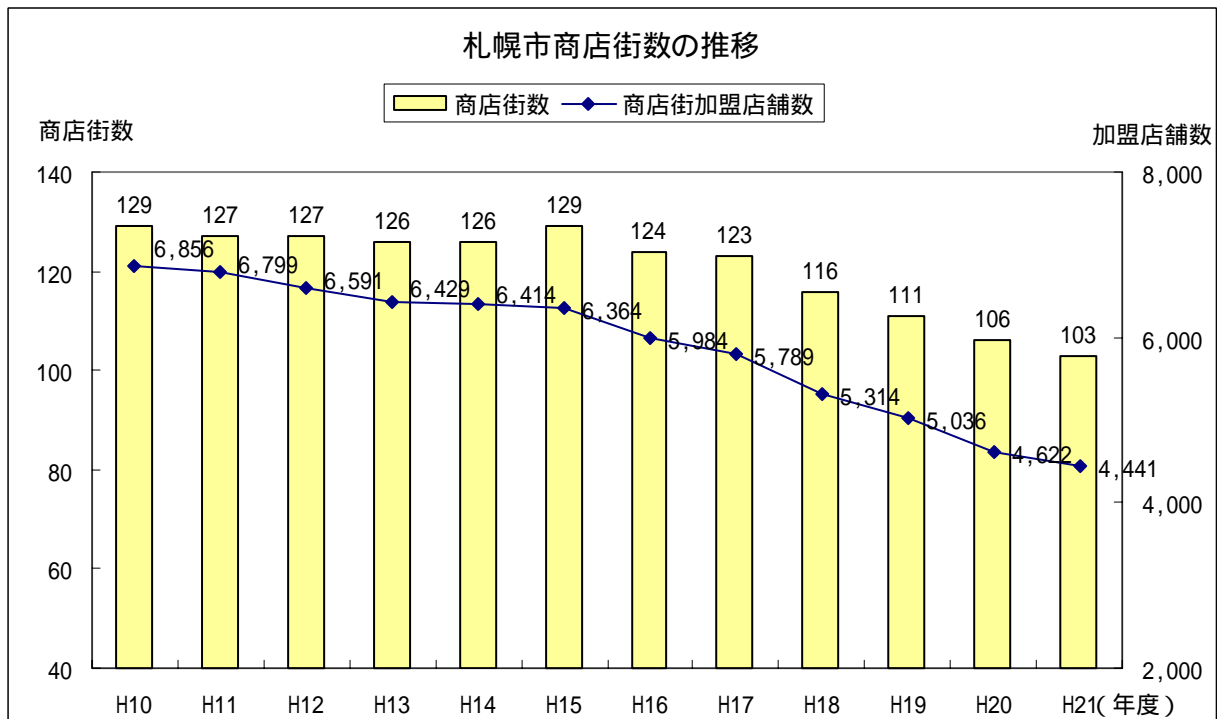
No	団地名	所在地	団地規模	業種
1	発寒鉄工団地	西区発寒14条12丁目ほか	総面積：82.7ha	鉄鋼、金属製品製造、一般機械器具製造、その他
2	発寒鉄工関連団地	西区発寒14条11丁目ほか	総面積：39.1ha	鉄鋼、金属製品製造、一般機械器具製造、建設、卸小売、運送、サービス、設備工事
3	発寒木工団地	西区発寒8条12丁目ほか	総面積：17.8ha	木製製品製造、家具製造、建具製造
4	手稲工業団地	手稲区曙2条4丁目ほか	総面積：32.4ha	食料品製造、木材・木製品製造、家具装備品製造、紙器ダンボール箱製造、出版印刷、金属製品、プラスチック加工、その他
5	丘珠鉄工団地	東区北丘珠3条4丁目ほか	総面積：33.9ha	鉄鋼、金属製品製造、一般機械器具製造
6	東苗穂工業団地	東区東苗穂3条3丁目ほか	総面積：4.5ha	金属製品製造、一般機械器具製造、その他
7	厚別地区軽工業団地	厚別区厚別東4条1丁目ほか	総面積：10.1ha	食料品製造、家具装備品製造、出版印刷、クリーニング、自動車整備
8	厚別地区第2軽工業団地	厚別区厚別東5条1丁目ほか	総面積：6.6ha	食料品製造、家具装備品製造、出版印刷、クリーニング、その他
9	発寒地区第2工業団地	西区発寒17条14丁目ほか	総面積：11.4ha	紙・紙加工製品製造、出版印刷、金属製品製造
10	発寒地区第3工業団地	西区発寒14条14丁目ほか	総面積：4.3ha	木材・木製品製造、家具装備品製造、金属製品製造、電気機械器具製造、クリーニング
11	発寒地区第4工業団地	西区発寒10条14丁目ほか	総面積：3.0ha	金属製品製造、クリーニング
12	丘珠地区工業団地	東区北丘珠5条4丁目ほか	総面積：8.0ha	食料品製造、鉄鋼、金属製品製造、自動車整備
13	手稲山口地区軽工業団地	手稲区曙5条4丁目ほか	総面積：20.0ha	紙・紙加工品製造、石油製品・石炭製品、自動車運送、窯業・土石、その他
14	札幌テクノパーク	厚別区下野幌テクノパーク1丁目ほか	総面積：28.2ha	ソフトウェア技術及びシステム技術の研究開発を行う企業
15	大谷地流通(新卸売)業務団地	白石区流通センター7丁目ほか	総面積：154.0ha	卸売業、運輸業
16	札幌ハイテクビル真栄	清田区真栄363番地ほか	総面積：42.7ha	先端産業、都市型先端技術を活用した製造・流通、その他
17	米里北地区工業団地	白石区米里3条2丁目、4条2丁目	総面積：5.6ha	卸売業、機械修理業、印刷業、その他
18	新川地区工業団地	北区新川西2条1丁目ほか	総面積：14.3ha	運輸業、卸売業、食品製造業、その他
19	札幌アートヴィレッジ	南区芸術の森3丁目	総面積：9.0ha	技術系研究開発

札幌市は、業種ごとのニーズに合わせた特徴ある工業団地を持つ。交通インフラも整備されており、主要都市間や空港、港湾などの物流拠点へのアクセスもスムーズである。

広域都市間連携による企業誘致を進めており、平成21年度には、石狩市と企業誘致に関する協定を締結している。

商店街、NPO法人の概要

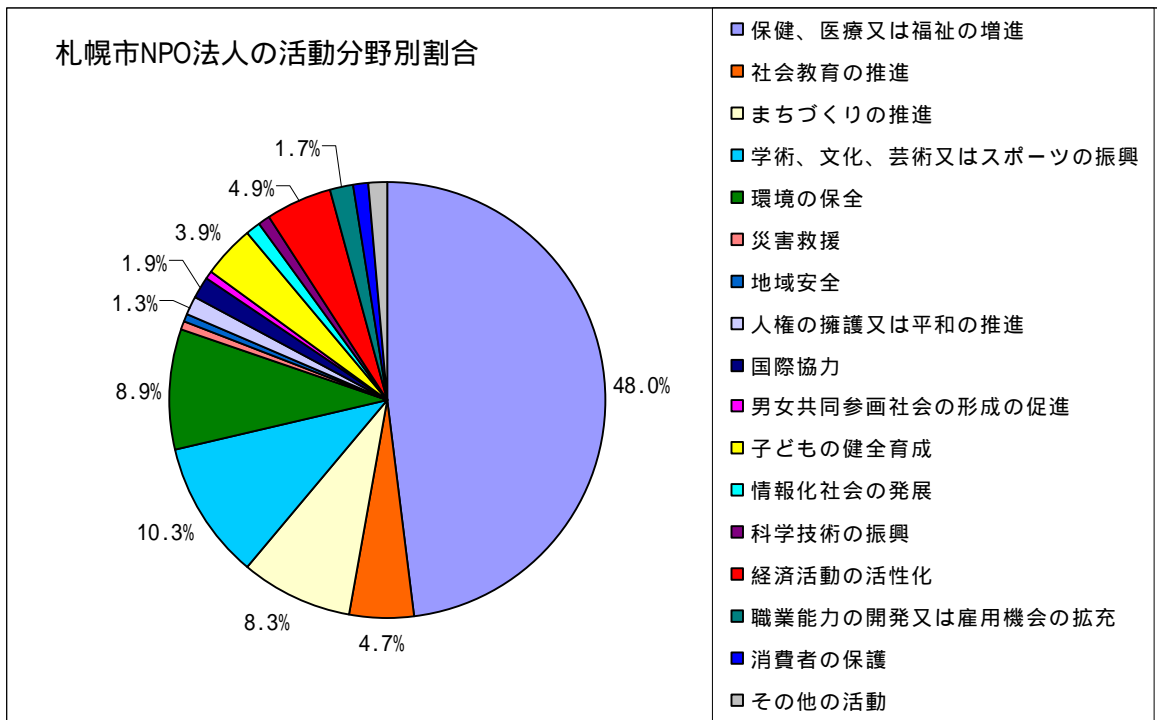
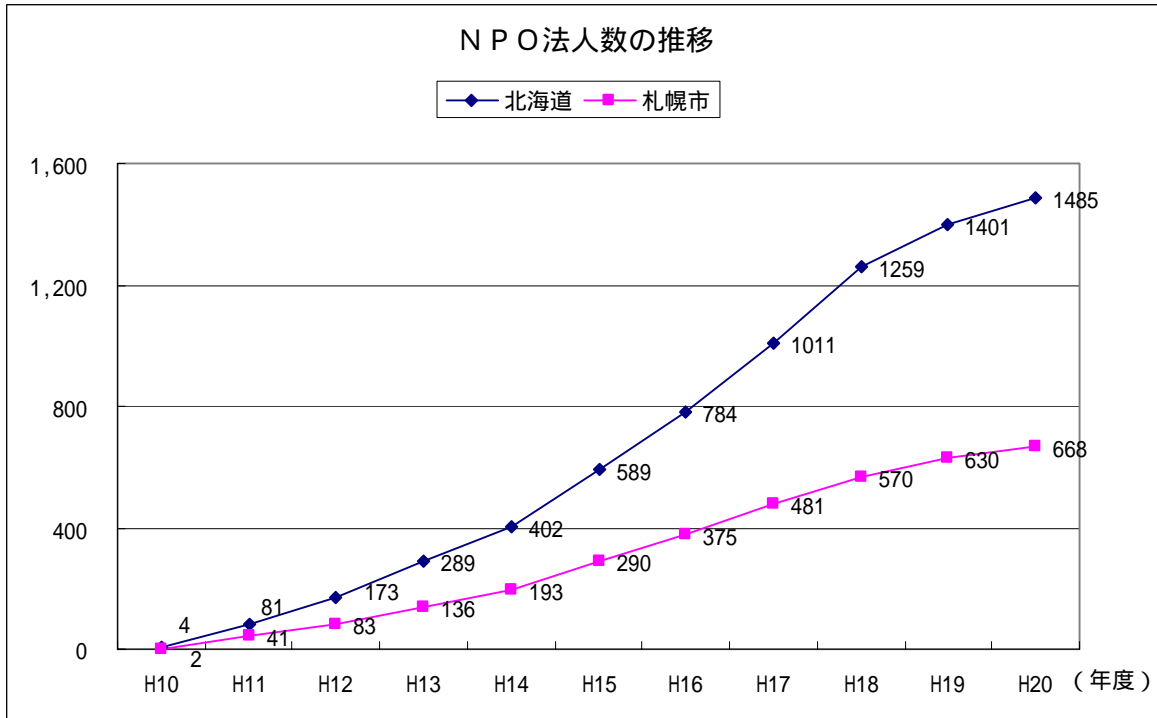
ア) 商店街数の推移



資料: 札幌市産業振興部

平成10年に129であった商店街店舗数は、最近10年で2割減少している。商店街加盟店舗数も同様に減少傾向である。

イ) NPO法人数の推移



資料: 北海道環境生活部、札幌市市民自治推進室(平成 21 年 7 月)

NPO法人の伸び率は、鈍化傾向にあるが増加を続けており、平成 21 年 3 月末現在の札幌市の NPO法人数は、668 である。札幌市の NPO法人数は、北海道の法人数の 45%を占めている。

NPO法人の活動分野としては、「保健、医療又は福祉の増進」、「学術、文化、芸術又はスポーツの振興」、「環境の保全」、「まちづくりの推進」の順に高くなっている。

札幌広域都市圏の大学等教育機関

ア) 大学・短期大学の一覧

【札幌広域都市圏内の大学数】大学 24 校、短大 10 校

【北海道全体の大学数】大学 38 校、短大 19 校

1. 大学

区分	学校名	市町村	学科	定員
国公立	北海道大学	札幌市	文	185
			教育	50
			法	200
			経済	190
			理	300
			医	280
			歯学部	60
			薬学部	80
			工学部	670
			農学部	215
			獣医	40
			水産	215
	北海道教育大学	札幌市	教育	1,210
	札幌医科大学	札幌市	医	110
札幌医科大学	札幌市	保健医療	90	
		デザイン	80	
札幌市立大学	札幌市	看護	80	
		看護	80	
小樽商科大学	小樽市	商	515	
私立	札幌大学	札幌市	経済	250
			外国語	110
			経営	280
			法	220
			文化	230
	北星学園大学	札幌市	文	203
			経済	364
	北星学園大学	札幌市	社会福祉	234
			経済	420
	北海学園大学	札幌市	経営	400
			法	435
			人文	265
			工	260
	北海道工業大学	札幌市	創生工	330
空間創造			220	
医療工			100	
未来デザイン			150	
東海大学(北海道キャンパス)	札幌市	国際文化	210	
		生物理工	200	
札幌国際大学	札幌市	芸術工	160	
		人文	195	
札幌国際大学	札幌市	スポーツ人間	120	
		観光	150	
天使大学	札幌市	看護	87	
札幌大谷大学	札幌市	栄養	85	
札幌大谷大学	札幌市	音楽	80	
		音楽	80	
藤女子大学	札幌市	文	240	
	石狩市	人間生活	240	
北海道医療大学	当別町	薬	150	
		歯	100	
	札幌市	看護福祉	180	
		心理科学	118	

区分	学校名	市町村	学科	定員
私立	道都大学	北広島市	社会福祉	120
			美術	80
			経営	120
	札幌学院大学	江別市	人文	340
			法	200
			経済	200
			経営	200
			社会情報	150
	酪農学園大学	江別市	酪農	425
			獣医学部	120
			環境システム	280
	北海道情報大学	江別市	経営情報	220
			情報メディア	160
	北翔大学	江別市	人間福祉	210
			生涯学習システム	160
			生涯スポーツ	160
	千歳科学技術大学	千歳市	総合光科	240
北海道文教大学	恵庭市	外国語	140	
		人間科学	350	
北海道薬科大学	小樽市	薬学部	210	
		国際文化	200	
苫小牧駒澤大学	苫小牧市	国際文化	200	

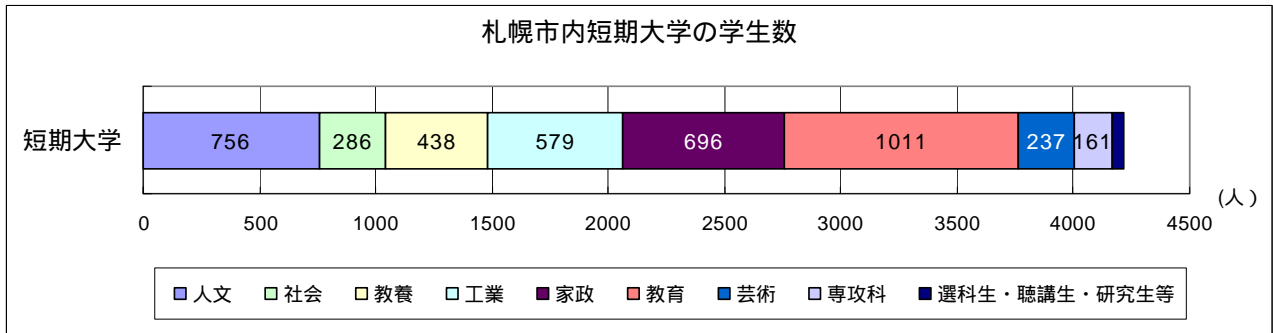
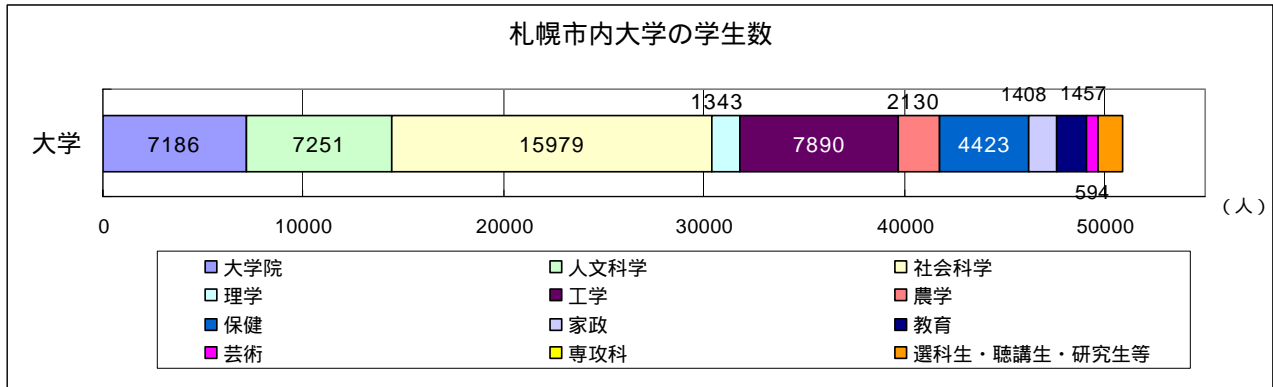
北大水産学部は函館市に、東海大芸術工学部は旭川市にある。
また、北海道教育大学は函館、旭川、釧路、岩見沢に分校がある。

2. 短期大学

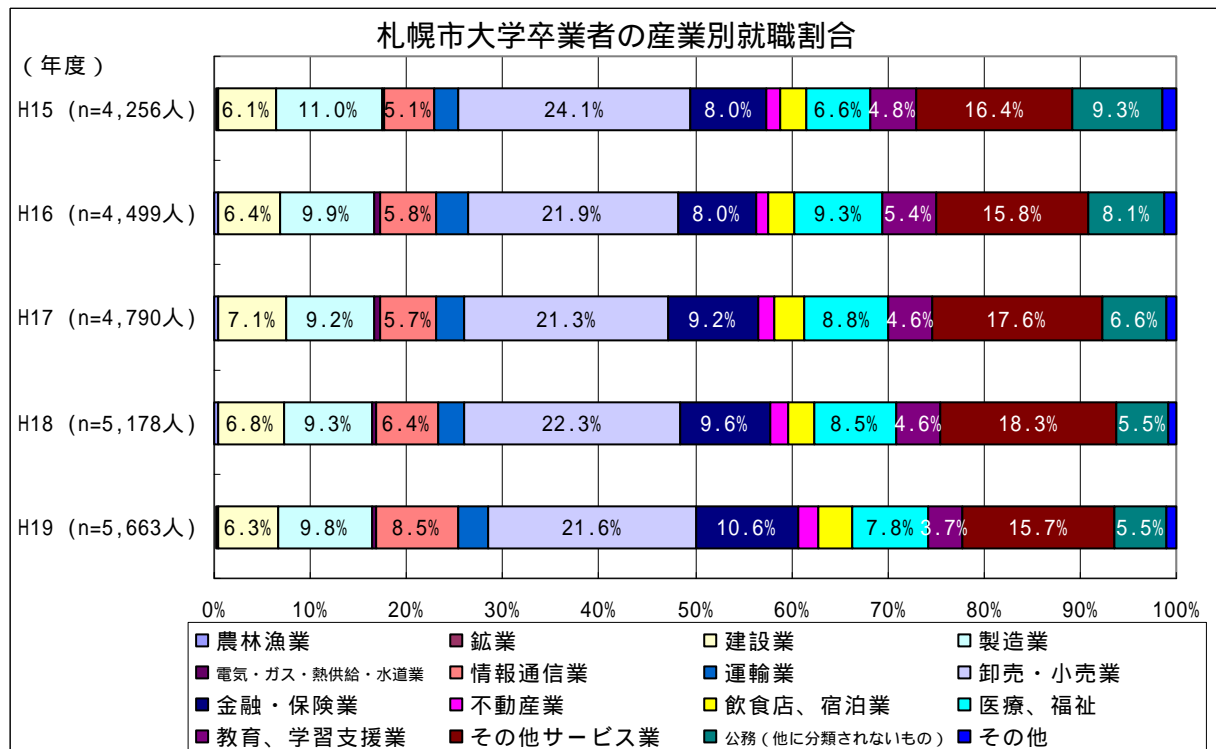
区分	学校名	市町村	学科	定員
私立	北星学園大学短期大学部	札幌市	英文	120
			生活創造	80
	北海道自動車短期大学	札幌市	自動車工業	360
	札幌大谷大学短期大学部	札幌市	保育	100
			美術	90
			音楽	50
	北海道文教大学短期大学部	札幌市	幼児保育	140
	北海道武蔵女子短期大学	札幌市	英文	120
			教養	160
	光塩学園女子短期大学	札幌市	経済	70
			食物栄養	150
	札幌大学女子短期大学部	札幌市	保育	150
	札幌大学女子短期大学部	札幌市	英文	60
			経営	60
	札幌国際大学短期大学部	札幌市	英語コミュニケーション	50
			総合生活	75
	酪農学園大学短期大学部	江別市	幼児教育保育	140
北翔大学短期大学部	江別市	酪農	50	
		人間総合こども	150	

資料:平成 21 年度北海道学校一覧(北海道教育委員会)をもとに作成

イ) 学生の学科別内訳及び卒業者の産業別内訳



資料:平成20年度各大学・各短期のデータをもとに札幌市が作成



資料:平成20年度各大学のデータをもとに札幌市が作成

札幌広域都市圏内には、国公立大学5校、私立大学19校、短大10校があり、札幌を中心に教育機関が集積している。

大学・短大の専攻、大学卒業者の業種は多岐に渡っており、産業界が必要とする人材を育成・輩出する土壌が整っていると言える。

観光客数及び主要観光スポットの概況

ア) 札幌市の主な観光施設・観光行事

主な観光施設入場者数の推移

(単位:人)

	施設名	16年度	順位	17年度	順位	18年度	順位	19年度	順位	20年度	順位
観光施設	モエレ沼公園	420,013	7	708,410	1	831,350	1	778,210	2	813,820	1
	円山動物園	630,565	2	503,846	3	611,521	3	609,614	4	700,558	2
	滝野すずらん丘陵公園	644,874	1	586,416	2	587,072	4	624,850	3	588,237	3
	サッポロさとらんど	262,390	14	478,040	5	732,735	2	870,170	1	531,096	4
	藻岩山	463,724	4	462,332	6	502,430	5	520,857	5	493,247	5
	札幌芸術の森	277,673	13	420,910	8	277,591	14	388,888	10	446,503	6
	大倉山ジャンプ競技場	549,203	3	491,150	4	462,646	6	474,295	6	440,808	7
	北海道庁日本庁舎	435,029	6	439,879	7	441,084	7	445,028	7	441,849	8
	テレビ塔展望台	385,572	9	369,991	10	415,121	8	443,879	8	408,334	9
	羊ヶ丘展望台	448,552	5	419,666	9	414,730	9	396,963	9	385,960	10
参考	札幌ドーム	2,201,963		2,000,417		2,582,677		2,871,479		2,904,458	
	札幌コンサートホールKitara	382,290		395,257		412,411		440,584		441,761	

資料:札幌の観光(札幌市観光コンベンション部)

主な観光行事入場者数の推移

(単位:千人)

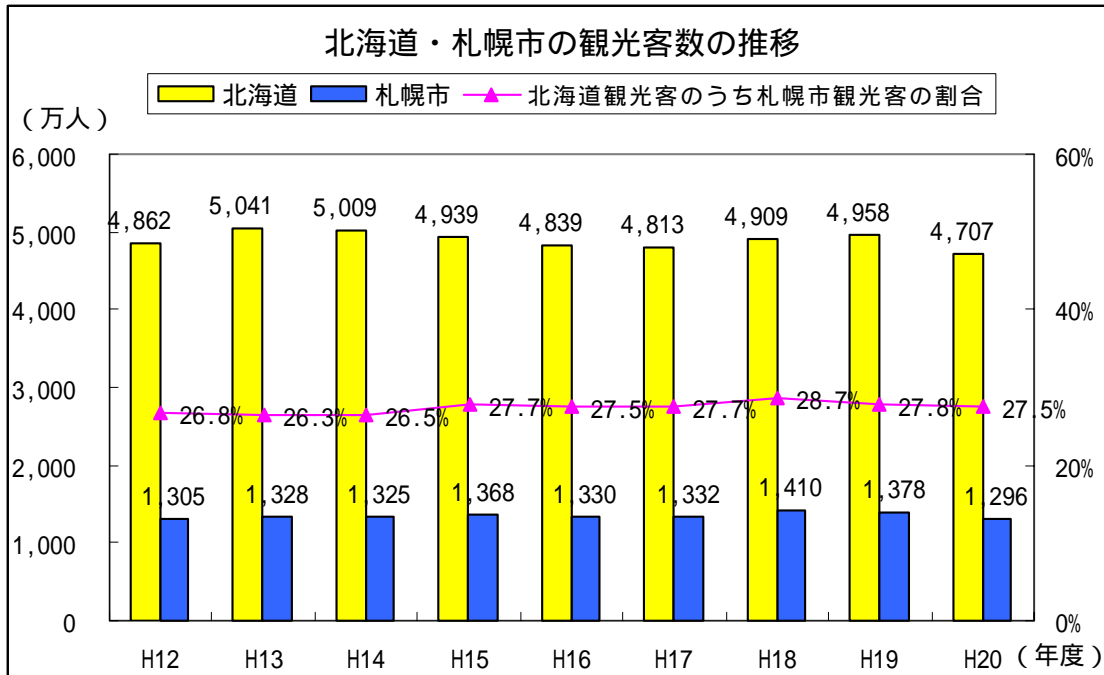
イベント名	概要	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
さっぽろ雪まつり	昭和25年開始、平成21年で60回目。大通会場のほか、つどい会場(H21)、すすきの会場で開催。雪水像数286基(H21)。	2,179	2,191	1,985	2,159	2,080	-
YOSAKOIソーラン祭り	平成4年開始、平成21年で18回目。大通公園等市内25会場で、延べ33千人、316チームが参加(H21)。	208	214	186	216	202	179
さっぽろ夏祭り	昭和29年開始、平成21年で56回目。大通納涼ビアガーデン、北海盆踊り等を実施。ビール消費量520kl(H21)。	1,171	1,134	1,523	1,192	1,408	1,378
さっぽろライラック祭り	昭和34年開始、平成21年で51回目。苗木プレゼント、ライラック音楽祭、ワインガーデン等を開催。	285	336	347	364	373	378
さっぽろ菊まつり	昭和38年開始、平成21年で55回目。菊花プレゼント、菊花展等を開催。	集計ナシ					
さっぽろホワイトイルミネーション	昭和56年開始、平成21年で29回目。大通公園、駅前通り等を会場に、37万個の電球を飾る。期間中にミュンヘン・クリスマス市を開催。	集計ナシ					
さっぽろオータムフェスト	平成20年開始。「北海道・札幌の食」をメインテーマに、道内各地域のアンテナショップの役割を果たし、北海道全体の活性化に貢献。	-	-	-	-	724	1,304

資料:札幌の観光(札幌市観光コンベンション部)

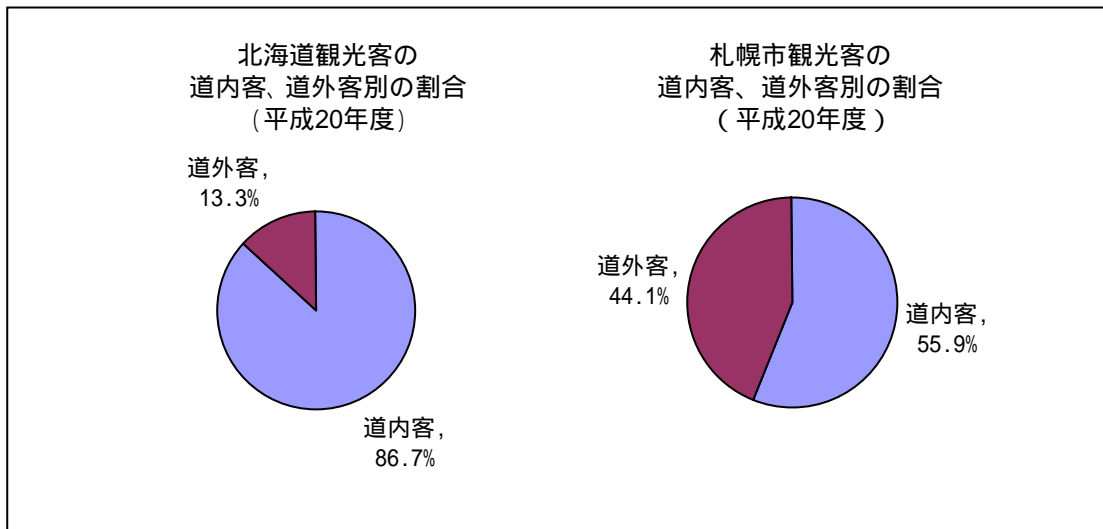
平成20年度の札幌市内主な観光施設への入場者は、モエレ沼公園、円山動物園、滝野すずらん公園の順であった。モエレ沼公園は最近5年間で約2倍の入場者数となっているほか、円山動物園の入場者数は、近年回復傾向にある。

平成20年度から「北海道・札幌の食」をテーマに「さっぽろオータムフェスト」が始まった。平成21年度の入場者は130万人を超えている。

イ) 観光客数の推移



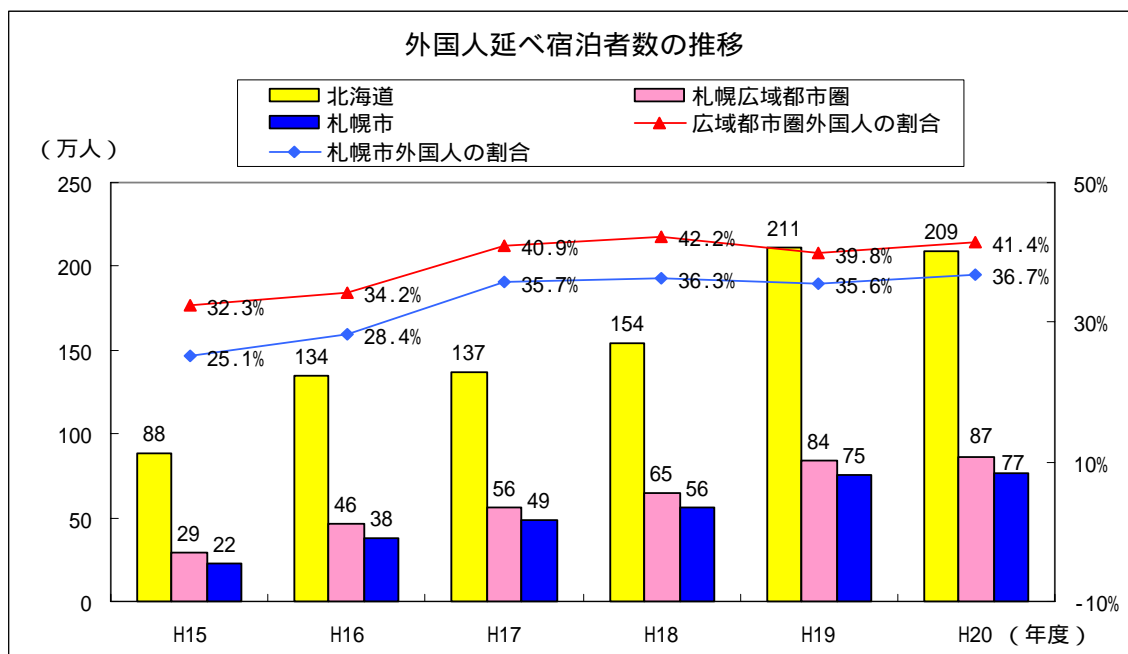
資料:北海道観光入込客数調査報告書(北海道観光客)
 北海道のデータ:実人数、札幌市のデータ:延べ人数



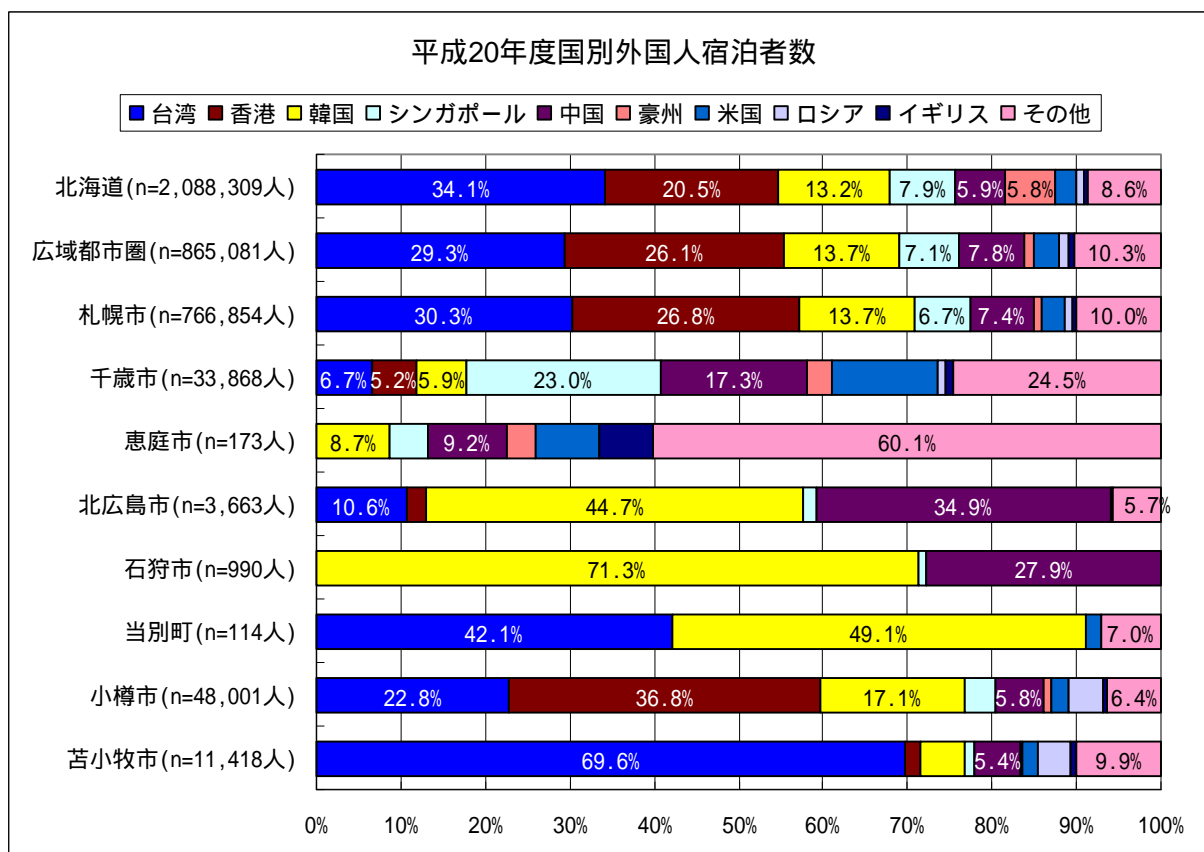
資料:北海道観光入込客数調査報告書(北海道観光客)

北海道の観光客総数のうち、札幌市への観光客は3割弱である。
 札幌市への観光客数は、平成18年度は1,410万人であったが、平成20年度は1,296万人と、近年は減少傾向にある。
 札幌市観光客の道内客、道外客別の内訳は、道内客が約56%、道外客が約44%となっている。

ウ) 外国人観光客の状況



資料: 北海道観光入込客数調査報告書(北海道経済部)



資料: 北海道観光入込客数調査報告書(北海道経済部)

北海道の外国人宿泊者総数のうち、札幌広域都市圏への宿泊は4割前後を占めている。また、最近5年間で、札幌広域都市圏及び札幌市の宿泊者数は3倍強の伸びを示している。

平成20年度札幌市外国人宿泊者数の国別は、台湾、香港、中国の順となっており、約9割がアジアからの観光客で占めている。

札幌市の文化芸術施設等の概況

ア) 札幌市の主な文化芸術施設等の一覧

主な文化芸術施設の一覧

施設名称	概要
札幌コンサートホール(Kitara)	平成9年に開館。「世界最高水準の響き」と高い評価を受けるクラシック音楽の中心施設。大ホール2,008席。
札幌市教育文化会館	昭和57年に開館。教育及び文化芸術活動の中心的施設。大ホール1,100席。
札幌市民ホール	平成19年に開館。旧札幌市民会館の跡地に、主に市民の学習成果等の発表の場として提供。大ホール1,500席。
さっぽろ芸術文化の館	昭和46年に社会保険庁が設置(旧「北海道厚生年金会館」)。平成21年12月から札幌市の所有施設となり、名称を「さっぽろ芸術文化の館」と変更した。大ホールは2,300席と、北海道最大規模。
札幌芸術の森	昭和61年にオープン。約40haの広さの園内に、美術館や各種工芸等を行える施設が点在。音楽、演劇等の発表の場としてアートホール、野外ステージを設置。
佐藤忠良記念子どもアトリエ	平成20年にオープン。札幌市ゆかりの彫刻家である佐藤氏を記念した子どもアトリエを芸術の森野外美術館内に設置。
モエレ沼公園	平成17年にグランドオープン。彫刻家故イサムノグチ氏が基本設計をする。ガラスのピラミッド、モエレ山、海の噴水などの印象的な造形物が広大な空間に配置。
札幌市アイヌ文化交流センター	平成15年にオープン。愛称はサッポロピリカコタン。北の大地に先住し、独自文化を育んできたアイヌ民族の生活や歴史、芸術を楽しみながら学べる。伝統衣服や民具など約300点展示。
札幌市民ギャラリー	昭和57年に開館。展示室5室、予備展示室1室、展示ホール2室を有し、美術・書道の公募展、市民の日常制作活動展など多彩な展覧会を開催している。
あけぼのアート&コミュニティセンター	平成16年3月に閉校した旧曙小学校跡施設を活用し、平成21年11月に開設。文化芸術団体に対する貸室のほか、コマ貸しが可能な音楽室、地域住民のコミュニティスペース等を備える。
こども劇場(こくま座・やまびこ座)	こくま座は、全国初の公営の人形劇専門劇場として昭和51年7月に開設。やまびこ座は人形劇・児童劇などの専門劇場として昭和63年8月に開設。

主な博物館の一覧

				平成19年度末現在			
区分	施設名	所在地	開館年	区分	施設名	所在地	開館年
総合	北大北方生物園フィールド科学センター-植物園	中央区北3条	明15	歴史	千歳鶴酒ミュージアム	中央区南3条	平14
	札幌市平岸郷土史料館()	豊平区平岸3条	昭57		札幌市アイヌ文化交流センター()	南区小金湯	平15
	弥永北海道博物館	北区北19条	昭60		樺太関係資料館	中央区北3条	平16
	簾舞郷土資料館(旧黒岩家住宅)()	南区簾舞1条	昭61	美術	北海道立三岸好太郎美術館	中央区北2条	昭42
	北海道大学総合博物館	北区北10条	平11		北海道立近代美術館	中央区北1条	昭52
	あしりべつ郷土館	清田区清田1条	平14		本郷新記念札幌彫刻美術館	中央区宮の森4条	昭55
歴史	札幌市手稲記念館	西区西町南	昭44	札幌芸術の森()	南区芸術の森	昭61	
	北海道開拓記念館()	厚別区小野幌	昭46	札幌マイセン美術館	中央区北2条	平 8	
	札幌市文化資料室()	中央区南8条	昭48	科学	雪印乳業史料館	東区苗穂町	昭52
	北海道開拓の村	厚別区小野幌	昭58		札幌市青少年科学館()	厚別区厚別中央1条	昭56
	サッポロビール博物館	東区北7条	昭62		札幌市豊平川さけ科学館()	南区真駒内公園	昭59
	札幌大学埋蔵文化財展示室	豊平区西岡3条	平元		札幌市下水道科学館()	北区麻生町	平 9
	北海道立文学館	中央区中島公園	平 7	札幌市博物館活動センター()	中央区北1条	平13	
	エリエールスクエア札幌 渡辺淳一文学館	中央区南12条	平10	動物園	札幌市円山動物園()	中央区宮ヶ丘	昭26
	札幌ウィンタースポーツミュージアム()	中央区宮の森	平12		水族館	サンピアザ水族館	厚別区厚別中央2条

() : 札幌市の所有

資料：(財)日本博物館協会

札幌市登録文化財・指定文化財の一覧

平成20年4月1日現在

区分	名称	所在地	指定年	
国指定	重要文化財	八窓庵(旧舎那院忘筌)()	中央区中島公園	昭25
	重要文化財	豊平館()	中央区中島公園	昭39
	重要文化財	北海道庁旧本庁舎	中央区北2・3条	昭44
	重要文化財	北大農学部第二農場	北区北18・19条	昭44
	重要文化財	旧札幌農学校演武場(時計台)()	中央区北1条	昭45
	重要文化財	北海道大学農学部植物園・博物館	中央区北3条	平元
	重要文化財	太刀銘国俊	-	昭8
	重要文化財	刀無銘伝来国行	-	昭31
	重要文化財	箱館奉行所文書	中央区北3条	平16
	重要有形民俗文化財	アイヌのまるきぶね	中央区北3条	昭32
	重要無形民俗文化財	アイヌ古式舞踊	南区小金湯	平6
	史跡	開拓使札幌本庁舎跡及び旧道庁本庁舎	中央区北2・3条	昭42
	史跡	琴似屯田兵村兵屋跡()	西区琴似	昭57
	天然記念物	円山原始林	円山	大10
	天然記念物	藻岩原始林	藻岩	大10
	道指定	有形文化財	琴似屯田兵屋	西区琴似
有形文化財		札幌市K-446遺跡出土の遺物()	中央区南22条	昭55
有形文化財		旧永山武四郎邸()	中央区北2条	昭62
市指定	有形文化財	清華亭()	北区北7条	昭36
	有形文化財	新琴似屯田兵中隊本部()	北区新琴似	昭49
	有形文化財	木造日蓮聖人坐像	中央区南11条	昭56
	有形文化財	旧黒岩家住宅(旧簾舞通行屋)()	南区簾舞	昭59
	有形文化財	旧琴似川流域の竪穴住居跡分布図()	中央区南22条	平16
	有形文化財	札幌市N30遺跡出土品()	中央区南22条	平16
	有形文化財及び史跡	札幌村・大友亀太郎関係歴史資料及び史跡()	東区北13条	昭62
	史跡	手稲山口バツ塚()	手稲区手稲山口	昭53
無形文化財	丘珠獅子舞	東区丘珠	昭49	
国登録	有形文化財	札幌市資料館(旧札幌控訴院)()	中央区大通西	平9
	有形文化財	北大古河記念講堂	北区北9条	平9
	有形文化財	北星学園創立百周年記念館	中央区南4条	平10
	有形文化財	日本キリスト教団札幌教会	中央区北1条	平10
	有形文化財	北海道知事公館(旧三井クラブ)	中央区北1条	平11
	有形文化財	杉野目家住宅	中央区南19条	平11
	有形文化財	北大農学部博物館パチェラー記念館	中央区北3条	平12
	有形文化財	北大附属植物園庁舎	中央区北3条	平12
	有形文化財	北大旧札幌農学校昆虫及養蚕学教室	北区北9条	平12
	有形文化財	北大旧札幌農学校図書館読書室	北区北9条	平12
	有形文化財	北大旧札幌農学校図書館書庫	北区北9条	平12
	有形文化財	エドウィン・ダン記念館()	南区真駒内泉町	平12
	有形文化財	旧西岡水源池取水塔()	豊平区西岡公園	平13
	有形文化財	沼田家住宅旧りんご倉庫	豊平区西岡4条	平18

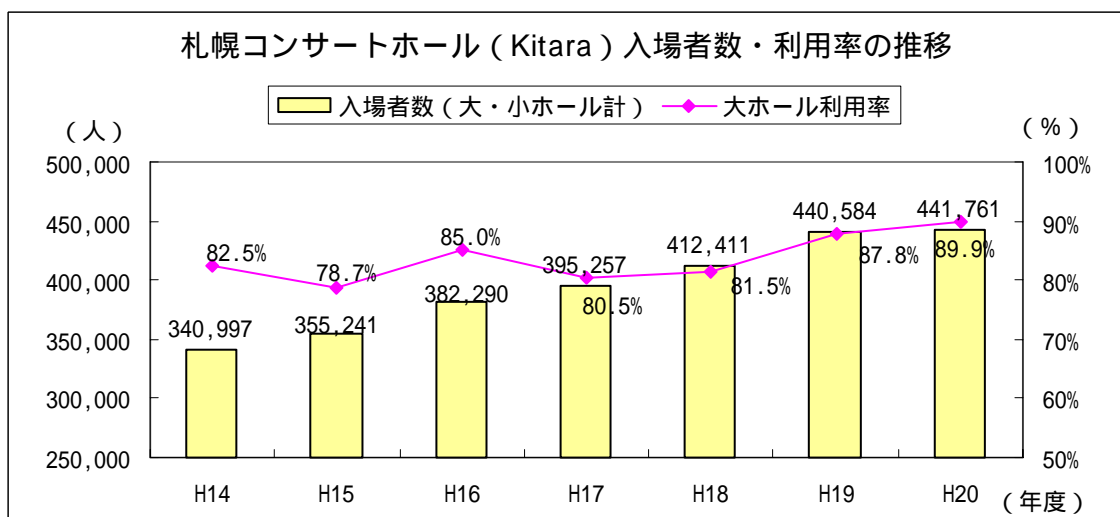
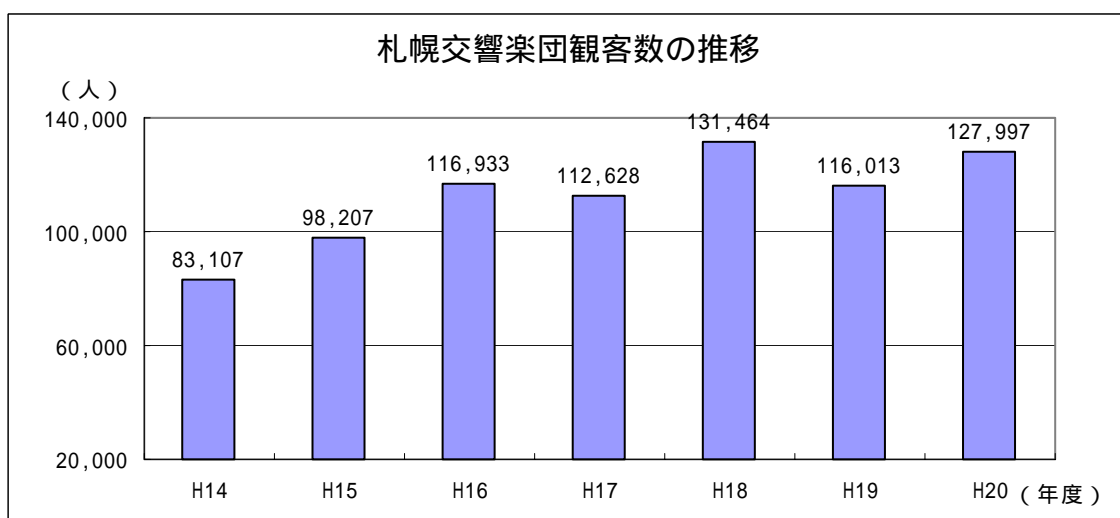
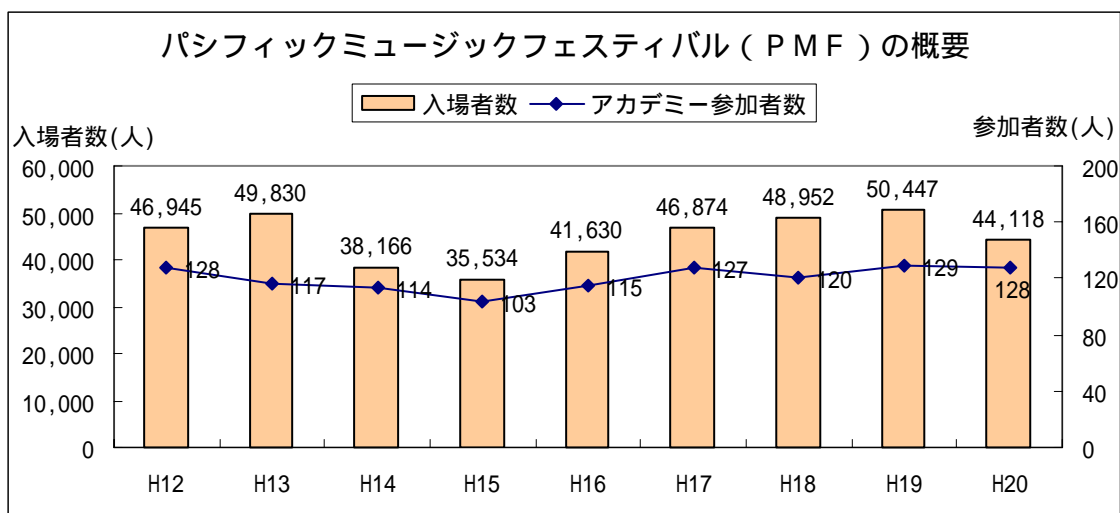
:札幌市の所有

資料:札幌市文化部

札幌市には、「世界最高水準の響き」と言われるキタラのほか、「芸術の森」、「モエレ沼公園」など、特徴的な文化芸術施設が点在している。

現在、札幌市内の指定文化財は、国指定15件、道指定3件、市指定9件の計27件である。また、登録有形文化財は14件である。

イ) 音楽関連イベント、施設等の概況



資料: 札幌市文化部

毎夏、世界三大音楽教育祭の一つであるPMFが開催されており、50,000人前後の入場客で賑わっている。また、プロオーケストラ札幌交響楽団の観客数は年間10万人を超えている。

札幌コンサートホール (Kitara) の入場者数は年々増加傾向にあるほか、大ホールは9割前後という高い稼働率を示している。

札幌市のスポーツ施設等の概況

ア) 札幌市内の主なスポーツ施設の一覧

1. 札幌市スポーツ部所管の主な施設

項目		施設数	施設名	利用者数(人)		
				18年度	19年度	20年度
屋内施設	体育館	11	中央体育館、(中央区以外の)各区体育館、中島体育センター、美香保体育館(夏季)	1,120,282人	1,139,394人	1,177,419人
	屋内競技場	1	宮の沢屋内競技場	24,792人	23,665人	22,396人
	スケートリンク	3	美香保体育館(冬季)、月寒体育館、星置スケート場	100,804人	94,464人	87,798人
	温水プール	8	東、白石、厚別、清田、豊平公園、西、手稲曙、平岸各温水プール	893,177人	914,843人	904,838人
屋外施設	野球場	3	円山球場、麻生球場、美香保公園野球場	97,719人	86,602人	88,901人
	庭球場(テニスコート)	5	円山庭球場、中島公園庭球場、月寒屋外競技場庭球場、麻生庭球場、スポーツ交流施設庭球場	153,618人	152,540人	156,455人
その他夏季スポーツ施設	陸上競技施設	1	円山競技場(円山補助競技場を含む)	84,352人	90,096人	94,046人
	弓道場	1	月寒屋外競技場弓道場	2,333人	2,588人	2,360人
	ラグビー場	1	月寒屋外競技場ラグビー場	9,039人	12,721人	6,222人
その他冬季スポーツ施設	スキージャンプ(ラージヒル)	1	大倉山ジャンプ競技場	462,646人	474,295人	440,808人
	スキージャンプ(ノーマルヒル)	1	宮の森ジャンプ競技場	29,132人	25,679人	36,212人
	クロスカントリーコース	1	白旗山競技場	32,313人	19,605人	22,131人
	屋外スケートリンク	1	円山競技場(冬季間の自然凍結により1周約300mのスケートリンクを造成)	9,076人	10,018人	7,275人
その他札幌市所有施設	札幌ドーム(プロ野球、サッカー、コンサート、展示会、見本市等)			2,685,959人	2,973,571人	2,997,033人
	スポーツ交流施設(コミュニティドーム(愛称「つどむ」)を中核施設とする複合施設。野球、サッカー、テニス、フットサル等)			446,345人	496,141人	762,654人
	藤野野外スポーツ交流施設(リージュ競技場、スキーコース等)			13,675人	7,921人	16,576人
	札幌ウィンタースポーツミュージアム(札幌オリンピック開催都市の栄誉と功績の継承、ウィンタースポーツ普及・振興施設)			121,946人	108,922人	99,114人

資料:札幌市スポーツ部

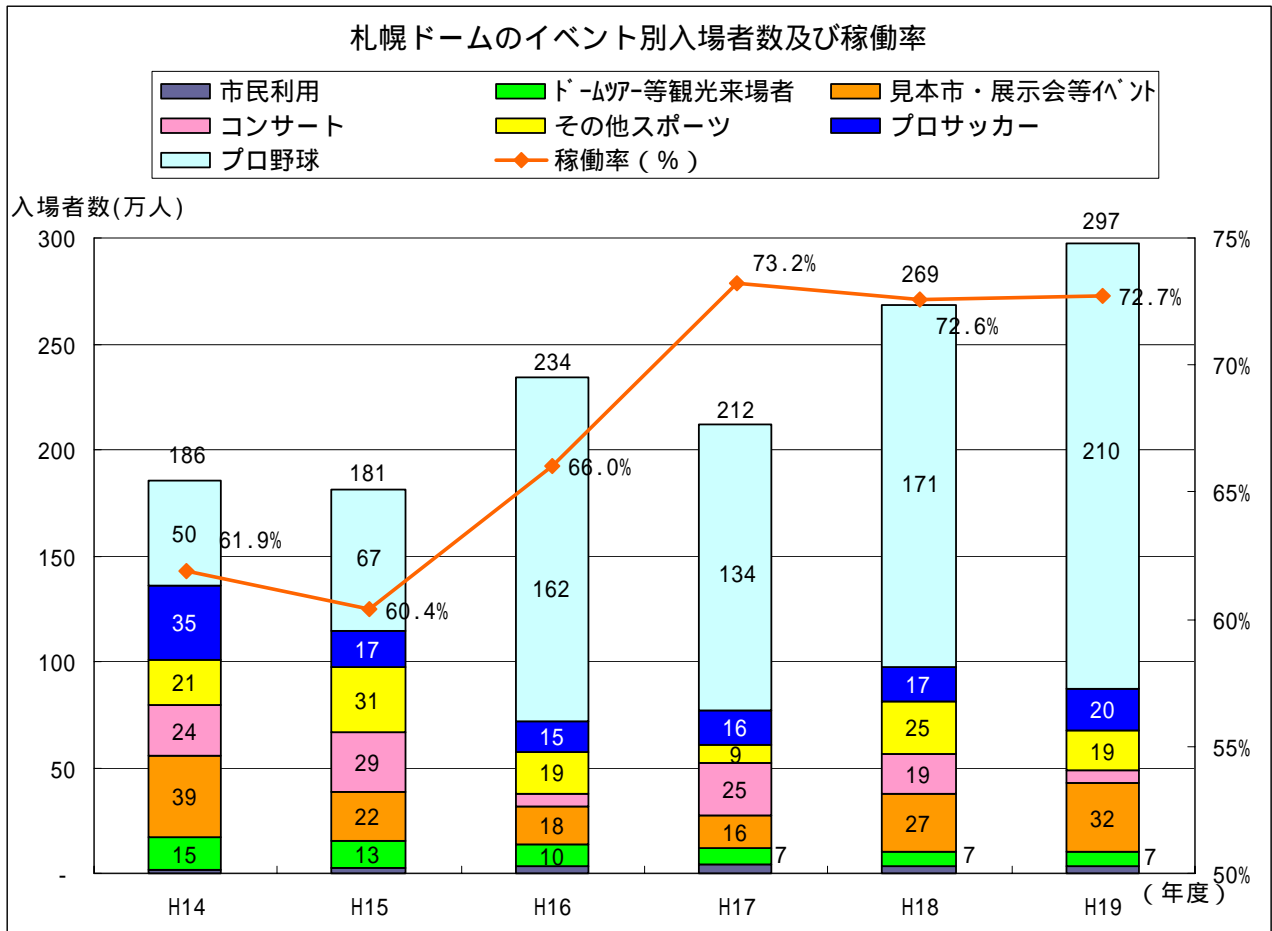
2. その他の主な施設

項目	施設数	施設名
スキー場	5()	サッポロテイネ、ばんけい、藻岩山、札幌国際、()藤野野外スポーツ交流施設
スケート場(フィギュアスケート・アイスホッケー等)	1	真駒内セキスイハイムアイスアリーナ
パークゴルフ場	10	前田森林公園、山口緑地西、山口緑地東、川下公園、平岡公園、百合が原公園、手稲稲積公園、吉田川公園、北発寒公園、西岡中央公園
競技場(サッカー、陸上等)	1	札幌厚別公園競技場
体育館(バスケット、フットサル等)	1	北海道立総合体育センター(きたえーる)

()藤野野外スポーツ交流施設は、札幌市スポーツ部所管施設。

札幌には、あらゆるジャンルのスポーツ施設が存在する。特に、スキー場、ジャンプ競技場、スケートリンク、リージュ対応施設など、冬季対応型スポーツ施設が幅広く存在している。

イ) 札幌ドーム入場者数

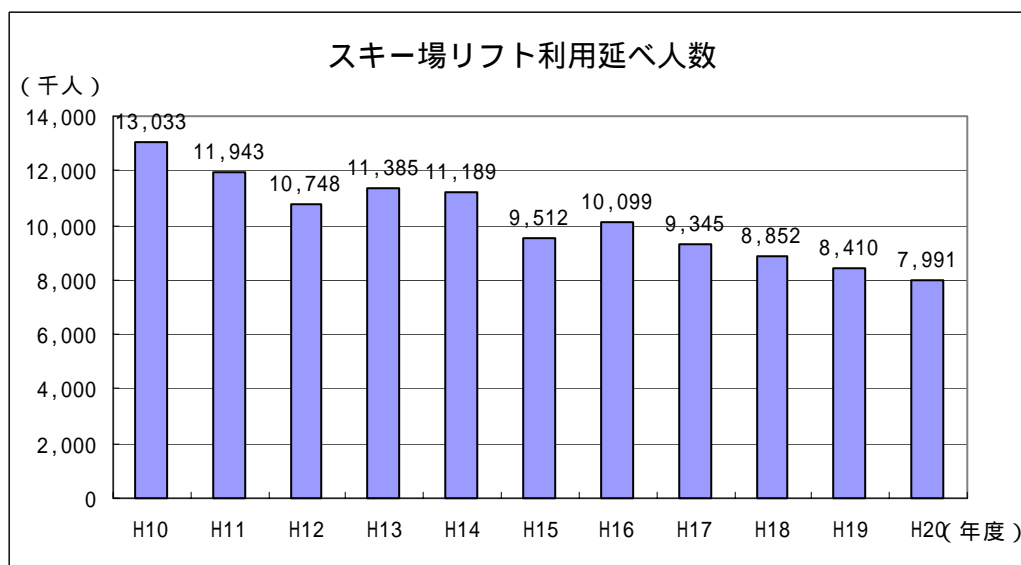


資料:札幌市スポーツ部

平成 13 年 6 月にオープンした札幌ドームは、プロ野球をはじめ、サッカー、コンサート、展示会、見本市等、様々な用途で利用されている。平成 19 年に開催された F I S ノルディックスキー世界選手権札幌大会では、クロスカントリー会場として使用された。

平成 16 年に「北海道日本ハムファイターズ」が誕生したが、その翌年以降、札幌ドームの入場者数は増加傾向を示している。

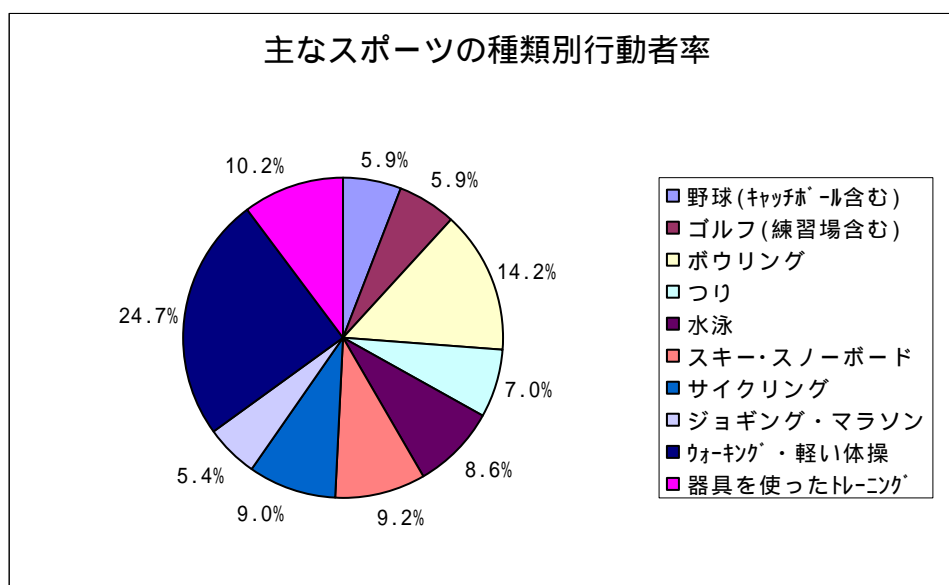
ウ) スキー場リフト利用者数



資料:札幌の観光(札幌市観光コンベンション部)

平成10年度に130万人を超えていたスキー場リフトの利用者数は、スキー場の廃止等の影響もあり、平成20年度の利用者数は、平成10年度の約6割に減少している。

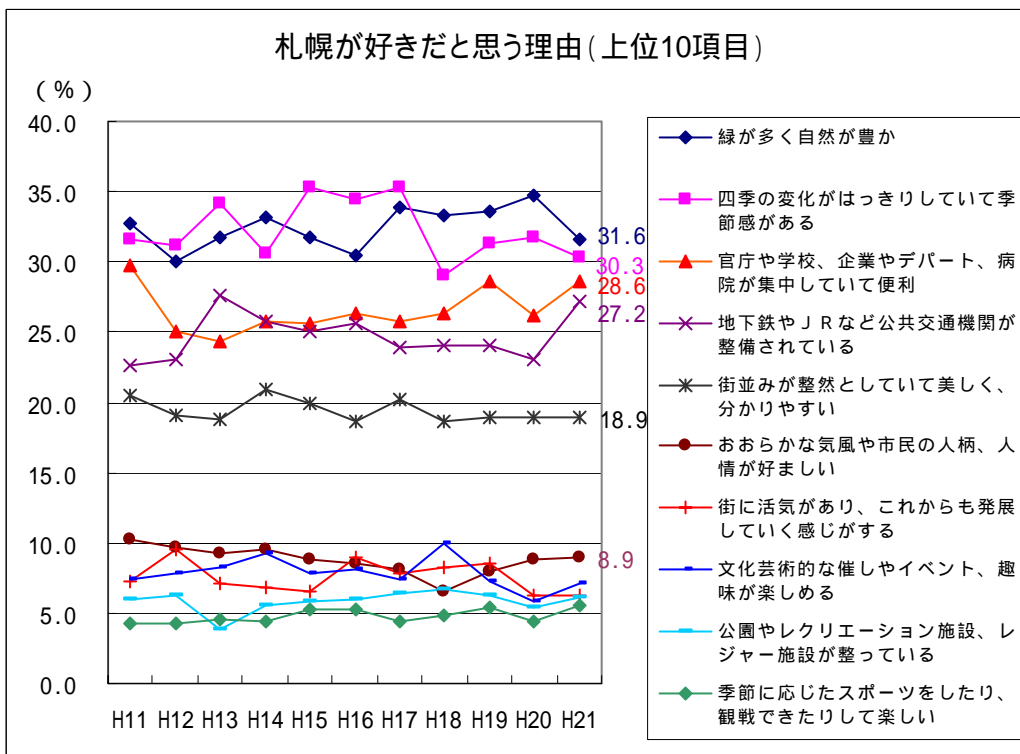
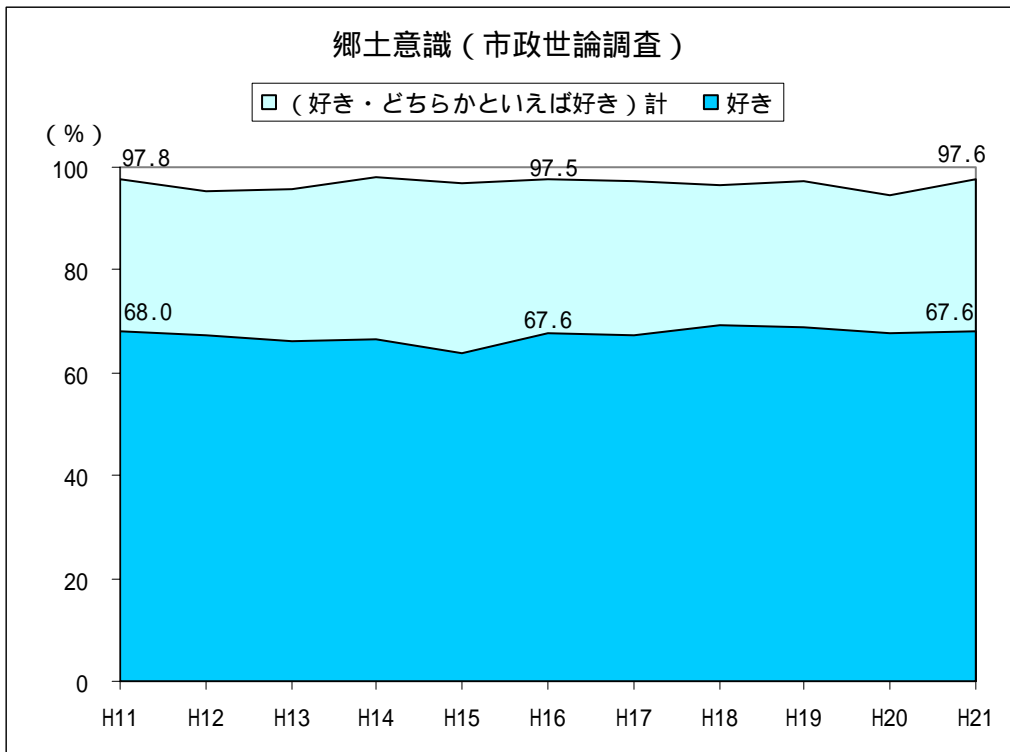
エ) スポーツ種別別行動者率



資料:平成18年社会生活基本調査(札幌市企画部)

主なスポーツの種類別行動者率は、「ウォーキング・軽い体操」24.7%、「ボウリング」14.2%、「器具を使ったトレーニング」10.2%の順となっている。

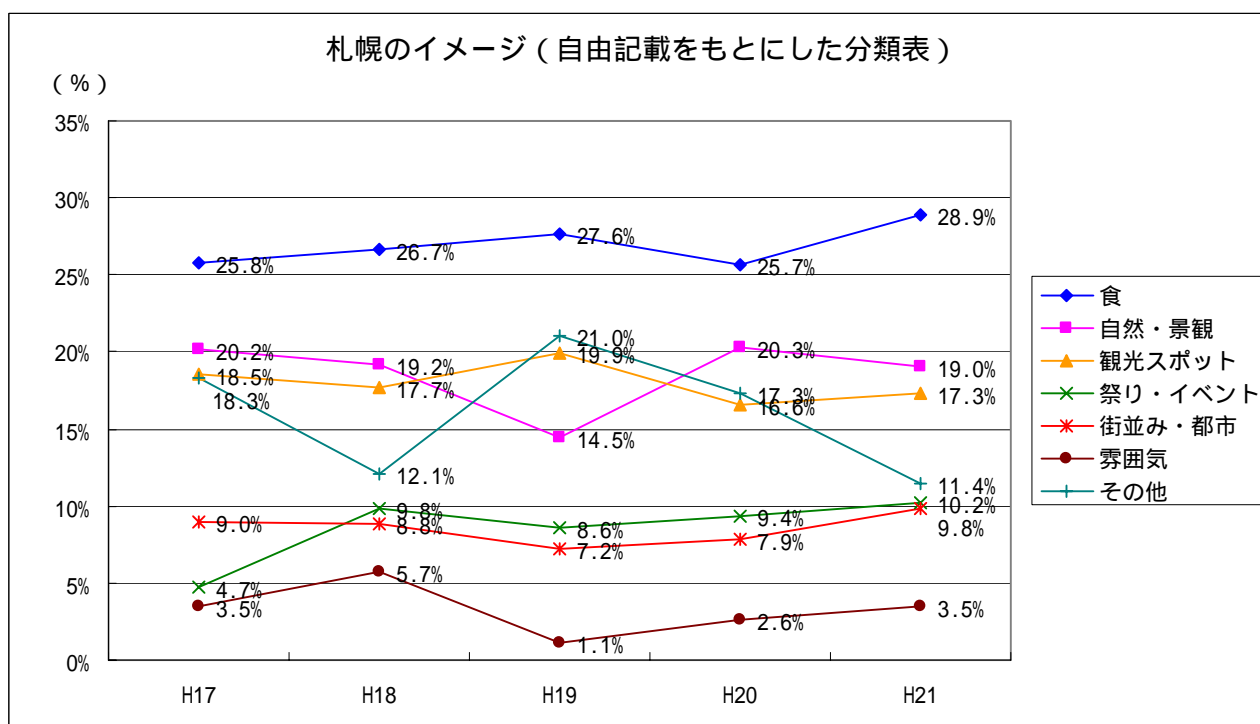
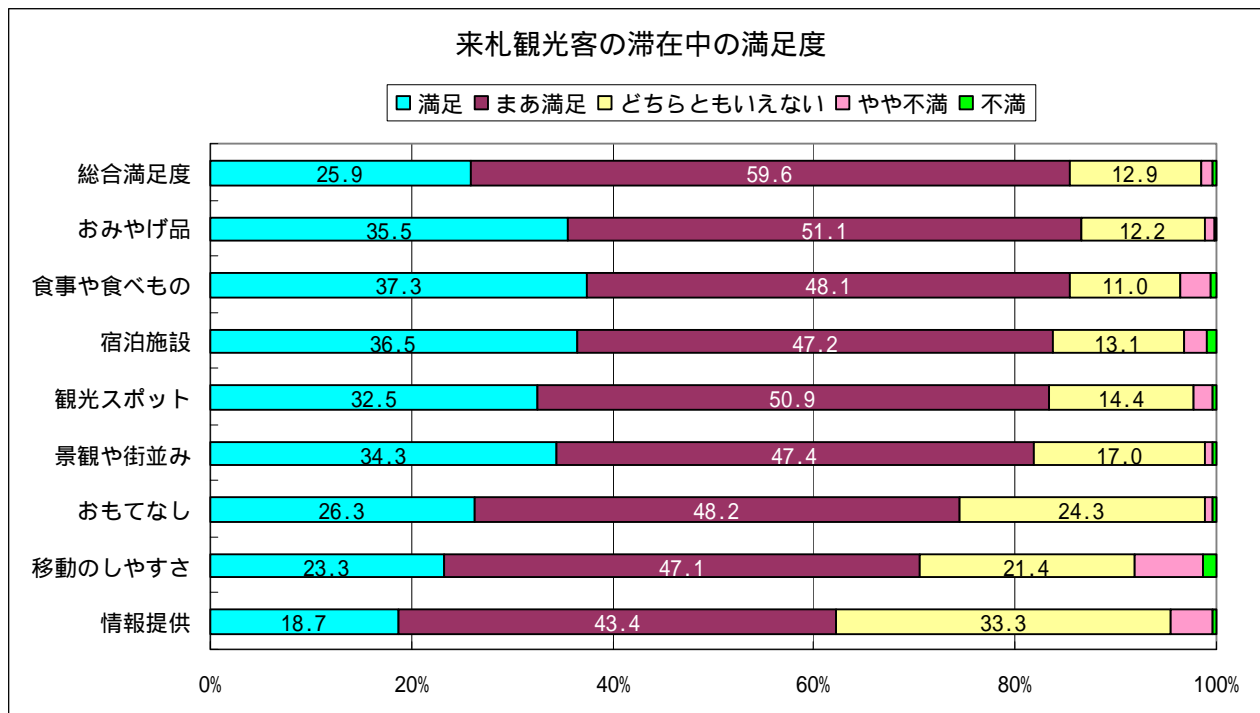
札幌市の都市イメージ
ア) 市政世論調査の状況



資料：札幌市市政世論調査（札幌市広報部）

「好き」・「どちらかといえば好き」を合わせた郷土意識は、30年連続90%を超えている。札幌が好きだ理由としては、「緑が多く自然が豊か」、「四季の変化がはっきりしていて季節感がある」が毎年上位2位までを占めており、自然環境の要因が大きい。

イ) 来札観光客満足度調査の状況



資料:平成 21 年来札観光客満足度調査 (札幌市観光コンベンション部)

札幌の観光地としての総合満足度は、「満足」、「まあ満足」を合わせると 85.5%であった。項目別では、「おみやげ品」、「食事や食べもの」の満足度が高くなっている。

札幌と聞いて思い浮かべるイメージとしては、「ラーメン」、「食べ物が美味しい」など「食分野」が 28.9%と最も高かった。

ウ) 地域ブランド調査

1. 地域ブランド調査2009の結果

項目	1位	2位	3位	4位	5位
総合	函館市	札幌市	京都市	横浜市	神戸市
認知度	京都市	新宿区	大阪市	横浜市	神戸市
魅力度	函館市	札幌市	京都市	横浜市	神戸市
情報接触度	大阪市	夕張市	新宿区	横浜市	札幌市
居住意欲	横浜市	神戸市	鎌倉市	京都市	札幌市
観光意欲	札幌市	函館市	京都市	富良野市	小樽市
訪問率	新宿区	京都市	横浜市	品川区	渋谷区
産品購入意欲(食品)	札幌市	夕張市	函館市	仙台市	京都市
産品購入意欲(非食品)	伊万里市	輪島市	有田町	富良野市、小樽市	-

2. 地域ブランド調査2008の結果

項目	1位	2位	3位	4位	5位
総合	札幌市	函館市	京都市	横浜市	小樽市
認知度	京都市	大阪市	名古屋市	新宿区	横浜市
魅力度	札幌市	函館市	京都市	横浜市	小樽市
情報接触度	夕張市	大阪市	札幌市	横浜市	新宿区
居住意欲	横浜市	鎌倉市	札幌市	神戸市	京都市
観光意欲	札幌市	函館市	小樽市	京都市	富良野市
訪問率	新宿区	品川区	横浜市	渋谷区	大阪市
産品購入意欲(食品)	札幌市	夕張市	函館市	名古屋市	京都市
産品購入意欲(非食品)	伊万里市	輪島市	富良野市	小樽市	有田町

資料: 地域ブランド調査(株)ブランド総合研究所

民間シンクタンクが実施する「地域ブランド調査 2009」の結果、平成 18 年の調査開始以来、3 年連続総合全国 1 位であった札幌市の順位は、函館市に続き全国 2 位となった。

項目別では、「観光意欲」、「産品購入意欲(食品)」において、全国 1 位であった。